Canon

BJ F100

リファレンスガイド

はじめに

Canon

このたびは BJ F100 をお買い上げいただきありがとうございます。
このリファレンスガイドは、プリンタ本体とプリンタドライバの機能を総合的に説明しています。
本機の機能や操作方法を十分にご理解いただき、末長くご使用ください。

注記

リファレンスガイドに掲載されているプリンタドライバの設定画面は、すべて Windows 98 で使用する場合の画面です。Windows 95 で使用する場合も、ほとんど同じ設定画面が表示され、操作方法も変わりません。
Windows 3.1 で使用する場合は、設定画面のデザインが異なるため、操作方法に若干の違いがあります。詳細はプリンタドライバのヘルプをご覧ください。

目次

目次内の青色の項目は、操作手順の説明です。

本機の特長

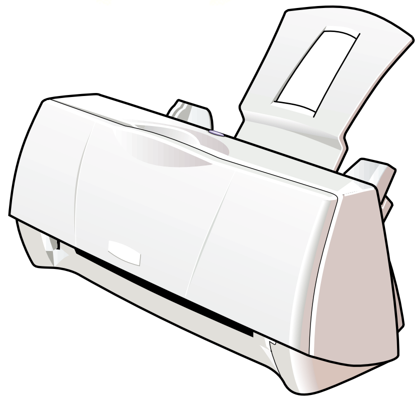
Canon

■カラーBJ カートリッジ、フォトBJ カートリッジによる美しいカラー印刷

カラーBJ カートリッジが、鮮やかでいきいきとしたカラー印刷を実現します。また、フォトBJ カートリッジとキヤノン専用紙の併用により、写真調の高画質印刷が可能になります。

■高速・高画質モノクロ印刷

ブラックBJ カートリッジを使用することにより、高速モノクロ印刷が可能になります。また、スムージング機能による720dpi×360dpi相当の高解像度印字を実現します。



■簡単印刷

セットした用紙をコンピュータ画面上で指定するだけで、用紙に最適な印刷ができます。はがきや写真も手軽にプリントできます。

■豊富な用紙

従来の用紙に加え、バナー紙（長尺紙）、BJ クロス、バックプリントフィルムなど、目的に応じてお好みのプリントをお楽しみいただけます。

■データ補正機能で美しい印刷

粒子の粗い画像のギザギザを抑える「イメージデータ補正」、デジタルカメラ等から取り込んだ画像の色合いをきれいにする「フォトデータ補正」(Windows 98/95 のみ)。複雑な画像処理をしなければ実現できなかった印刷が簡単操作で行えます。

プリンタの各部の名称と役割

前面

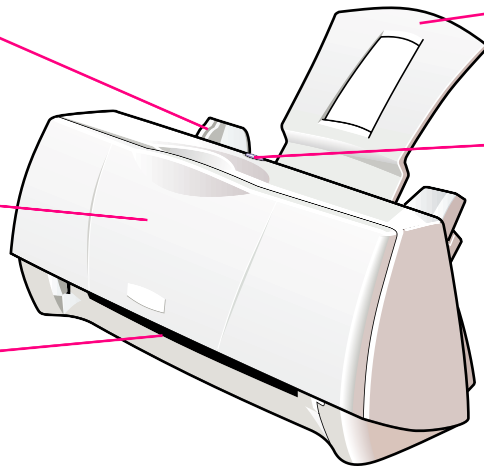
背面

内部

リセットボタン



前面



用紙ガイド
用紙をセットしたときに、用紙の端に合わせます。

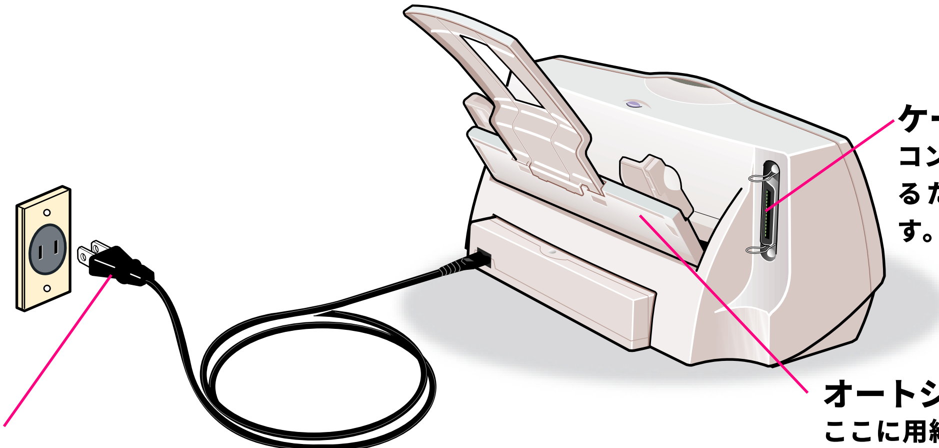
フロントカバー
紙間選択レバーのセットや BJ カートリッジの交換、紙づまりのときに開けます。

排紙口
印刷された用紙が排出されます。

用紙サポート
セットされる用紙を支えます。

リセットボタン
詳しくは、「リセットボタン」をご覧ください。

背面



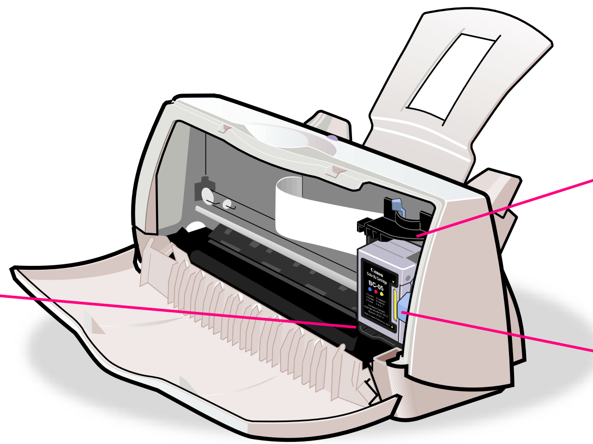
ケーブル接続部
コンピュータと接続するためのコネクタです。

オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙をセットできます。自動的に一枚ずつ給紙されます。

電源プラグ
電源を入れる際にコンセントに差し込みます。電源を切る際には抜いておきます。

Canon

内部



カートリッジホルダ
BJ カートリッジを取り付けます。

紙間選択レバー
用紙の種類に応じてプリントヘッドと用紙の間隔を切り替えます。

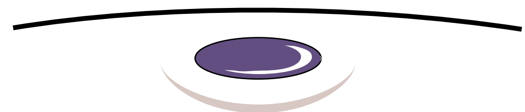
固定レバー
カートリッジホルダにセットされた BJ カートリッジを固定します。

Canon

リセットボタン

プリンタのトラブルを解除するときやプリンタの動作をリセットするときにこのボタンを押します。
また、このボタンを押してノズルチェックパターンを印刷することもできます。

- プリンタのトラブルを解消した後に操作を続行する場合
  ボタンを１回押す
- ノズルチェックパターンを印刷する場合
  ボタンを続けて２回押す
- 操作をリセットする場合（印刷のデータが消去されます）
  ボタンを２秒以上押してから離す
  このとき、プリンタの回復動作が行われます。



参考

リセットボタンは、電源ボタンではありません。
BJ F100 には電源ボタンはありません。電源プラグをコンセントに接続すると、電源が入ります。

コンピュータへの接続と電源について

接続について

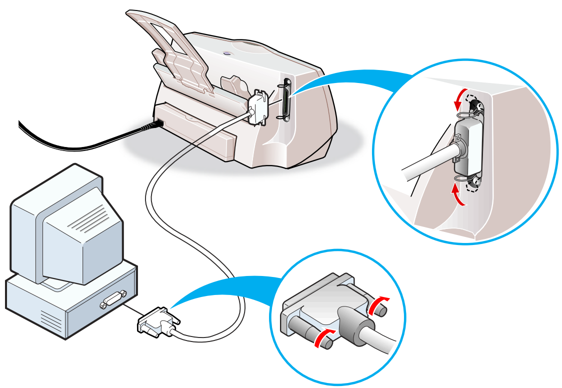
お取扱いの注意

コンピュータにつなぐ

電源を入れる

電源を切る

接続について



プリンタをコンピュータに接続するには、別売のプリンタケーブルが必要です。ケーブルをお買い求めになる場合は、以下のものをお勧めします。適切なケーブルがわからないときは販売店にご相談ください。コンピュータとプリンタとの間で正しくデータがやりとりできるよう、２ｍ以内のケーブルをお使いください。

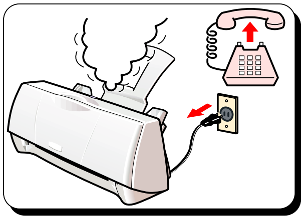
IFC-98B/15 .... PC-9800シリーズ用36ピンハーフピッチコネクタ形ケーブル1.5m

IFC-DOS V/15 ... DOS/V 対応コンピュータおよび PC-98NXシリーズ用25ピンコネクタ形ケーブル1.5m

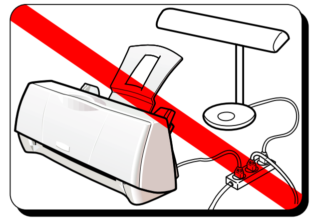
Canon

お取扱いの注意

⚠ 警告

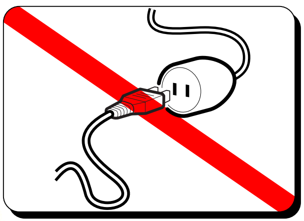


プリンタから煙、異臭、異常音が出た場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または修理サービスご相談窓口までご連絡ください。



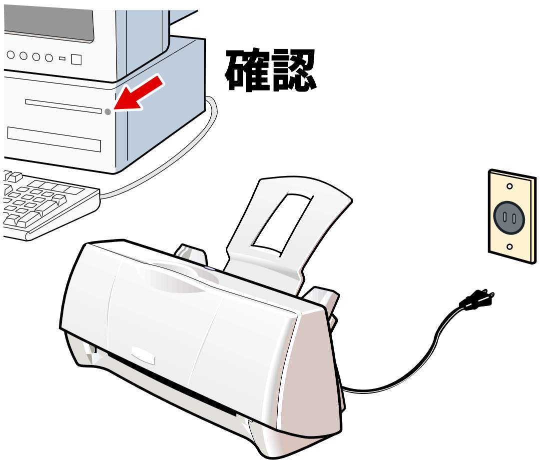
プリンタ単体でコンセントにつないでください。エアコンや複写機、蛍光灯などをプリンタと同じコンセントで使うと、これらからのノイズでプリンタが誤動作することがあります。また、これらの電気製品を、プリンタにあまり近付けないでください。

⚠ 注意



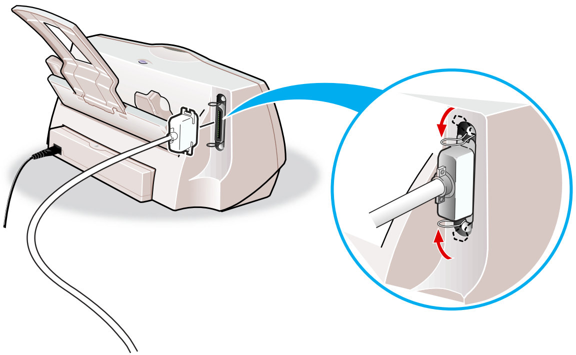
AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。以下の条件でお使いください。
《電源電圧と周波数
AC100V、50/60Hz》

コンピュータにつなぐ



1 コンピュータの電源が切れていることと、プリンタの電源プラグがコンセントから抜かれていることを確かめます。

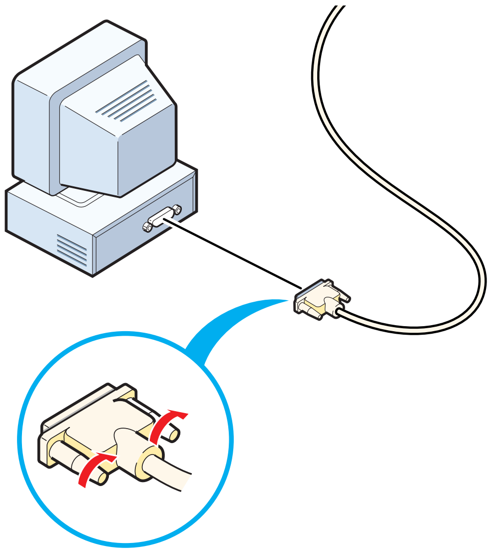
コンピュータにつなぐ



2　プリンタにプリンタケーブルを接続します。

プリンタのコネクタと、プリンタケーブルのコネクタの向きを合わせます。
しっかりと奥まで差し込んだら、プリンタ側のクリップで固定します。

コンピュータにつなぐ

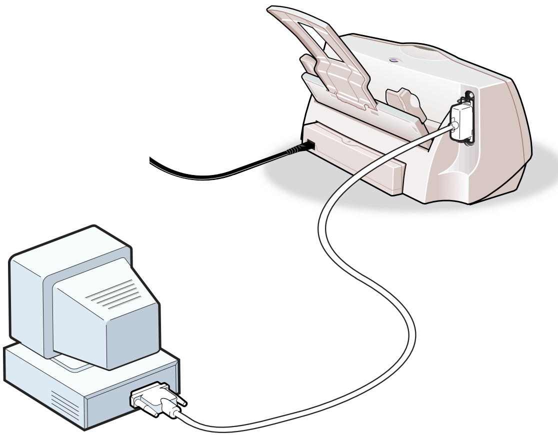


3 もう一方をコンピュータのケーブル接続部に差し込みます。

コンピュータのパラレルインタフェースコネクタと、プリンタケーブルのコネクタの向きを合わせます。
しっかりと奥まで差し込んだら、ネジで固定します。

万一の感電をさけるため、コンピュータとコンセントの間にアース接続をしてください。

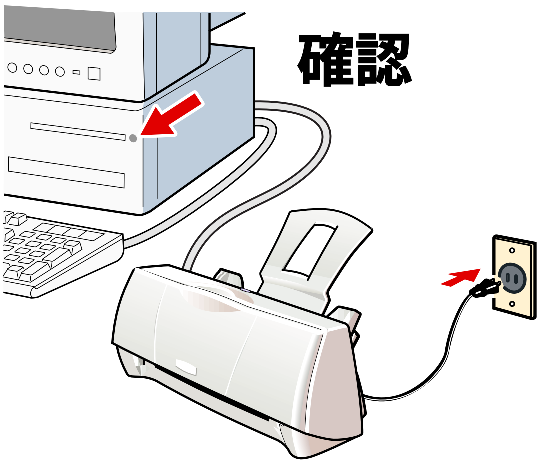
電源を入れる



1 プリンタとコンピュータが接続されていることを確認してください。

Canon

電源を入れる



2 **コンピュータの電源が入っていることを確認し、プリンタの電源プラグをコンセントに差し込みます。**

準備動作が始まり、１～２分後に完了します。

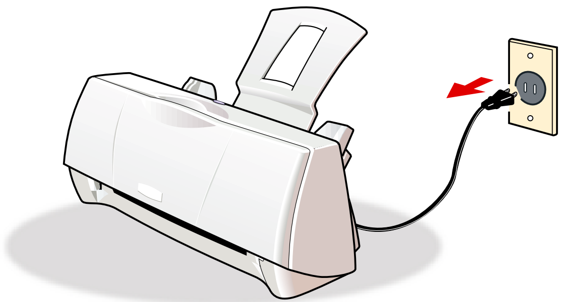
注意

電源コードを接続するコンセントの周りに物を置かないでください。異常時に電源プラグが抜けないと、火災や感電の原因になることがあります。

禁止 コンセントに電源コードを差し込んだまま、プリンタを移動させないでください。

参考 BJ F100 には電源ボタンはありません。
電源プラグがコンセントに差し込まれた時点でプリンタの電源が入ります。

電源を切る



プリンタの動作が完全に終了していることを確認してから、プリンタの電源プラグをコンセントから抜きます。

注意

電源コードをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグ部分を持ってください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

禁止

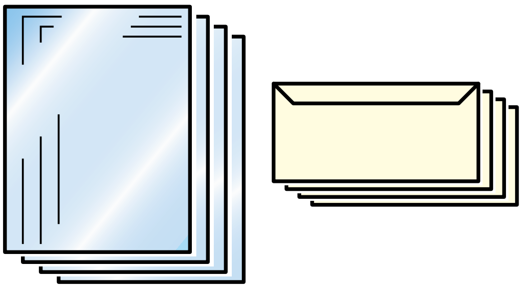
プリンタの動作中に電源プラグを抜かないでください。電源を切る際は、プリンタの動作が終わった後、1分以上待ってから電源プラグを抜いてください。

用紙について

使用できる用紙
印刷できる範囲
セットできる枚数
用紙についての印刷設定

普通紙を使用する
高品位専用紙を使用する
はがきを使用する
封筒を使用する
OHP フィルムを使用する
バックプリントフィルムを使用する
フォト光沢紙を使用する
光沢フィルムを使用する
フォト光沢カードを使用する
バナー紙を使用する
BJ クロスを使用する
T シャツ転写紙を使用する

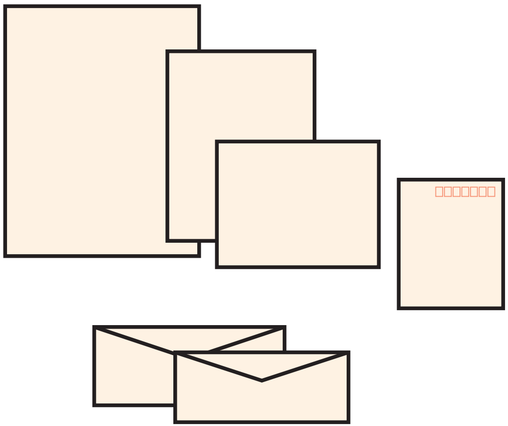
使用できる用紙



本機で使用できる用紙については以下の項目で説明します。

使用できる用紙

用紙のサイズ



定型紙は以下の大きさが使用できます。

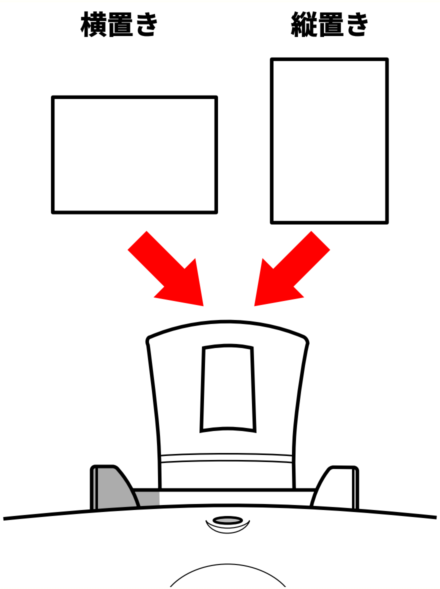
用紙	幅　長さ　（単位：mm）
A5	148.0 × 210.0
A5 横	210.0 × 148.0
A4	210.0 × 297.0
B5	182.0 × 257.0
Letter	215.9 × 279.4（8.5 × 11.0 インチ）
Legal	215.9 × 355.6（8.5 × 14.0 インチ）
はがき	100.0 × 148.0
はがき横	148.0 × 100.0
封筒（洋形 4 号）	235.0 × 105.0
封筒（洋形 6 号）	190.0 × 98.0
フォト光沢カード＊	119.6 × 215.9（ミシン目付きサイズ） 101.6 × 152.4（仕上がりサイズ）

非定型の用紙を使用する場合は以下の範囲内で使用できます。

最小サイズ 100.0 × 100.0mm から
最大サイズ 241.3 × 584.2mm まで

＊ プリンタドライバでの設定は、「フォトカード」です。

使用できる用紙　用紙の置きかた

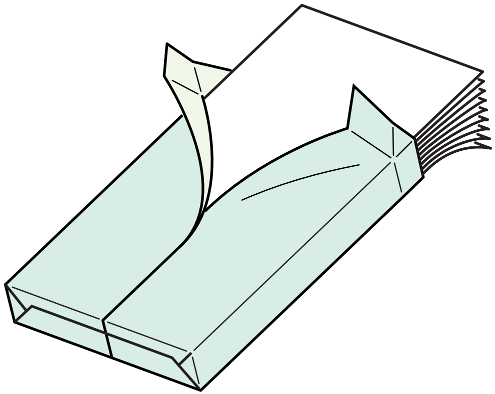


用紙の長いほうを縦にセットすることを縦置き、短いほうを縦にセットすることを横置きといいます。用紙サイズによって、両方できるものとそうでないものがあります。

用紙	縦置き	横置き
A5	○	○
A4	○	×
B5	○	×
Letter	○	×
Legal	○	×
はがき	○	○
封筒（洋形４号）	×	○
封筒（洋形６号）	×	○
フォト光沢カード＊	○	×

＊ プリンタドライバでの設定は、「フォトカード」です。

使用できる用紙　用紙の重さ



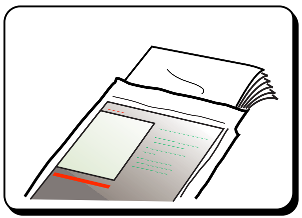
使用できる用紙は以下のとおりです。

64g/m^2～105g/m^2

禁止 105g/m^2を超える用紙は、紙づまり等の原因になりますので使用しないでください。

使用できる用紙　用紙の種類と特長

一般的な普通紙等と、キヤノン製専用紙を使用することをお勧めします。
キヤノン製専用紙をお買い求めの際は、型番をご指定ください。また、ご使用の際は袋等に記載されている注意書きをお読みになり、指示に従ってください。



◇一般的な用紙

• 普通紙
一般的な複写機に使用されるコピー用紙（重量 64 ～ 105g/m^2）が使用できます。また、キヤノン製のバブルジェット専用用紙（LC-301）も使用できます。

• はがき
一般的な官製はがきは使用できますが、折り目がついている往復はがきは使用できません。写真やイラストを印刷する場合は、発色に優れたキヤノン製フォト光沢ハガキ（KH-201N）の使用をお勧めします。

• 封筒
市販の定型封筒では洋形4 号、洋形6 号が使用できます。他のサイズのものは使用しないでください。

使用できる用紙

◇キヤノン製専用紙
以下の用紙は、色鮮やかなカラーの再現性に優れています。写真を印刷するときは、フォト BJ カートリッジとの組み合わせをお勧めします。

• 高品位専用紙（HR−101S）
普通紙よりもカラーの発色性に優れています。カラーの図版やグラフなどを多用したビジネス文書、写真の印刷に適しています。

• フォト光沢紙（GP−301）
高品位専用紙より厚手で、印刷面に光沢があるため、本格的な写真に近い仕上がりが表現できます。ペーパークラフトなどの制作にも適しています。

• 光沢フィルム（HG−101）
光沢紙よりもつやのあるフィルム材質のシートです。写真をきれいに印刷できます。

• フォト光沢カード（FM−101）
フォト光沢紙と同じ材質のカード専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷内容を設定すれば、無用な白枠をカットすることが可能です。写真の印刷など、カードの全面に印刷したいときにお勧めします。

• フォト光沢ハガキ（KH−201N）
表面に光沢があり、裏面には光沢のない、はがきサイズの専用紙です。写真やイラストなどを多用した原稿は、官製はがきより美しい仕上がりになります。

使用できる用紙

以下の用紙は特殊な目的のために、用意されている用紙です。

• OHP **フィルム**（CF−102）
オーバーヘッドプロジェクタ（OHP）**で使用する資料を作成するための専用フィルムです。**
他機種用のOHP **フィルム**（CF−101）**や、複写機用の**OHP **フィルムは紙づまり等の原因になりますので使用しないでください。**

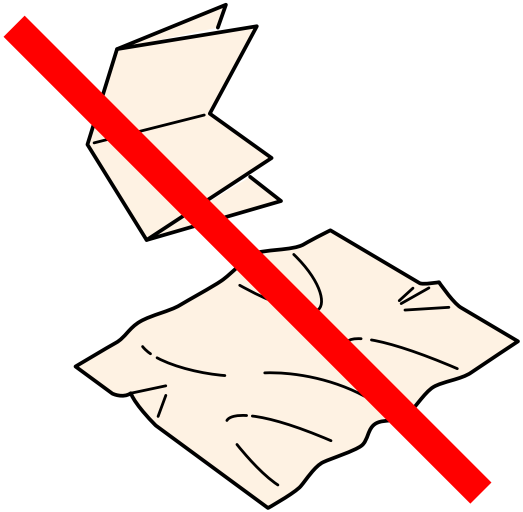
• **バックプリントフィルム**（BF−102）
白い半透明のフィルム材質でできているため、スライドやステンドグラスのように裏から光を当てて印刷内容を展示することができます。印刷時にバックプリントフィルムを選ぶと、原稿は左右反転されて印刷されます。

• **バナー紙**（BP−101）
A4 **サイズの用紙がつながった長い用紙です。ロングサイズのポスターや垂れ幕（最大６ページ分）などの印刷ができます。**

• BJ **クロス**（FS−101）
綿100%**の布製のシートです。ナプキンやハンカチなど、アイデア次第でさまざまな作品を作ることができます。**

• T **シャツ転写紙**（TR−201）
T **シャツ用のアイロンプリントを作成できる用紙です。好みの写真やイラストを印刷して転写すれば、オリジナル**T **シャツが簡単に作れます。印刷時に**T **シャツ転写紙を選ぶと、原稿は左右反転されて印刷されます。**

使用できる用紙　使ってはいけない用紙



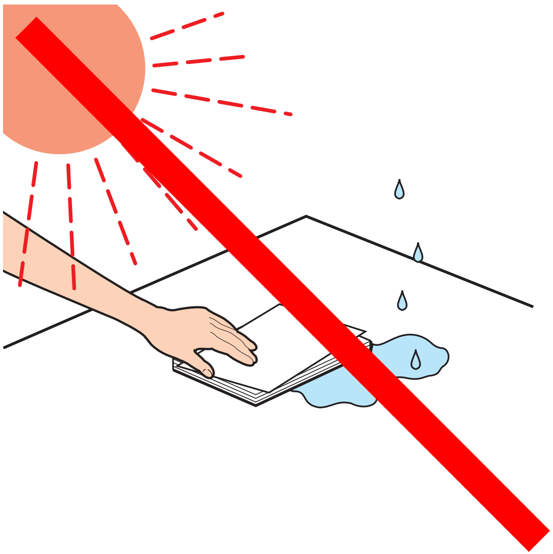
以下の用紙は使わないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている用紙
- カールしている用紙
- しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ64g/m^2未満）
- 厚すぎる用紙（重さ105g/m^2を超えるもの）
- 往復はがき
- 裏面が写真のはがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- 連続紙（ミシン目でつながっている用紙）
- 穴の開いている用紙（例：ルーズリーフ）

Canon

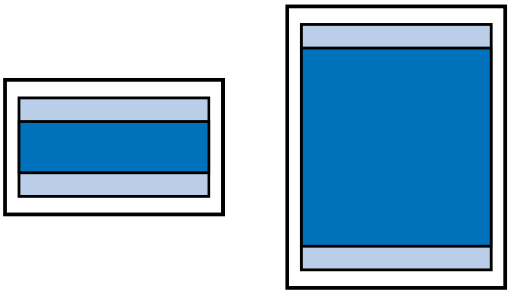
使用できる用紙

取り扱いについてのお願い



- 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。
- 用紙を保管するときは、用紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわがついたりしないように水平に置いてください。
- 印刷後、インクが乾くまで印刷面には触らないでください。また、印刷済みの用紙を水で濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触らないでください。

印刷できる範囲



プリンタは印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右に余白を設けています。
実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。用紙サイズによって、印刷できる範囲が異なりますのでご注意ください。

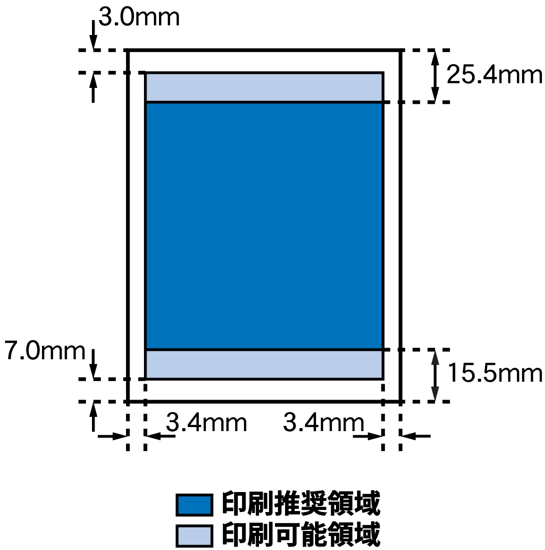
印刷できる範囲には印刷推奨領域と印刷可能領域があります。
印刷推奨領域……この範囲に印刷することをお勧めします。（　　の部分）
印刷可能領域……印刷できる範囲です。ただし、印刷の品位または用紙送りの精度が低下することがあります。（　　の部分）

◆A5　A5横　A4　B5
　はがき　はがき横
◆Letter　Legal
◆フォト光沢カード

◆封筒（洋形４号）
◆封筒（洋形６号）
◆バナー紙
◆BJクロス

印刷できる範囲

A5、A5 横、A4、B5、はがき、はがき横の場合

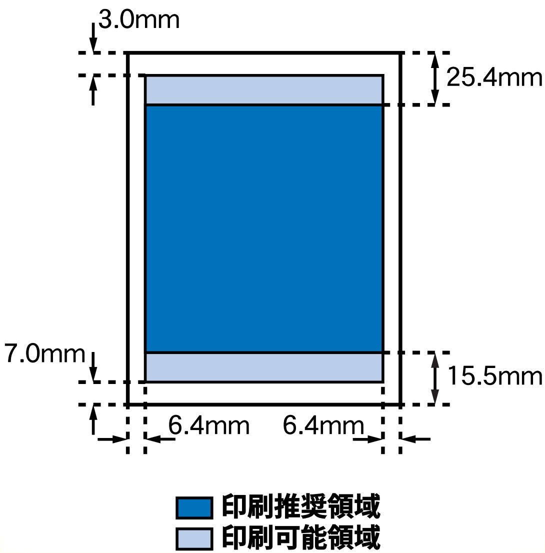


印刷可能領域（幅×長さ）

	単位：mm
A5	141.2 × 200.0
A5 横	203.2 × 138.0
A4	203.2 × 287.0
B5	175.2 × 247.0
はがき	93.2 × 138.0
はがき横	141.2 × 90.0

印刷できる範囲

Letter、Legalの場合

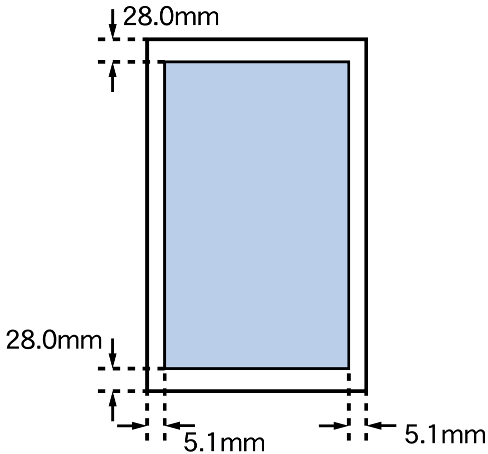


印刷可能領域（幅×長さ）

	単位: mm
Letter	203.2 ✕ 269.4
Legal	203.2 ✕ 345.6

印刷できる範囲

フォト光沢カードの場合



印刷可能領域
この領域は印刷推奨領域と同じです。

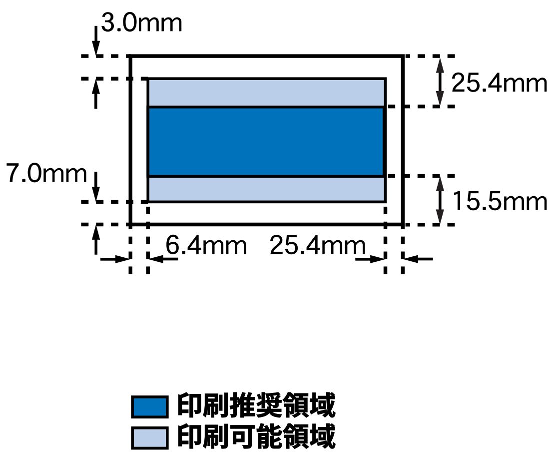
印刷可能領域（幅×長さ）

	単位：mm
フォト光沢カード*	109.4 × 159.9

*プリンタドライバの用紙サイズの設定は、「フォトカード」を選んでください。

印刷できる範囲

封筒（洋形4号）の場合

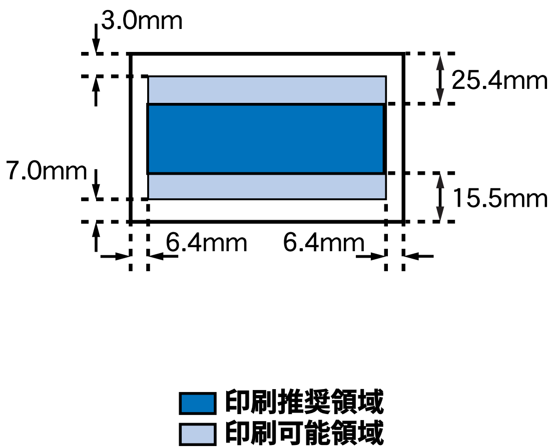


印刷可能領域（幅×長さ）

	単位：mm
洋形 4 号	203.2 × 95.0

印刷できる範囲

封筒（洋形6号）の場合

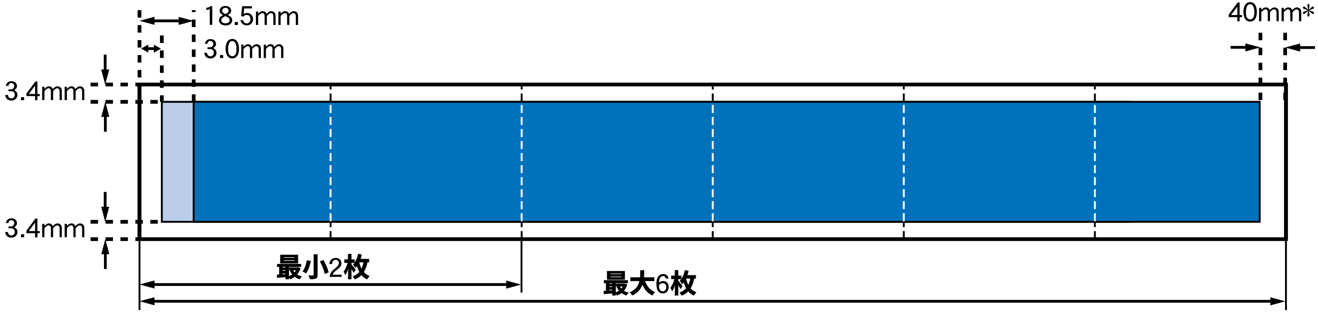


印刷可能領域（幅×長さ）

	単位:mm
洋形 6 号	177.2 ✕ 88.0

印刷できる範囲

バナー紙（長尺紙）の場合



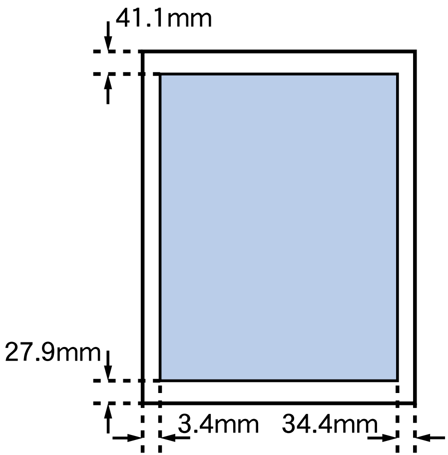
*後端に40mmの余白をとれない場合は、7枚分の用紙を使用してください。

印刷可能領域（幅×長さ）

	単位：mm
バナー紙（長尺紙）	203.2 × 1779.0

印刷できる範囲

BJ クロスの場合



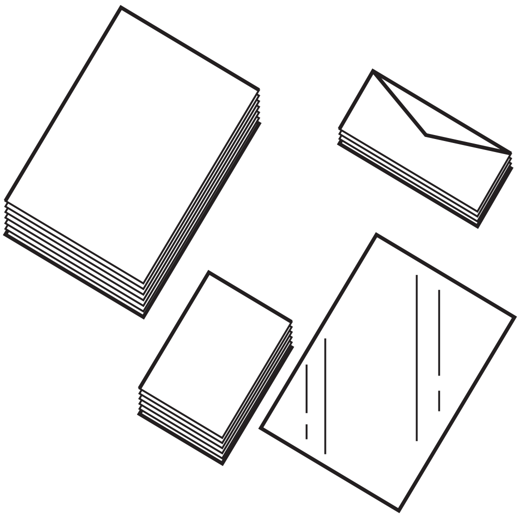
印刷可能領域
この領域は印刷推奨領域と同じです。

印刷可能領域（幅×長さ）

	単位：mm
BJ クロス	203.2 × 287.0

Canon

セットできる枚数



給紙方法とセットできる枚数は、使用する用紙によって違います。給紙方法の切り換えはプリンタドライバの設定画面で行います。

用紙の種類	一度にセットできる枚数
普通紙	約 50 枚(厚さ 5mm)
はがき	最大 20 枚
封筒	最大 5 枚
高品位専用紙	約 38 枚(厚さ 5mm)
フォト光沢紙	１枚
光沢フィルム	１枚
フォト光沢カード*	フォト光沢カードの取扱説明書参照
OHP フィルム	最大 20 枚
バックプリントフィルム	最大 10 枚
バナー紙(長尺紙)	1 枚
BJ クロス	1 枚
T シャツ転写紙	1 枚

＊ プリンタドライバでの設定は、「フォトカード」です。

Canon

用紙についての印刷設定



印刷時にプリンタドライバの設定画面を開き、使用する用紙のサイズ、種類に合わせて、以下の項目を設定してください。

[用紙の種類]

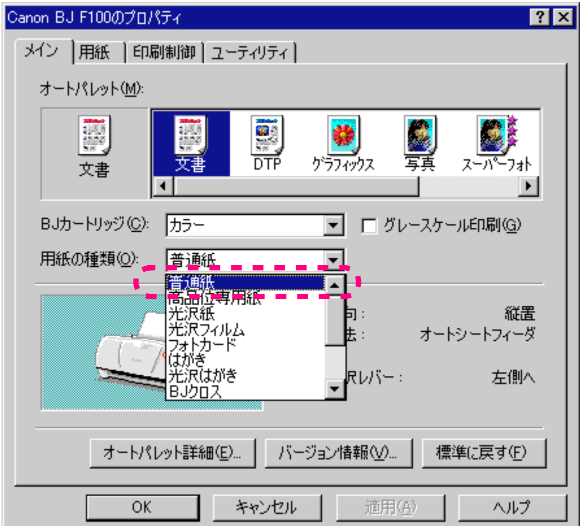
[用紙サイズ]

参考

設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

Canon

用紙についての印刷設定 [用紙の種類] の設定



使用する用紙の種類と同じものを選択します。

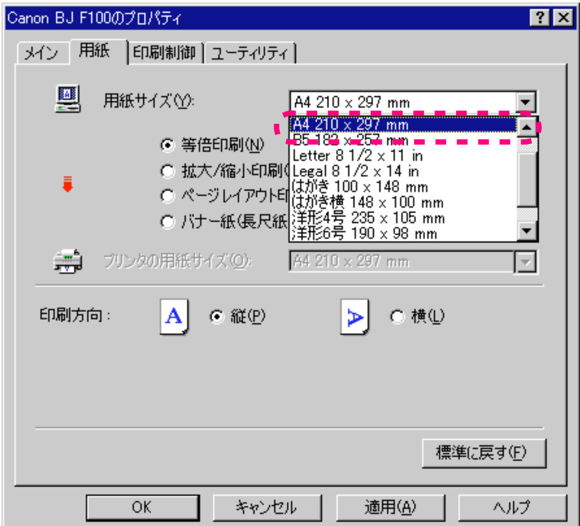
[操作手順]

① 設定画面を開きます。

② [用紙の種類] から目的に合った用紙の種類を選択します。

参考 Windows 3.1 では、[用紙の種類] はオートパレット詳細ダイアログボックスにあります。

用紙についての印刷設定　[用紙サイズ] の設定



用紙サイズの設定は、通常アプリケーションソフトで行います。

はじめて印刷する場合は、プリンタドライバの設定画面を開き、アプリケーションソフトで設定したサイズと同じ設定になっているか確認してください。

[操作手順]

① 設定画面を開き、[用紙] タブをクリックします。

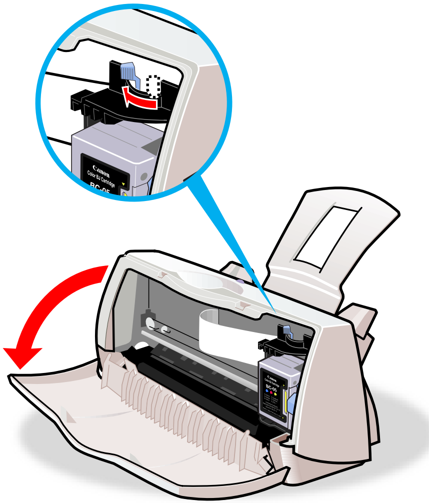
② [用紙サイズ] の表示を確認し、アプリケーションソフトと違っていた場合は、目的のサイズを選択します。

参考

- Windows 3.1 では、[用紙サイズ] はメインダイアログボックスにあります。
- 非定型の用紙を使用している場合は、「非定型の用紙を使用する」をご覧ください。
- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定ができない場合があります。

Canon

普通紙を使用する



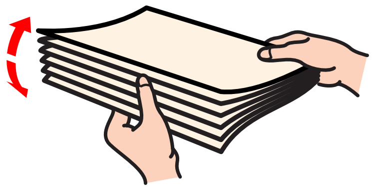
1 **電源が入っていることを確認します。**
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを左（ ）にセットします。

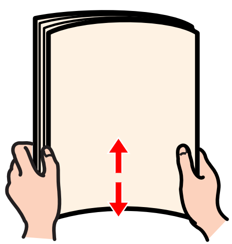
電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

参考

一般的なコピー用紙よりも厚い用紙に印刷する場合は、紙間選択レバーを右（ ）にセットしてください。

普通紙を使用する





2 用紙をさばいてから、端をきれいにそろえます。

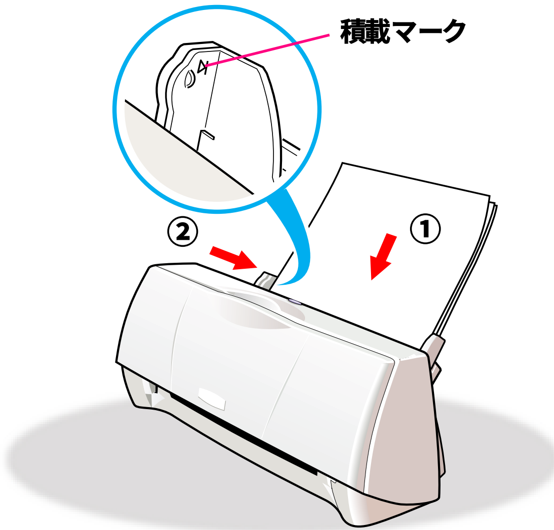
用紙を さばかなかったり、端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。

禁止

用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。

参照項目
◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

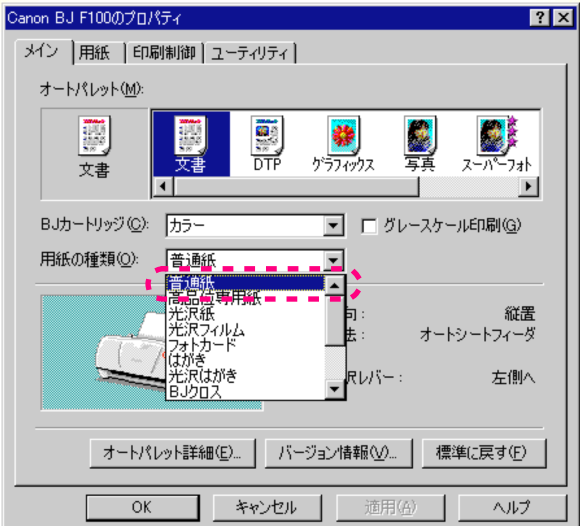
普通紙を使用する



3 ①印刷する面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。

制限 一度にセットできる用紙は、積載マークを超えない枚数（75g/m² の用紙で約50枚、厚さ5mm）までです。

普通紙を使用する



［メイン］シート

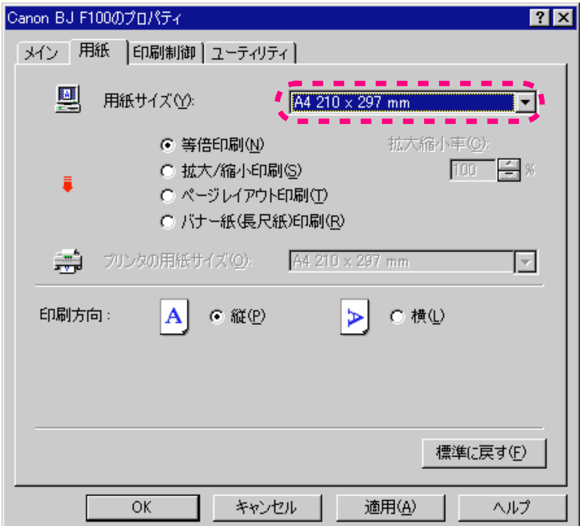
4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［普通紙］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

参考

- 設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。
- 厚い用紙に印刷するために紙間選択レバーを右にセットした場合は、［用紙の種類］から［厚紙］を選んでください。

普通紙を使用する



［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズがアプリケーションソフトで設定したサイズになっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

普通紙を使用する

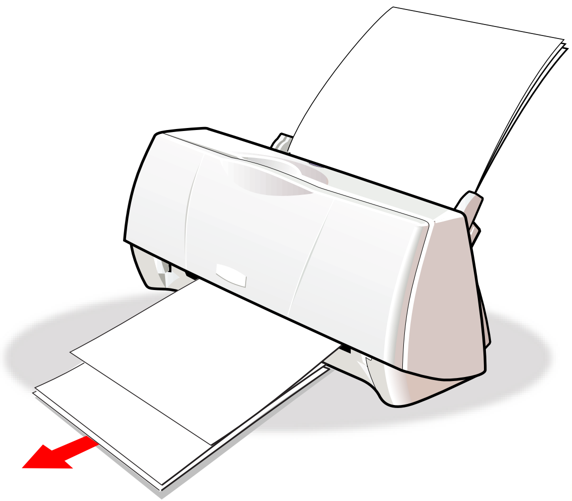


［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

普通紙を使用する

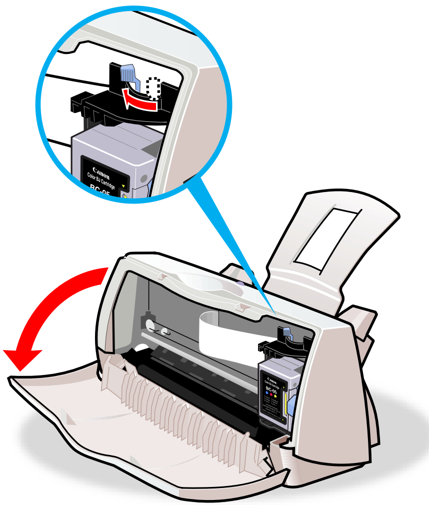


7 印刷の終わった用紙が 20 枚たまったら取り除いてください。

排出された用紙がカールするときは、次の用紙の排出を妨げることがありますので 1 枚ずつ取り除いてください。

参考　使わなかった用紙を保管するときは、用紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわが付いたりしないように水平に置いてください。

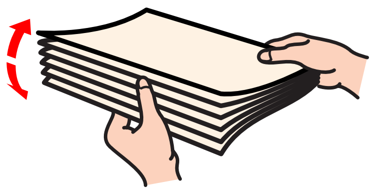
高品位専用紙を使用する

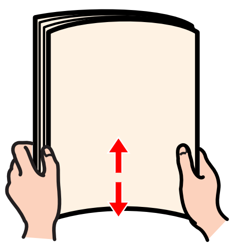


1 電源が入っていることを確認します。
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを左（□）にセットします。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

高品位専用紙を使用する





キヤノン製高品位専用紙をお買い求めの際は、型番は HR−101S です。

2 用紙をさばいてから、端をきれいにそろえます。

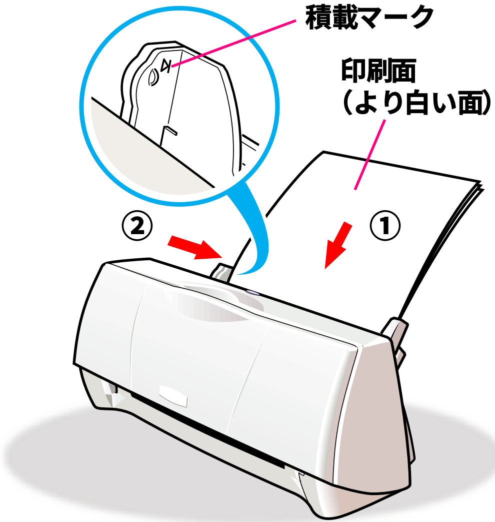
用紙を さばかなかったり、端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。

禁止 印刷面（より白い面）には手を触れないでください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。高品位専用紙を持つ場合は、用紙の端を持ってください。

参照項目

◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

高品位専用紙を使用する



3 ①印刷面（より白い面）を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。

制限 一度にセットできる用紙は、積載マークを超えない枚数（約38枚、厚さ5mm）までです。

高品位専用紙を使用する



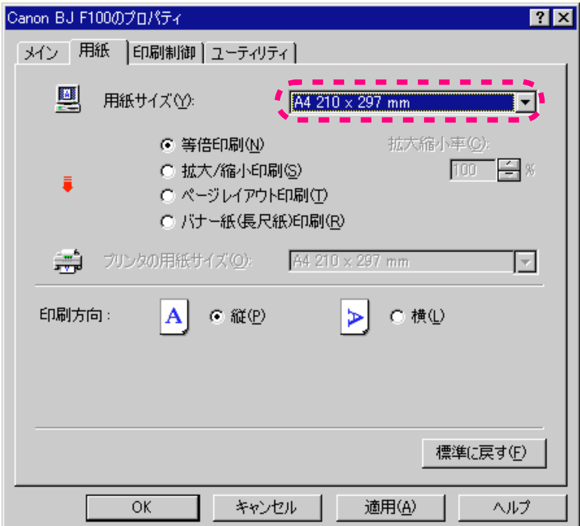
［メイン］シート

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［高品位専用紙］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

参考 設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

高品位専用紙を使用する



［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

高品位専用紙を使用する



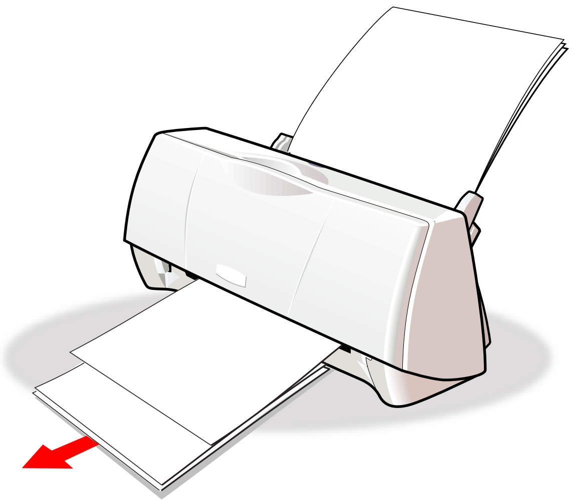
［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

Canon

高品位専用紙を使用する

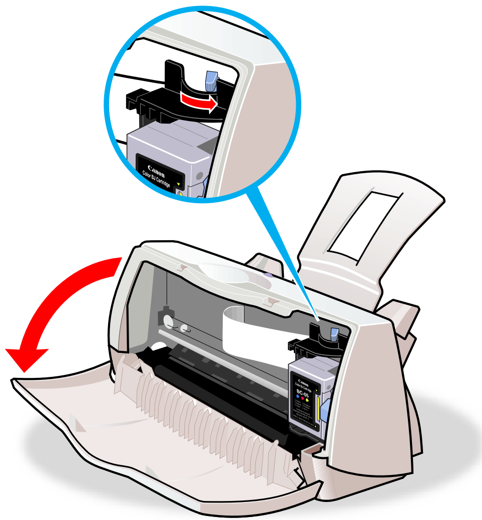


7 印刷の終わった用紙が20枚たまったら取り除いてください。

参考

- 保管するときは、用紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわが付いたりしないように水平に置いてください。
- 高品位専用紙を2〜3パック使い終わったら、別売のクリーニングシートを使って清掃することをお勧めします。清掃しないと用紙が正しく送られないことがあります。
→給紙ローラのクリーニング

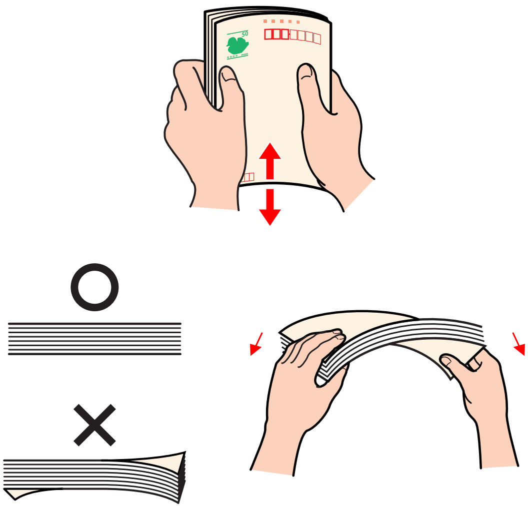
はがきを使用する



1 **電源が入っていることを確認します。**
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを右（✉）にセットします。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

はがきを使用する



2 はがきをさばいてから、端をきれいにそろえます。

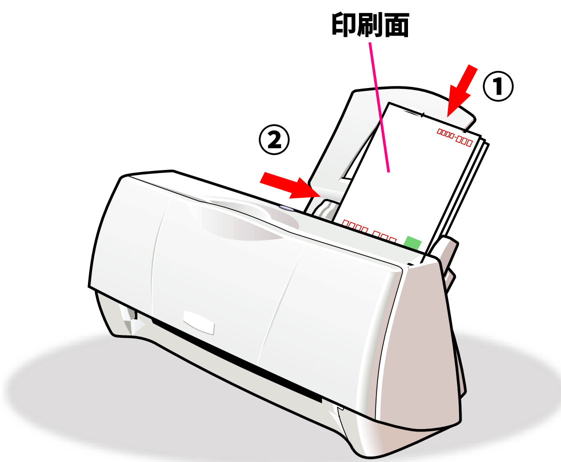
はがきがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。このとき、はがきの表面が波状にならないように注意してください。カールを直さずにセットすると、斜めに給紙されることがあります。

禁止

- はがきの印刷面には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。はがきを持つ場合は、用紙の端を持ってください。
- 写真やステッカーを貼ったはがき、裏面が写真のはがきは使用しないでください。正しく紙送りできません。また、往復はがきのような折り目の付いたはがきも使用しないでください。

参照項目
◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

はがきを使用する



3 ①印刷面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドをはがきの左端にぴったり合わせます。

参考　はがきは、縦置きと横置きのどちらでもセットできます。

制限　一度にセットできるはがきは、官製はがき、フォト光沢ハガキともに20枚までです。

はがきを使用する



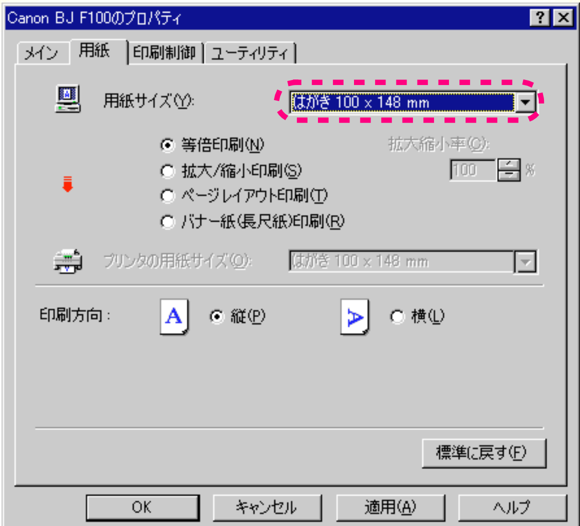
［メイン］シート

4　プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。
［用紙の種類］から［はがき］または［光沢はがき］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

参考　設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

はがきを使用する

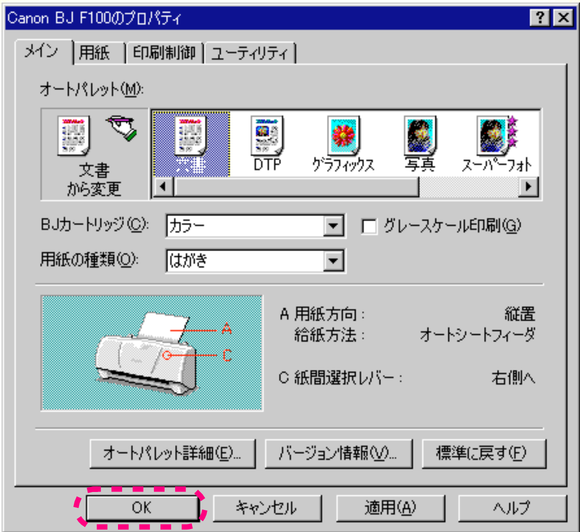


［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［はがき］または［はがき横］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

はがきを使用する

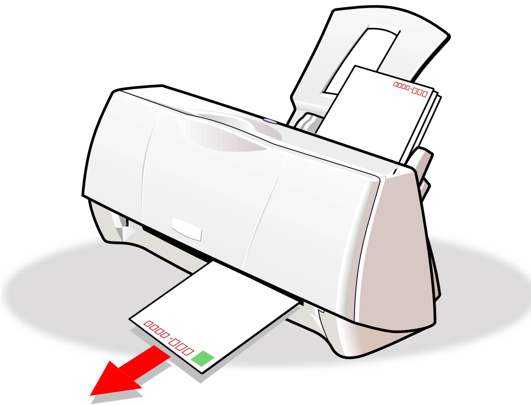


［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

はがきを使用する



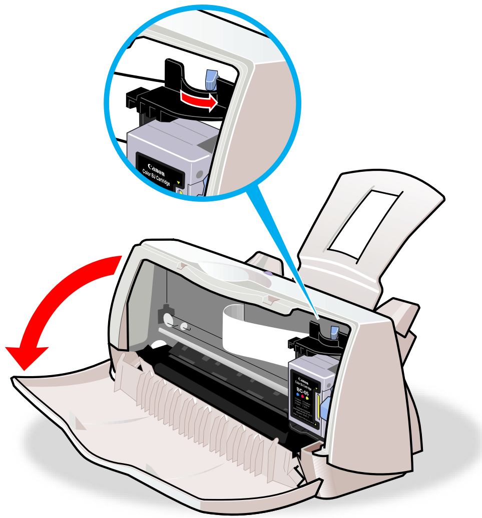
7 印刷の終わったはがきは 1 枚ずつ取り除いてください。

インク密度の高い印刷をしたはがきは、インクが乾くまで時間がかかります。

参考

- インクが乾く時間の目安は約 2 分です。
- フォト光沢ハガキの場合、最後の 1 〜 2 枚がスムーズに給紙されないときは、フォト光沢ハガキの袋に入っている厚紙をフォト光沢ハガキの下にセットしてください。詳細はフォト光沢ハガキの袋の「使用上の注意」をお読みください。

封筒を使用する



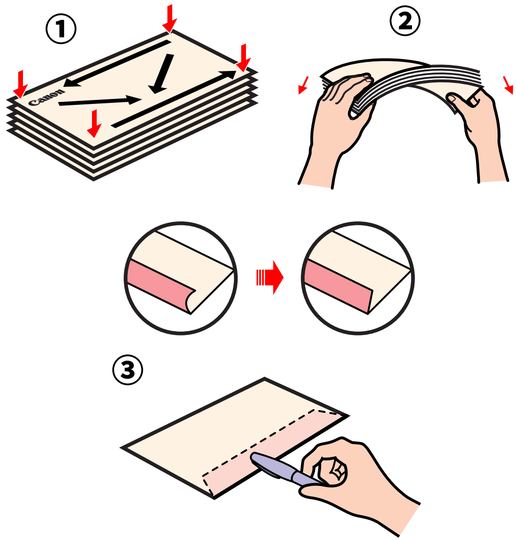
1 電源が入っていることを確認します。
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを右（✉）にセットします。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

制限

- 型押しやコーティング等の表面加工してある封筒は使用しないでください。きれいに印刷できません。
- ふたの部分が二重になっているものや、シールになっているものは使用しないでください。正しく紙送りできません。

封筒を使用する



2 ①四隅を押してから、封筒の周りを押して反りや曲がりを取り、封筒の中の空気を抜きます。
②それでも反っている場合は、封筒の端を対角線に持って、軽く逆方向に曲げます。封筒のふたの部分がまっすぐになったか確認します。
③ペンの先などを使って封筒のふたの部分をしっかりと潰しておくと、うまく給紙できます。

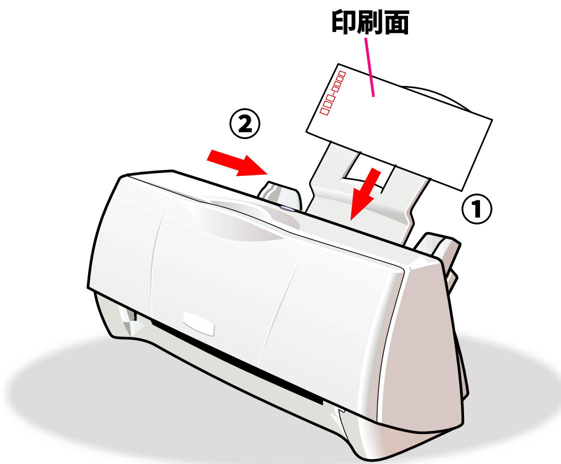
制限

- 封筒の反りを直さなかったり、端をそろえずにセットしたりすると、紙づまりの原因になることがあります。
- 反りやふくらみは、3mm以内になるようにしてください。

参照項目

◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

封筒を使用する



3 ①あて名面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを封筒の左端に合わせます。

制限 一度にセットできるのは、5枚までです。

Canon

封筒を使用する



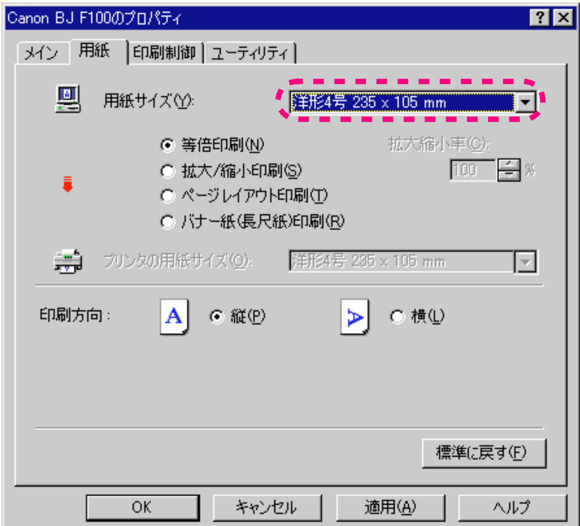
［メイン］シート

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。［用紙の種類］から［封筒］を選びます。**

→オートパレットによる簡単設定

参考 設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

封筒を使用する

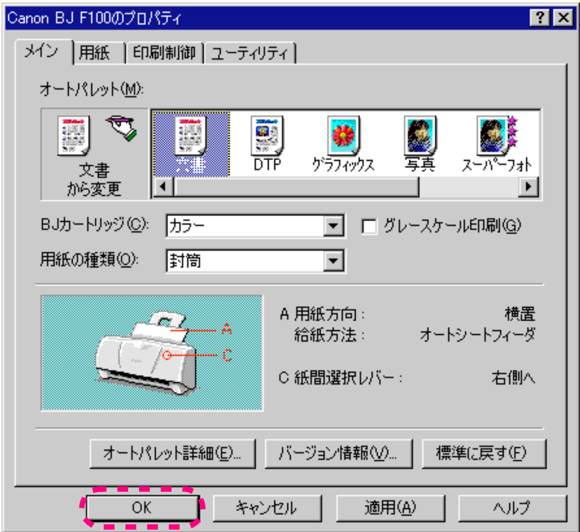


［用紙］シート

5 **［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［洋形４号］または［洋形６号］になっていることを確認します。**

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

封筒を使用する

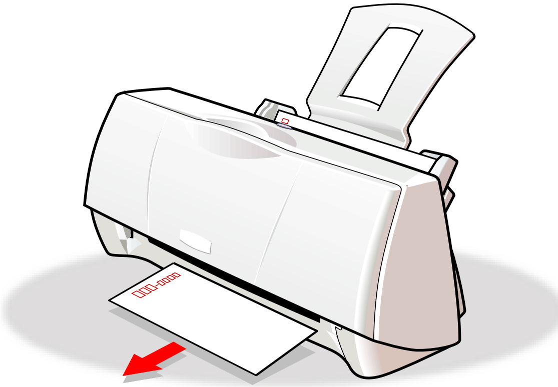


［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

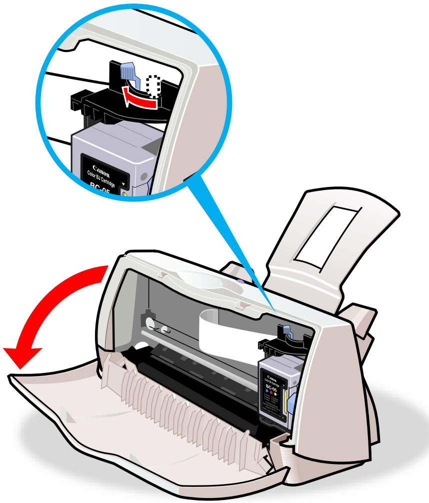
アプリケーションソフトで印刷を実行します。

封筒を使用する



7 **印刷の終わった封筒は１枚ずつ取り除いてください。**

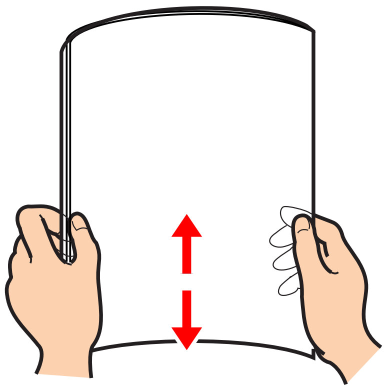
OHP フィルムを使用する



1 電源が入っていることを確認します。
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを左（ ）にセットします。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

OHP フィルムを使用する



キヤノン製OHPフィルムをお買い求めの際は、型番は CF−102 です。

2 OHP フィルムの端をきれいにそろえます。

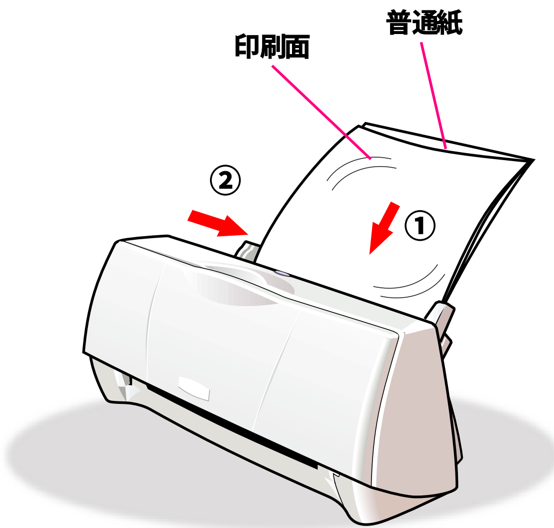
端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。

禁止

- OHPフィルムの印刷面には手を触れないでください。印刷面が傷ついたり汚れたりすると、印刷の品質が低下することがあります。OHPフィルムを持つ場合は、用紙の端を持ってください。
- 高湿度下では、袋から出したままにしないでください。袋から出したらすぐに印刷するようにしてください。

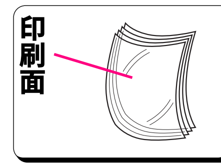
参照項目
◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

OHP フィルムを使用する



3 ①反りがある面を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。この際、A4 サイズの普通紙を 1 枚後ろに入れてください。
②用紙ガイドをフィルムの左端に合わせます。

参考 どちらの面でも印刷できますが、OHP フィルムの端を手で持ったとき、反りがある面が印刷面になるようにします。



制限 一度にセットできる OHP フィルムは、20 枚までです。

OHP フィルムを使用する



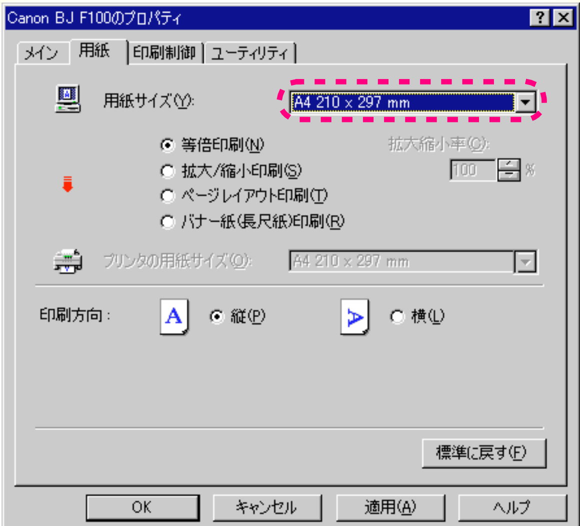
［メイン］シート

4　プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。
［用紙の種類］から［OHP フィルム］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

参考　設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

OHP フィルムを使用する



［用紙］シート

5 **［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。**

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

OHP フィルムを使用する

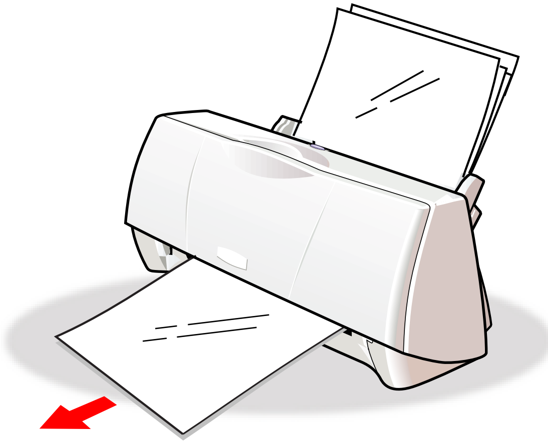


［メイン］シート

6 **［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。**

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

OHP フィルムを使用する



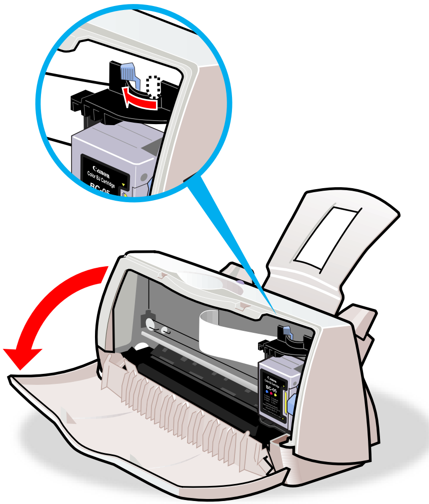
7 印刷の終わったOHP フィルムは1 枚ずつ取り除いてください。

インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。
乾燥するまでに約15分かかります。

参考

- 乾燥後、OHP フィルムをしまうときは、印刷面がすれたりフィルムどうしがくっついたりしないように普通紙（コート紙は不可）をかぶせて印刷面を保護してください。クリアファイルなどに1枚ずつ保管する場合でも、クリアファイルに貼り付かないように印字した面に普通紙を重ねてください。
- 保管するときは、OHPフィルムが入っていたアルミ袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

バックプリントフィルムを使用する

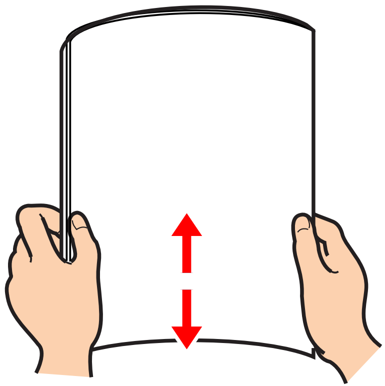


1 **電源が入っていることを確認します。**
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを左（▯）にセットします。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

Canon

バックプリントフィルムを使用する



キヤノン製バックプリントフィルムをお買い求めの際は、型番はBF−102です。

2 バックプリントフィルムの端をきれいにそろえます。

バックプリントフィルムがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。
端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。

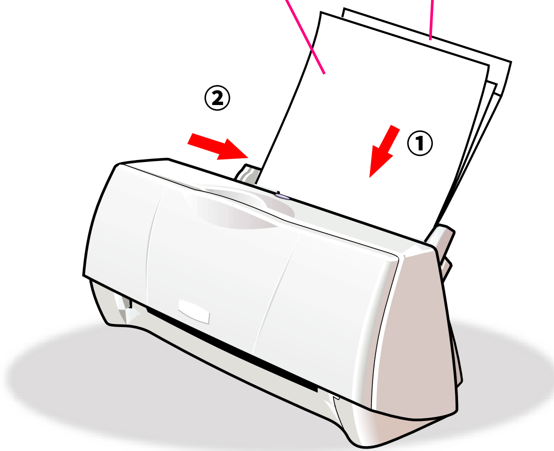
禁止

- バックプリントフィルムの印刷面（ざらざらした面）には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。バックプリント フィルムを持つ場合は、用紙の端を持ってください。
- フィルムが傷ついたり汚れたりしないように注意してください。

参照項目
◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

Canon

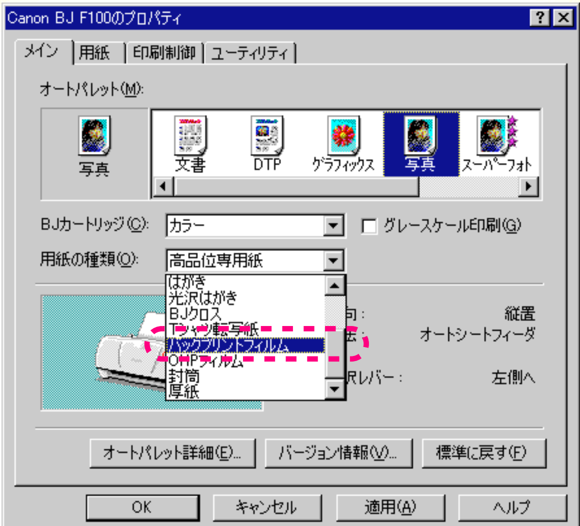
バックプリントフィルムを使用する



3 ①印刷面（ざらざらした面）を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。この際、A4 サイズの普通紙をいちばん後ろに１枚入れてください。
②用紙ガイドをフィルムの左端に合わせます。

制限　一度にセットできるバックプリントフィルムは、10 枚までです。

バックプリントフィルムを使用する



［メイン］シート

4 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［バックプリントフィルム］を選びます。

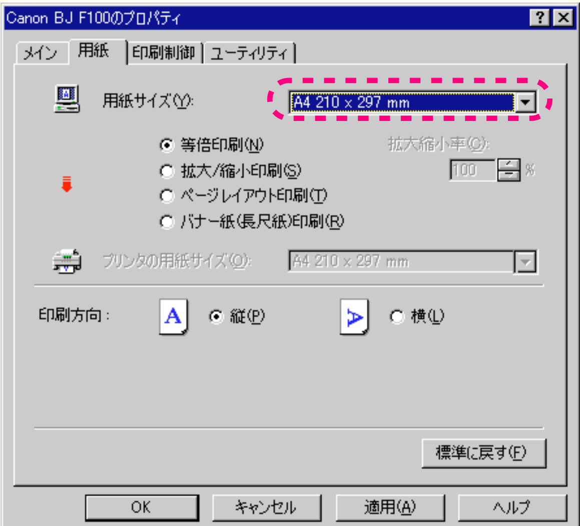
→オートパレットによる簡単設定

参考

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

Canon

バックプリントフィルムを使用する



［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

バックプリントフィルムを使用する

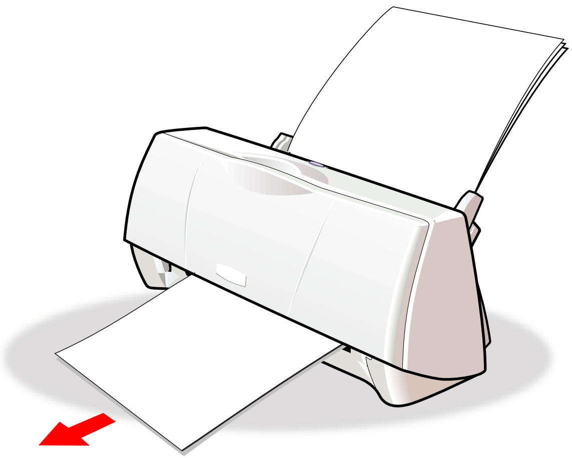


［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

バックプリントフィルムを使用する



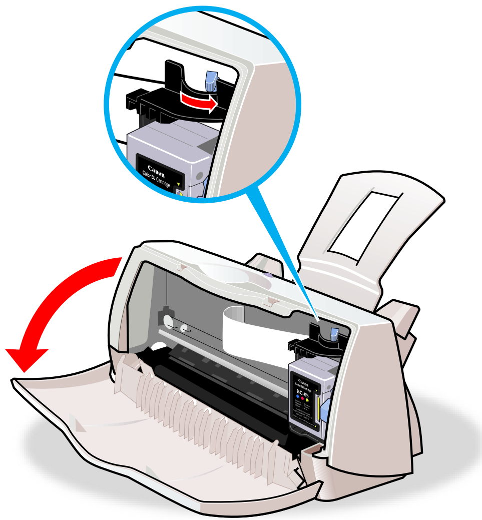
7 印刷の終わったバックプリントフィルムは1 枚ずつ取り除いてください。

インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。乾燥するまでに約15分かかります。

参考

- 印刷結果は左右反転して印刷されます。
- 乾燥後、バックプリントフィルムをしまうときは、印刷面がすれたりフィルムどうしがくっついたりしないように普通紙（コート紙は不可）をかぶせて印刷面を保護してください。クリアファイルなどに1 枚ずつ保管する場合でも、クリアファイルに貼り付かないように普通紙を重ねてください。
- 保管するときは、バックプリントフィルムが入っていたアルミ袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

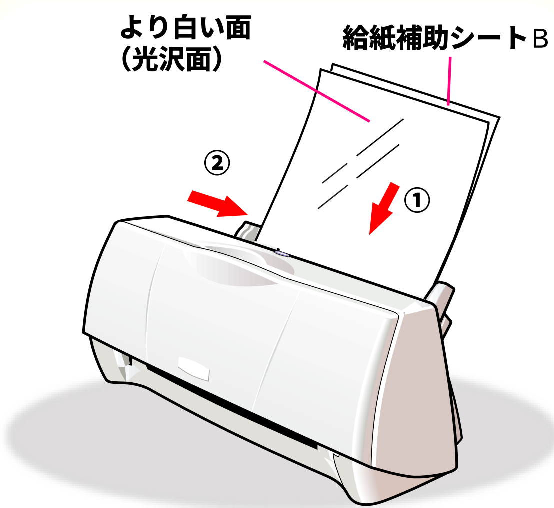
フォト光沢紙を使用する



1 **電源が入っていることを確認します。**
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを右（✉）にセットします。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

フォト光沢紙を使用する



キヤノン製フォト光沢紙をお買い求めの際は、型番はGP−301です。

2 ①フォト光沢紙1枚を袋から取り出し、より白い面（光沢面）を上にしてフォト光沢紙をセットします。

セットの際、フォト光沢紙のパッケージに添付されている給紙補助シートBを使用します。セットのしかたは、フォト光沢紙の取扱説明書をご覧ください。

②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。

禁止

フォト光沢紙のより白い面（光沢面）には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。フォト光沢紙を持つ場合は、用紙の端または裏面を支えるように持ってください。

参照項目
◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

フォト光沢紙を使用する



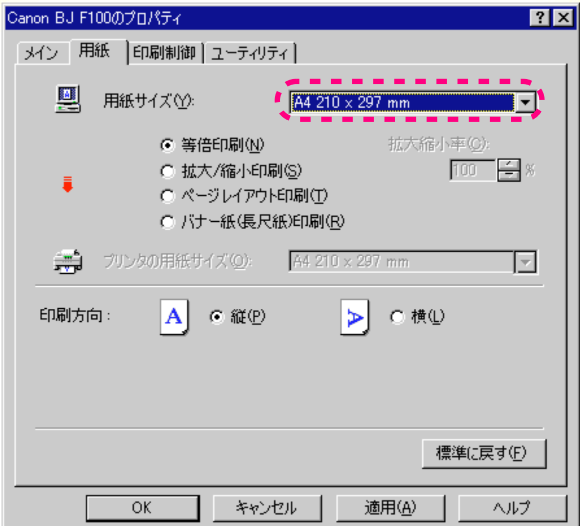
［メイン］シート

3 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。［用紙の種類］から［光沢紙］を選びます。**

→オートパレットによる簡単設定

参考　設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

フォト光沢紙を使用する



［用紙］シート

4 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

フォト光沢紙を使用する

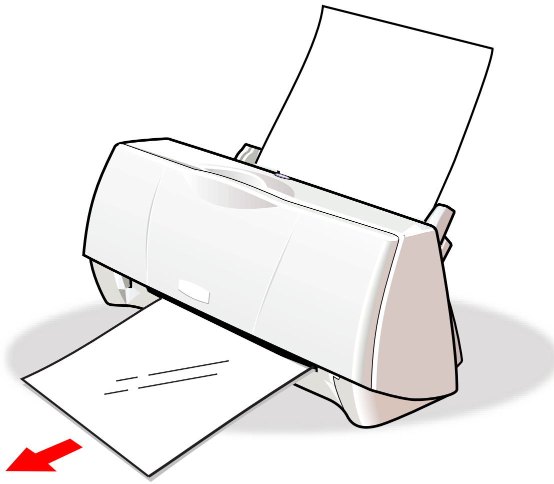


［メイン］シート

5 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

フォト光沢紙を使用する



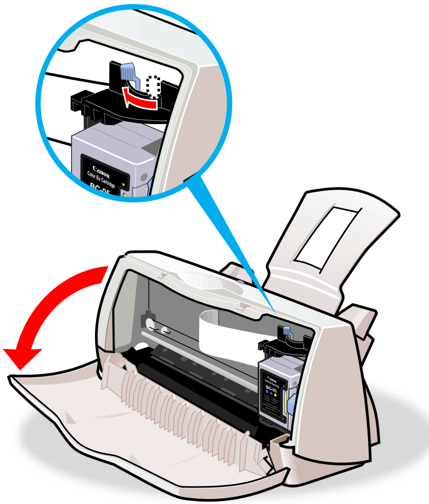
6 印刷の終わったフォト光沢紙は 1 枚ずつ取り除いてください。

インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。乾燥するまでに約 2 分かかります。

参考

保管するときは、フォト光沢紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。
給紙補助シート B も忘れずに袋に入れて保管してください。

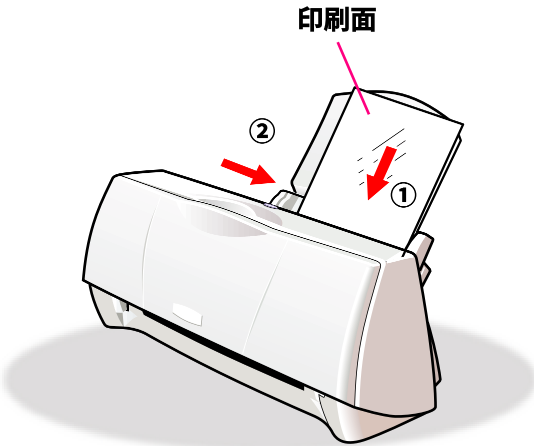
光沢フィルムを使用する



1 **電源が入っていることを確認します。**
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを左（□）にセットします。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

光沢フィルムを使用する



キヤノン製光沢フィルムをお買い求めの際は、
型番は HG−101 です。

2 ①光沢フィルム１枚を袋から取り出し、印刷面（光沢面）を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドをフィルムの左端に合わせます。

光沢フィルムがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。

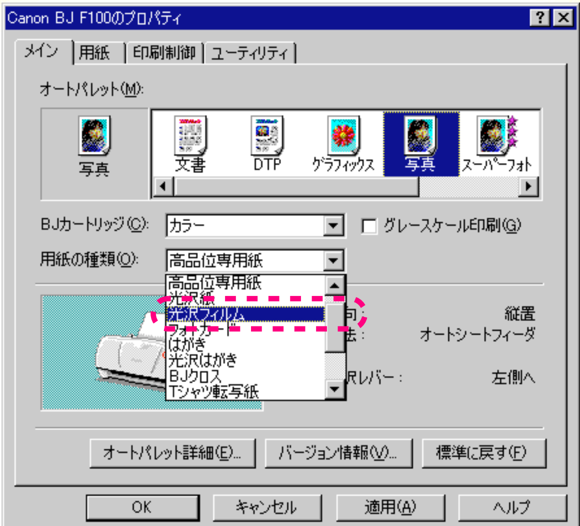
禁止

光沢フィルムの印刷面には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。光沢フィルムを持つ場合は、用紙の端または裏面を支えるように持ってください。

参照項目

◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

光沢フィルムを使用する



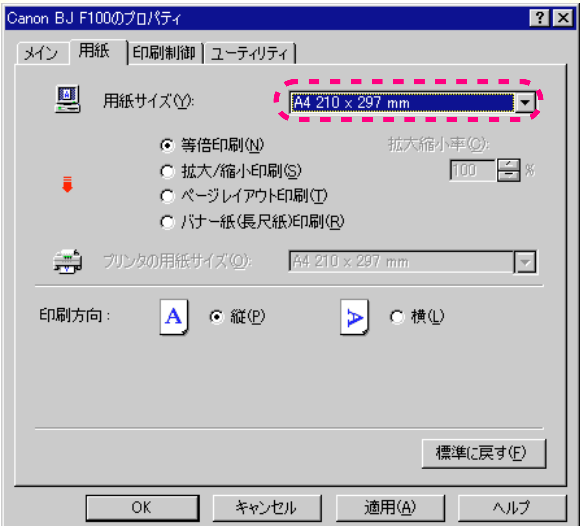
［メイン］シート

3 プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。
［用紙の種類］から［光沢フィルム］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

参考 設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

光沢フィルムを使用する



［用紙］シート

4 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

光沢フィルムを使用する

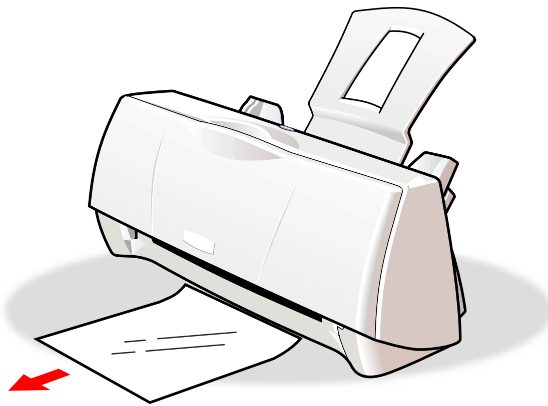


［メイン］シート

5 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

光沢フィルムを使用する



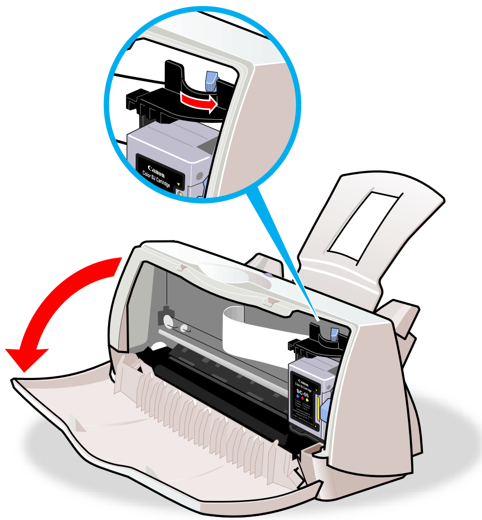
6 **印刷の終わった光沢フィルムは 1 枚ずつ取り除いてください。**

インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。乾燥するまでに約 15 分かかります。

参考

保管するときは、光沢フィルムが入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。また、曲がったりしわが付かないように水平に置いてください。

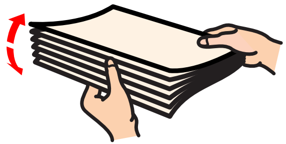
フォト光沢カードを使用する

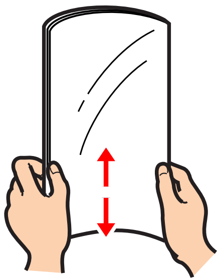


1 電源が入っていることを確認します。
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを右（✉）にセットします。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

フォト光沢カードを使用する





キヤノン製フォト光沢カードをお買い求めの際は、型番はFM−101 です。

2 フォト光沢カードをさばいてから、端をきれいにそろえます。

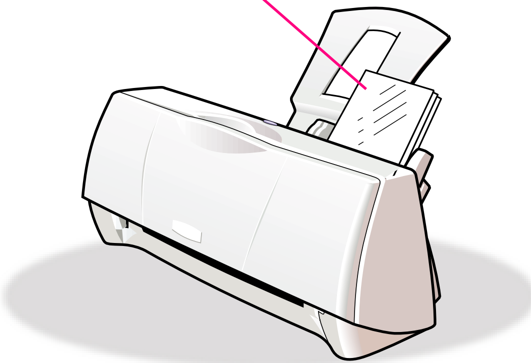
フォト光沢カードがカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。
端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。

禁止

- 印刷前にミシン目を切り離さないでください。
- フォト光沢カードの印刷面には手を触れないでください。印刷の品質が低下することがあります。フォト光沢カードを持つ場合は、用紙の端を持ってください。

参照項目
◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

フォト光沢カードを使用する



3 より白い面（光沢面）を上にしてフォト光沢カードをセットします。

セットのしかたは、フォト光沢カードの取扱説明書をご覧ください。

フォト光沢カードを使用する



［メイン］シート

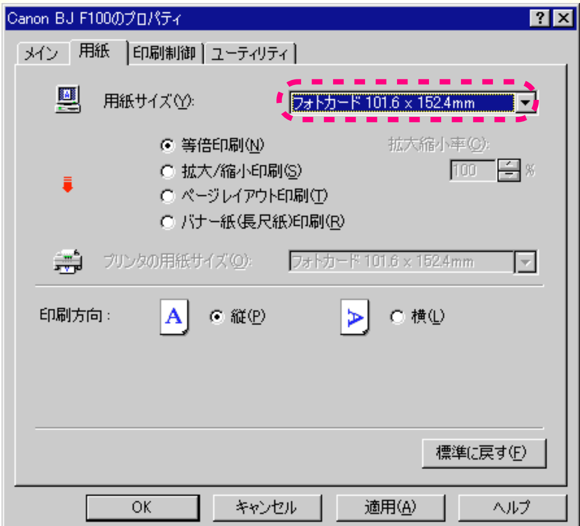
4 プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。
［用紙の種類］から［フォトカード］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

参考

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

フォト光沢カードを使用する



［用紙］シート

5 ［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［フォトカード］になっていることを確認します。

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

フォト光沢カードを使用する

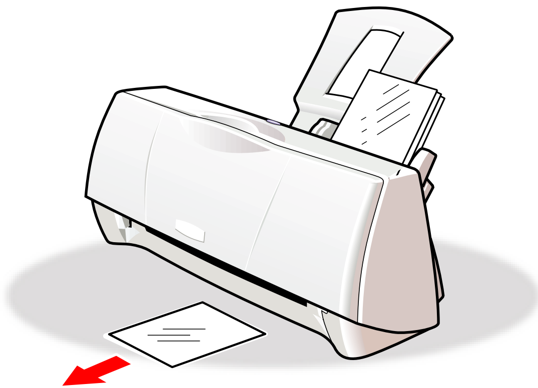


［メイン］シート

6 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

フォト光沢カードを使用する



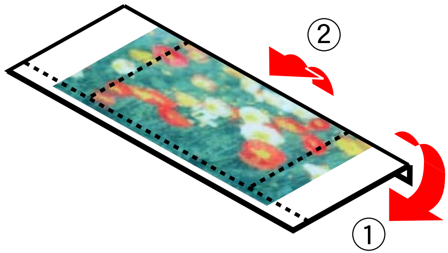
7 **印刷の終わったフォト光沢カードは 1 枚ずつ取り除いてください。**

インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。乾燥するまでに約 2 分かかります。

参考

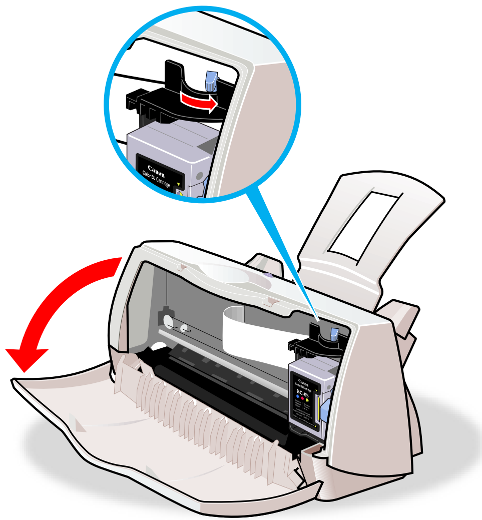
保管するときは、フォト光沢カードが入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

フォト光沢カードを使用する



8 ①外側の枠を切り離すときは、ミシン目に沿って用紙の端を裏側に折り込んでください。
②反対側に再度折り込むと簡単にはずれます。

バナー紙を使用する



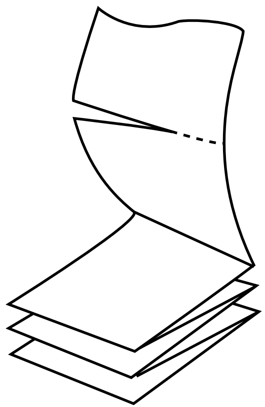
1 **電源が入っていることを確認します。**
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを右（✉）にセットします。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

参考

バナー紙への印刷では大量のインクが消費されます。使用するBJ カートリッジのインクの残量が充分でない場合は、新しいBJ カートリッジをセットしてから印刷してください。

バナー紙を使用する

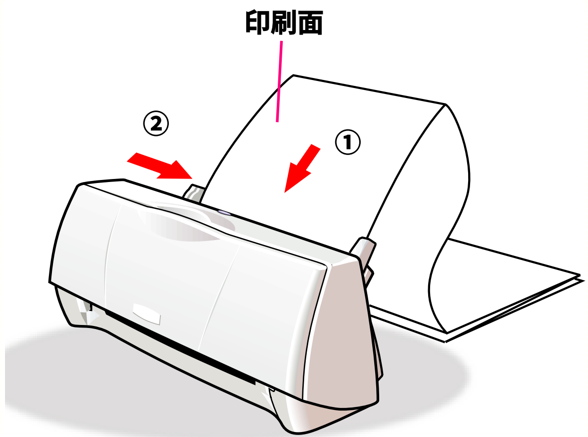


キヤノン製バナー紙をお買い求めの際は、型番はBP−101です。

2 **バナー紙を、実際に使用する枚数に１枚加えた分だけ切り離します。**

制限 一度に使用できるバナー紙の長さは最大６枚までです。
ただし実際に使用する枚数が６枚で、６枚目の後端に40mm以上の余白が取れない場合は、７枚分切り離してください。

バナー紙を使用する

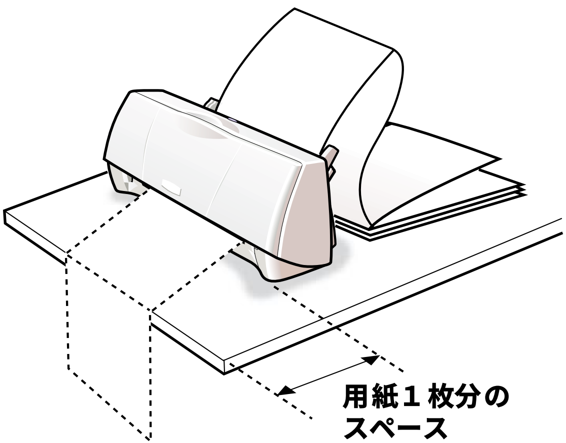


3 ①バナー紙をオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。このとき、1枚目と2枚目の間が用紙サポートに沿って山折りになるようにセットしてください。
②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。

参考

- バナー紙をセットする際、1枚目と2枚目の間が谷折りになっている場合は、裏返してセットしてください。
- セットしたバナー紙の後端は、垂らさずたたんだ状態で置いてください。

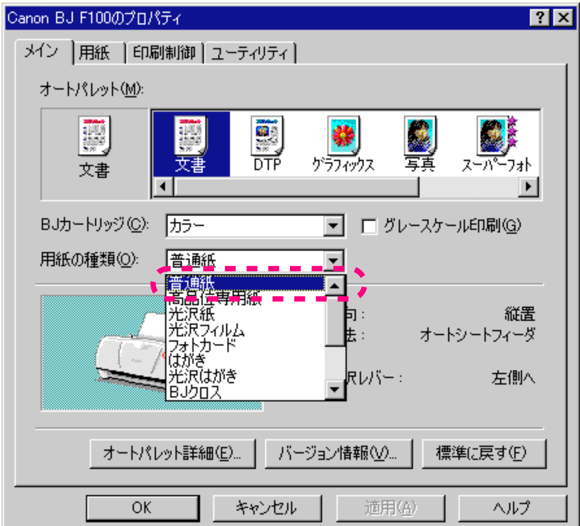
バナー紙を使用する



4 **印刷されるバナー紙が垂れ下がるような位置にプリンタを置きます。
このとき、プリンタの前には用紙１枚分のスペースを空けてください。**

インクが乾きにくい場合は、印刷面で机や床を汚すことがありますのでご注意ください。

バナー紙を使用する



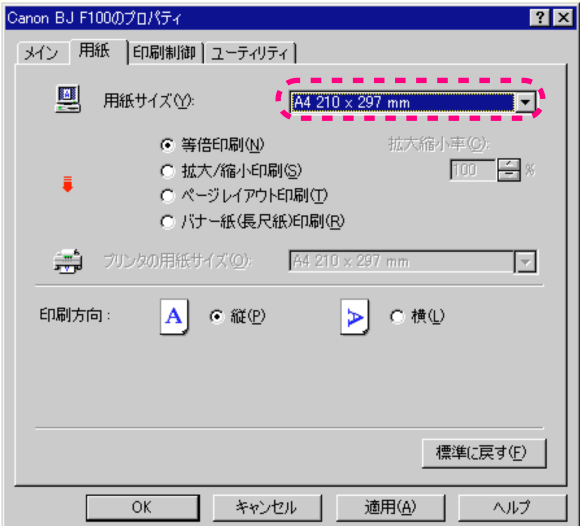
［メイン］シート

5 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。［用紙の種類］から［普通紙］を選びます。**

→オートパレットによる簡単設定

参考 設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

バナー紙を使用する

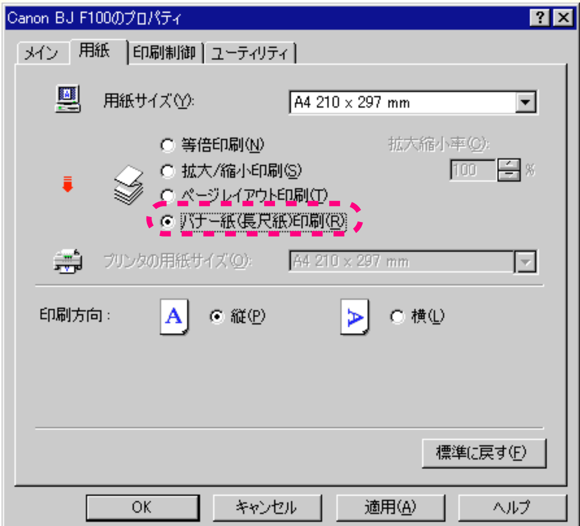


［用紙］シート

6 **［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズがA4になっていることを確認します。**

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

バナー紙を使用する



［用紙］シート

7 ［バナー紙（長尺紙）印刷］をクリックします。

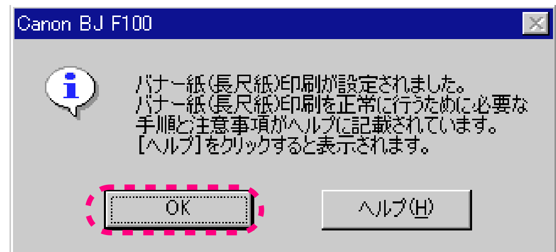
バナー紙を使用する



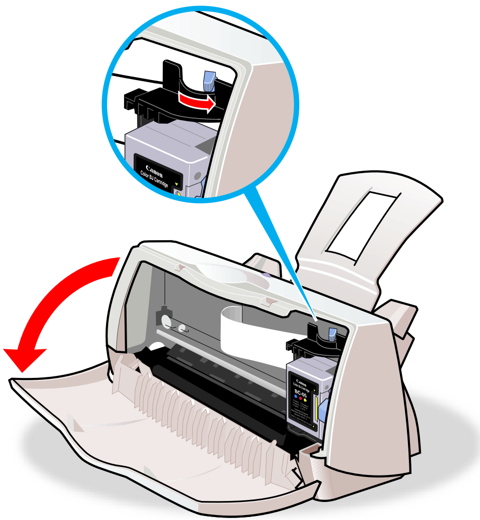
［メイン］シート

8 **メッセージが表示されたら［OK］をクリックし、設定画面の［OK］をクリックして設定画面を閉じます。**

アプリケーションソフトで印刷を実行します。



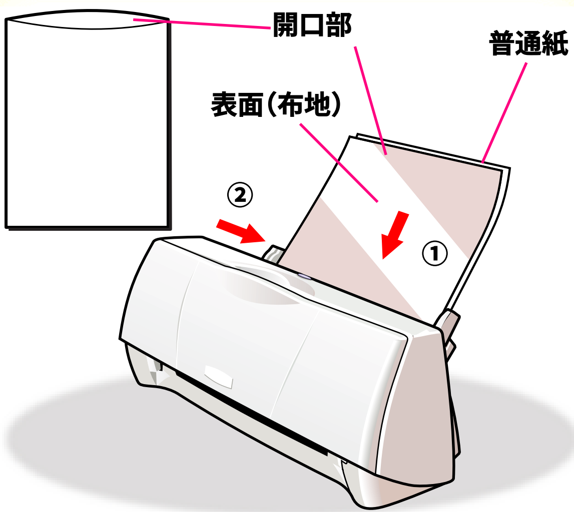
BJ クロスを使用する



1 電源が入っていることを確認します。
フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを右（✉）にセットします。

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

BJクロスを使用する



キヤノン製BJクロスをお買い求めの際は、型番はFS−101です。

2 ①BJクロス1枚を袋から取り出し、布地を手前、開口部を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。この際、A4サイズの普通紙を1枚後ろに入れてください。
②用紙ガイドをBJクロスの左端に合わせます。

禁止
- BJクロス裏面のフィルムは、印刷が終わるまで取らないでください。
- 濡れた手や汚れた手でBJクロスの表面に触らないでください。

参照項目
◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

BJ クロスを使用する



［メイン］シート

3 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［BJ クロス］を選びます。

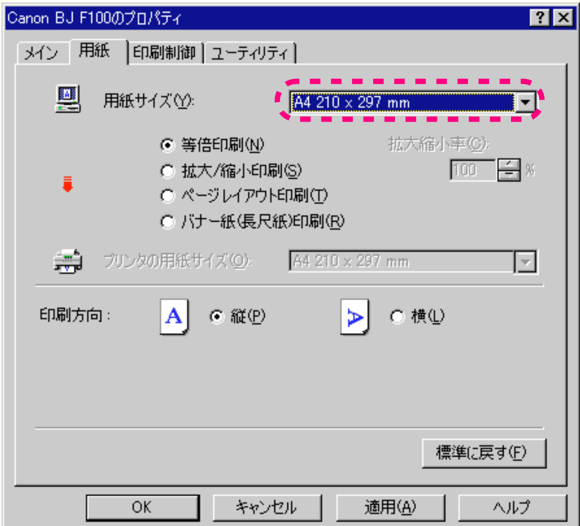
→オートパレットによる簡単設定

参考

設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

Canon

BJ クロスを使用する



［用紙］シート

4 **［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。**

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

BJクロスを使用する

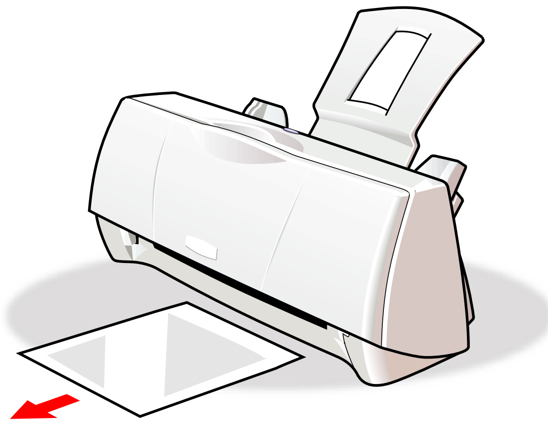


［メイン］シート

5 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

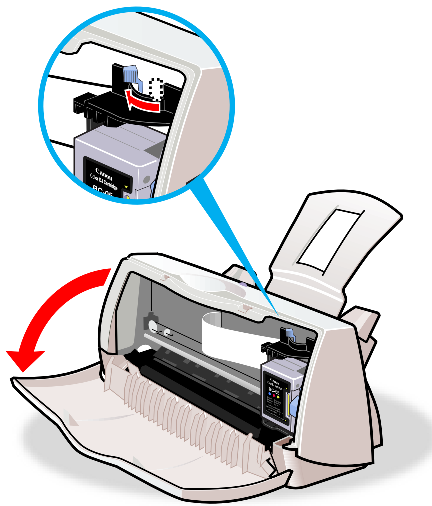
BJ クロスを使用する



6 **印刷の終わったBJ クロスは重ならないように1枚ずつ取り除いてください。**

インクが乾くまで、印刷面には触らないでください。乾燥するまでに約1時間かかります。
インクが完全に乾いた後の詳しい手順は、FS-101 に添付の取扱説明書をご覧ください。
なお、印刷後の作業は、その中の BJC-400J の記載に従ってください。

Ｔシャツ転写紙を使用する

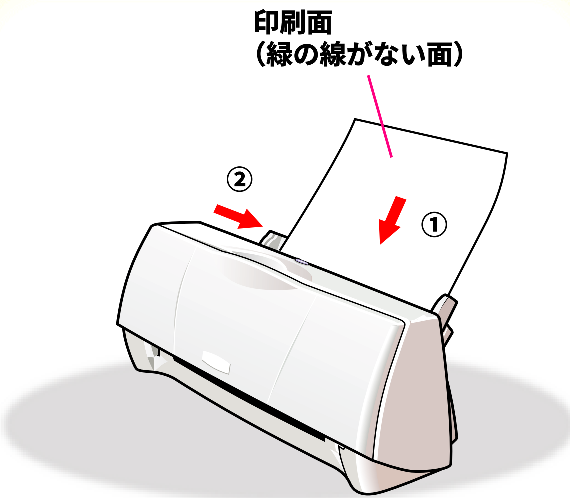


1 **電源が入っていることを確認します。フロントカバーを開けて、紙間選択レバーを左（　）にセットします。**

電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。

Canon

Ｔシャツ転写紙を使用する



キヤノン製Ｔシャツ転写紙をお買い求めの際は、型番はTR-201です。

2 ①Ｔシャツ転写紙1枚を袋から取り出し、印刷面（緑の線がない面）を上にしてオートシートフィーダの右端に合わせてセットします。
②用紙ガイドを用紙の左端に合わせます。

Ｔシャツ転写紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してください。

参照項目
◆印刷できる範囲
◆セットできる枚数

Ｔシャツ転写紙を使用する



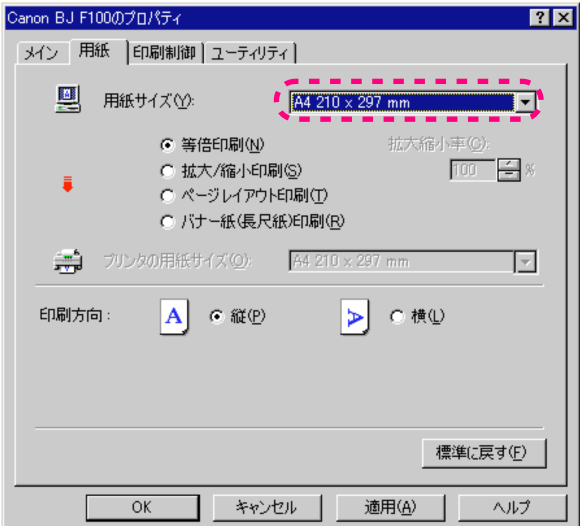
［メイン］シート

3 **プリンタドライバの設定画面を開いて、オートパレットを選びます。**
［用紙の種類］から［Ｔシャツ転写紙］を選びます。

→オートパレットによる簡単設定

参考　設定画面の開きかた等は、「プリンタドライバでの印刷設定」をご覧ください。

Ｔシャツ転写紙を使用する



［用紙］シート

4　**［用紙］タブをクリックして、用紙のサイズが［A4］になっていることを確認します。**

サイズの変更はご使用のアプリケーションソフトで行ってください。ただし、アプリケーションソフトで設定したサイズになっていないときは、ここで設定します。

Ｔシャツ転写紙を使用する

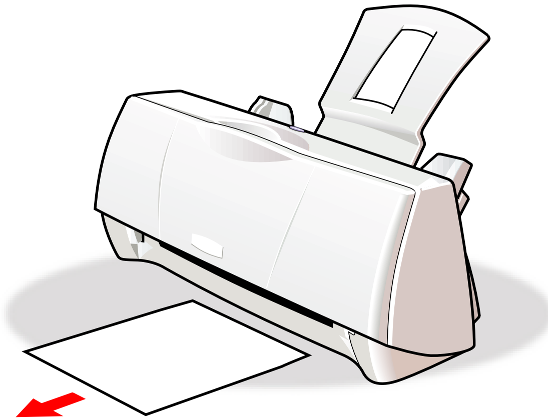


［メイン］シート

5 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。

アプリケーションソフトで印刷を実行します。

Ｔシャツ転写紙を使用する



6 印刷の終わったＴシャツ転写紙は1枚ずつ取り除いてください。

Ｔシャツ転写紙は、速やかに転写してください。転写のしかたは、TR-201に添付の取扱説明書をご覧ください。

参考

- 印刷結果は、左右反転して印刷されます。
- Ｔシャツ転写紙を保管するときは、Ｔシャツ転写紙が入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所をさけてください。

BJカートリッジについて

Canon

使用できるBJカートリッジ

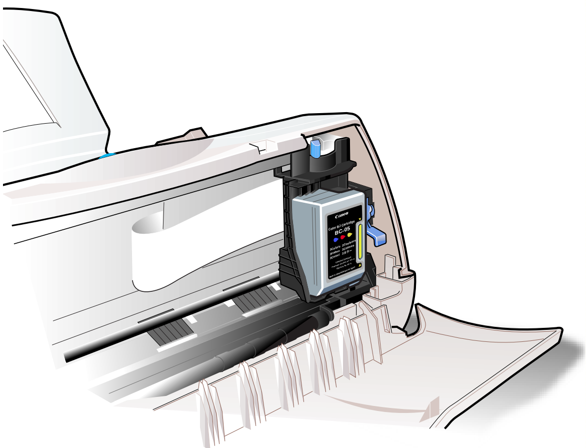
BJカートリッジの取扱いについてのご注意

BJカートリッジの設定

交換と保管



使用できるBJカートリッジ

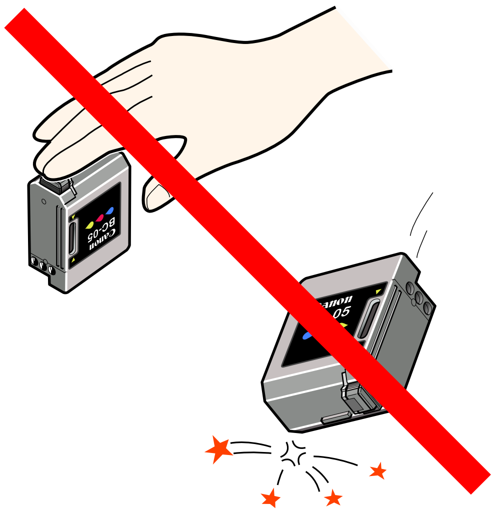


BJ F100では、以下の４種類のBJカートリッジが使用できます。用途によってBJカートリッジを付け替えてご使用ください。

- ブラックBJカートリッジ（BC−02）
  モノクロ原稿の印刷に使用します。
- カラーBJカートリッジ（BC−05）
  カラー文書やグラフィックスの印刷に適しています。
- フォトBJカートリッジ（BC−06フォト）
  写真などの自然画像の印刷に適しています。
- 蛍光BJカートリッジ（BC−09F）
  発色に富んだ蛍光色の楽しいカラー印刷が行えます。

BJカートリッジは、型番をよくご確認の上お買い求めください。型番の異なるBJカートリッジを取り付けると、正しく印刷できません。

BJ カートリッジの取扱いについてのご注意

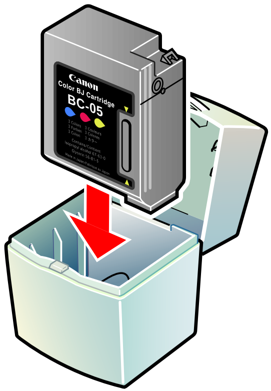


持つときは…

注意

BJ カートリッジのプリントヘッド部分には触らないでください。プリントヘッド部分が傷んで印刷できなくなることがあります。
BJ カートリッジは落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

BJ カートリッジの取扱いについてのご注意

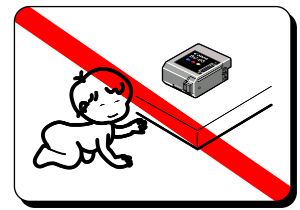


保管するときは…

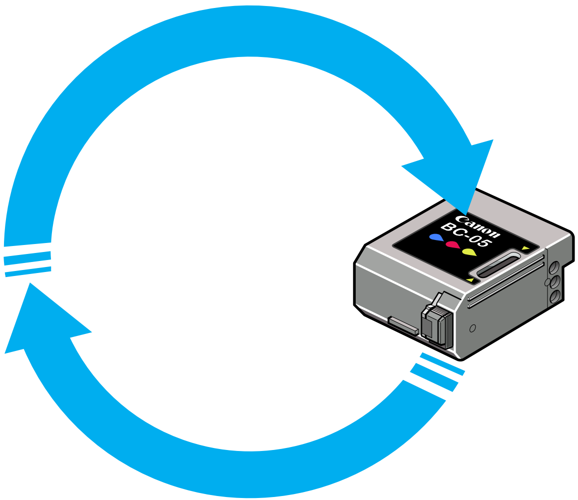
BJ カートリッジを付け替えたときは、使用しないBJ カートリッジを保管箱に入れてください。保管箱に入れないと、インクが乾燥して印刷できなくなります。

注意

BJ カートリッジは子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだり、または目に入ったりなどした場合は、ただちに医師にご相談ください。



BJカートリッジの取扱いについてのご注意



使用済みBJカートリッジ回収のお願い

Canon
キヤノン製カートリッジ回収協力店

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みBJカートリッジの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、キヤノンの“環境保全と資源の有効活用”の主旨にご賛同いただければ、お手数ではございますが、ご使用済みとなったBJカートリッジを、上記マークのある販売店または最寄りのキヤノン販売営業拠点までお持ちいただければ幸いと存じます。

参考 取りはずした保護キャップ、保護テープは地域の条例に従って捨ててください。保護キャップ、保護テープは再装着できません。

Canon

BJ カートリッジの設定



BJ カートリッジの設定を行うには

印刷時にプリンタドライバの設定画面を開き、使用するBJ カートリッジの種類に従って、[BJ カートリッジ] を設定してください。

[操作手順]

① 設定画面を開く。→設定画面の開きかた

② [BJ カートリッジ] からBJ カートリッジの種類を選択する。

[ブラック] ... ブラックBJ カートリッジを取り付けている場合
[カラー] ...... カラー BJ カートリッジまたは蛍光 BJ カートリッジを取り付けている場合
[フォト] ...... フォト BJ カートリッジを取り付けている場合

参考 カラーまたはフォトBJ カートリッジでもモノクロ印刷はできますが、大量にモノクロ印刷を行う場合は、ブラックBJ カートリッジのご使用をお勧めします。その際は、[BJ カートリッジ] の設定を [ブラック] にしてください。

BJ カートリッジの設定



グレースケール印刷を行うには

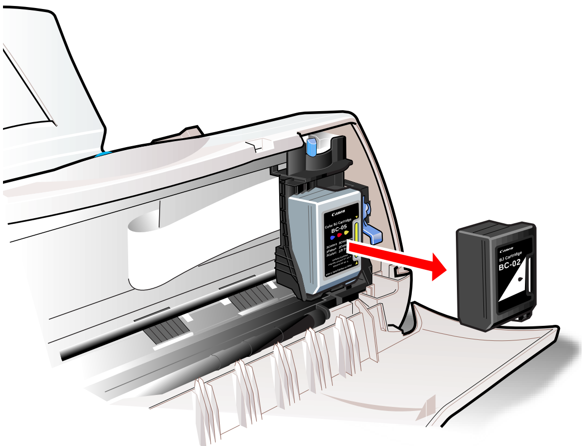
カラー BJ カートリッジ、フォト BJ カートリッジを使用している場合に、カラーの原稿をモノクロで印刷したいときは、[グレースケール印刷]をクリックして、チェックマークを付けてください。

[操作手順]

① 設定画面を開く。→設定画面の開きかた

② [グレースケール印刷]にチェックマークを付ける。

交換と保管



他の種類のBJカートリッジに付け替える

用途に合わせてブラック、カラー、フォト、蛍光BJカートリッジを付け替えてください。

→ BJカートリッジの交換

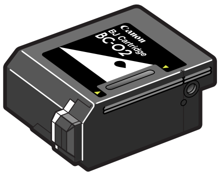
使用しないBJカートリッジは専用の保管箱に入れてください。

禁止　保管箱に入れないでBJカートリッジを置いておくと、インクが乾燥して印刷できなくなります。

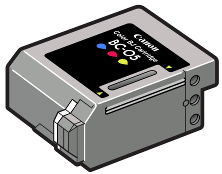
Canon

交換と保管

ブラックBJ カートリッジ (BC-02)



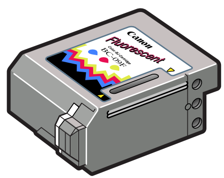
カラーBJカートリッジ (BC-05)



フォトBJ カートリッジ (BC-06フォト)



蛍光BJカートリッジ (BC-09F)



新しいBJ カートリッジへの交換

BJ カートリッジは消耗品です。インクがなくなったり、プリントヘッドが傷んだ場合は新しいものと交換してください。
交換するタイミングは「BJ カートリッジの交換時期」をご覧ください。

交換のしかたは以下をご覧ください。

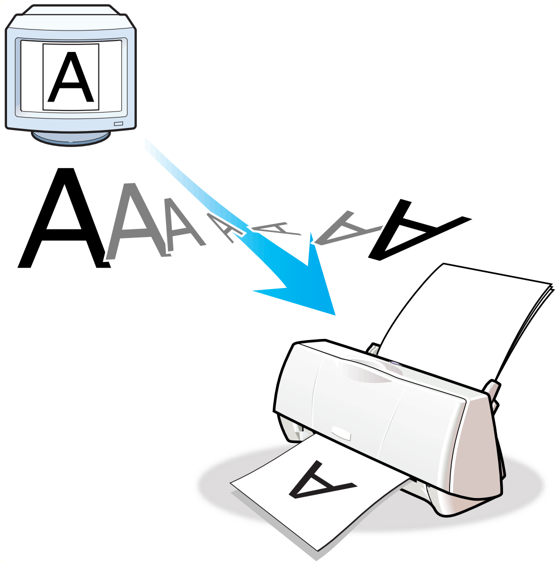
→BJ カートリッジの交換

参考　お買い求めの際は、必ず正しい型番をご指定ください。

プリンタドライバでの印刷設定

Canon

プリンタドライバの基礎知識

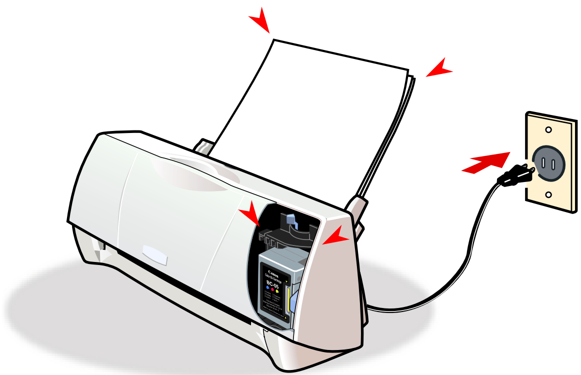


■プリンタドライバとは？

コンピュータで作成したデータ（文書や絵）は、そのままの状態では印刷できません。プリンタドライバはプリンタに伝わる形のデータに変換し、プリンタへデータを送り出す働きをしています。
プリンタドライバは同梱の CD-ROM に入っています。
コンピュータとプリンタを接続後は、以下をご覧になり、必ずプリンタドライバをインストールしてください。

Windows 98 またはWindows 95 をお使いの場合
→『かんたんスタートガイド』（裏面）
Windows 3.1 をお使いの場合→『基本操作ガイド』

印刷の準備と実行



■プリンタ本体の準備

以下をご覧になり、プリンタの電源を入れ、用紙を正しくセットしてください。
電源の入れかたは→電源を入れる
用紙のセットのしかたは→用紙について
セットの手順は用紙の種類によって違います。使用する用紙の手順をご覧ください。

また、BJ カートリッジを交換する場合は「BJ カートリッジの交換」をご覧ください。

印刷の準備と実行

Canon

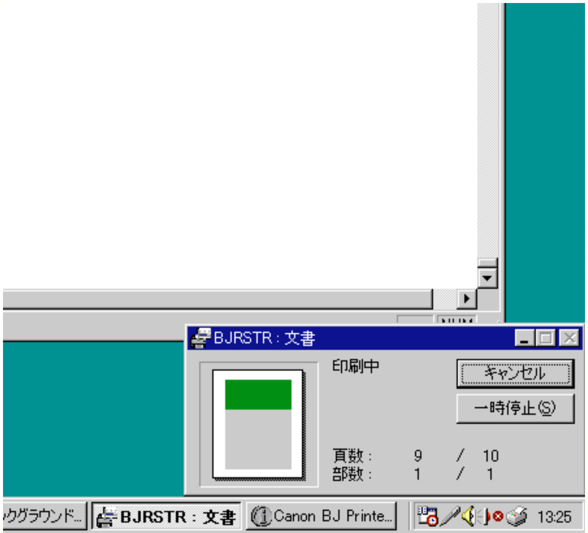


■印刷するときは ...

初めて印刷するときは、プリンタドライバの設定画面を開いて、印刷設定を行います。
［オートパレット］の各アイコンには、原稿の種類に適したお勧めの印刷設定があらかじめ登録されています。
まず、アイコンを選んでから、［BJ カートリッジ］、［用紙の種類］の設定をプリンタにセットしてあるものに合わせます。
印刷設定の操作方法は以下をご覧ください。

設定画面の開きかたは→設定画面の開きかた
オートパレットによる印刷設定のしかたは
→オートパレットによる簡単設定

印刷の準備と実行



■印刷中は ...

印刷を実行すると、以下の３つのソフトウェアが順次起動します。

■ BJ バックグラウンドモニタ

バックグラウンドで行われている印刷処理の状況を表示します。印刷の順番を変えたり、印刷を中止することができます。

■ BJ バックグラウンダ

印刷データの送信状況を表示します。印刷の中止や一時停止ができます。

■ BJ ステータスモニタ

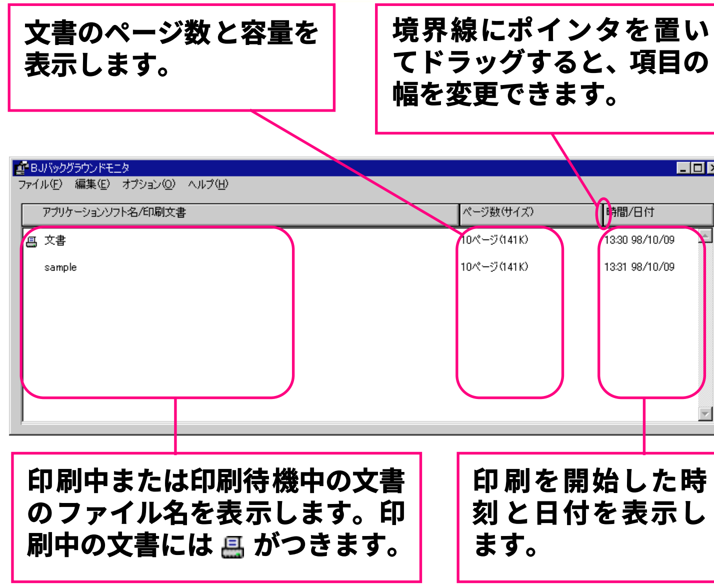
プリンタの状態を表示します。印刷の進行状況やプリンタにトラブルが起きたときの情報が表示されます。

印刷の準備と実行　BJ バックグラウンドモニタ

BJ バックグラウンドモニタを開くときは､タスクバーのボタンをクリックします。



参考　BJ バックグラウンドモニタの詳細については、［ヘルプ］メニューの［ヘルプ］を選択し、説明をお読みください。



印刷の準備と実行　BJバックグラウンダ

印刷データの送信状況を表示します。

印刷を中止します。



印刷を一時停止します。
一時停止中はボタンが［再開］に変わります。［再開］をクリックすると、印刷が再開します。

印刷中のページと部数が表示されます。

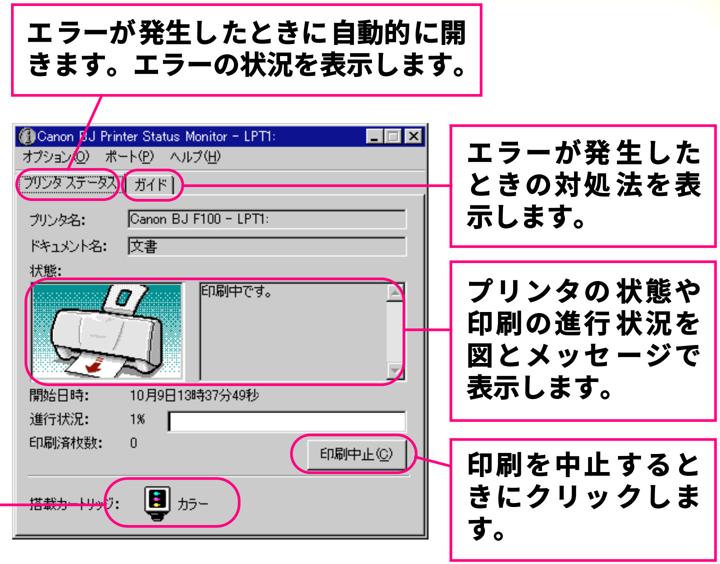
印刷の準備と実行　BJ ステータスモニタ

印刷中に BJ ステータスモニタを開くときは、タスクバーのボタンをクリックします。



参考

- 印刷していないときの開きかたは、「プリンタの状態を確認する」をご覧ください。
- BJ ステータスモニタの詳細については、[ヘルプ] メニューの [トピックの検索] を選択してください。



設定画面の開きかた



設定画面の開きかたは2とおりあります。

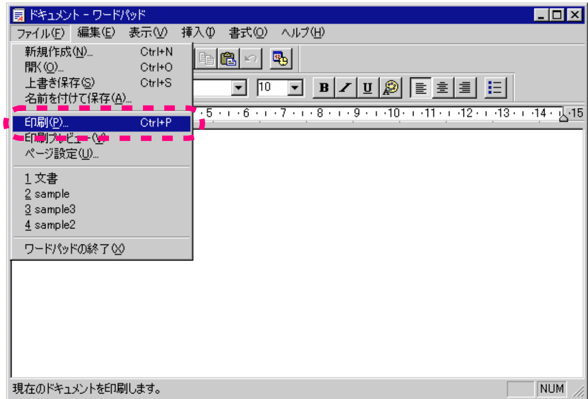
■アプリケーションソフトから開く

印刷するときは、通常この方法で開きます。

■単独で開く

アプリケーションソフトから開いたとき、まれに［用紙サイズ］や［印刷方向］がグレー表示されて設定できないことがあります。
そのときはこの方法をお使いください。
アプリケーションソフトを開いていないときに、クリーニングやテストプリントを行う場合もこの方法が便利です。

設定画面の開きかた　アプリケーションソフトから開く

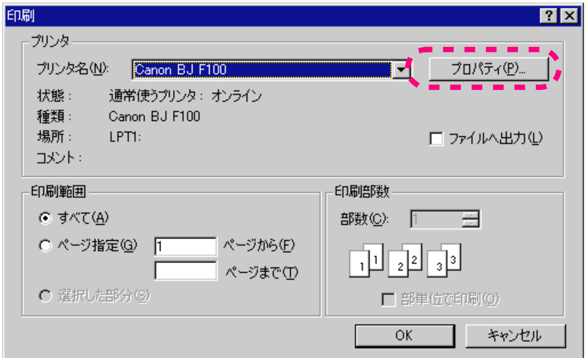


1　**アプリケーションソフトの印刷を実行するメニューを開きます。**

一般的には［ファイル］メニューの［印刷］、［プリンタの設定］などを選択します。

参考　印刷を実行するメニューはアプリケーションソフトによって異なります。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

設定画面の開きかた　アプリケーションソフトから開く



2　**印刷を実行する画面で、プリンタ名が［Canon BJ F100］になっていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。**

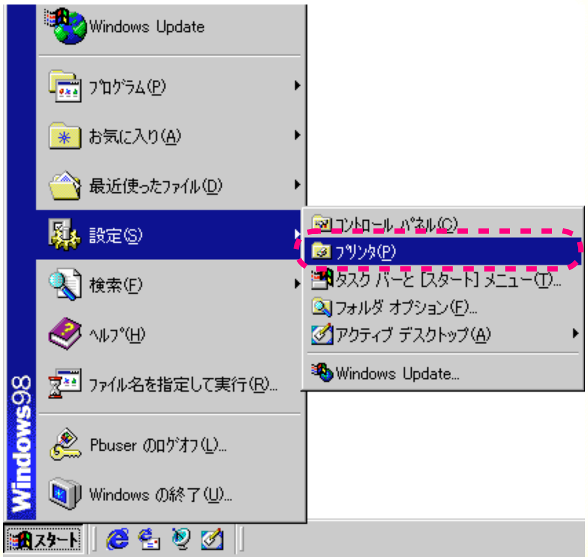
プリンタドライバの設定画面が開きます。



参考　**［プリンタ名］に他の機種が選択されているときは、▼をクリックして一覧から選択してください。**

Canon

設定画面の開きかた　単独で開く



1 ｽﾀｰﾄ をクリックし、[設定]、[プリンタ]を順に選びます。

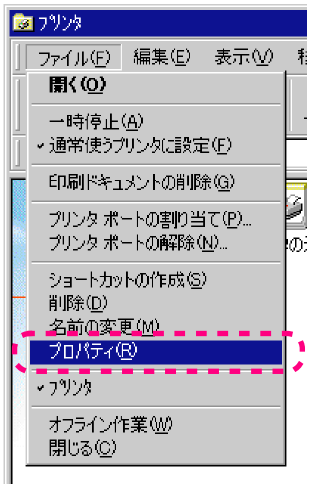
設定画面の開きかた 単独で開く



2 

のアイコンをクリックして、反転させます。

設定画面の開きかた　単独で開く



3 ［ファイル］メニューから［プロパティ］を選択します。

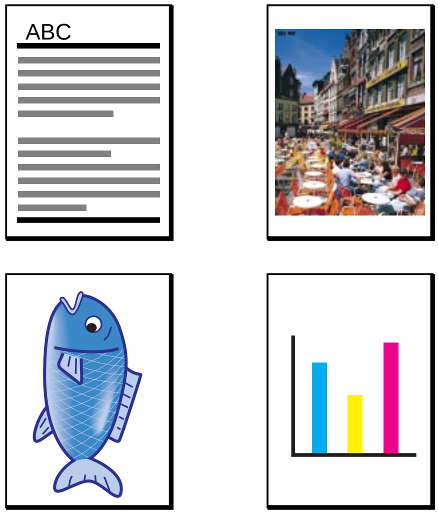
設定画面の開きかた　単独で開く



設定画面を単独で開いたとき、Windowsが自動的に追加するシートがあります。これらの機能の詳細は Windows の取扱説明書をご覧ください。

プリンタドライバの機能は［メイン］［用紙］［印刷制御］［ユーティリティ］の４つのシートにあります。

オートパレットによる簡単設定



プリンタドライバの設定画面にはたくさんの項目がありますが、とりあえず［オートパレット］で目的に合ったアイコンを選んでください。各アイコンには、印刷する原稿に適したお勧めの設定が、あらかじめ登録されています。オートパレットについての操作は以下をご覧ください。

■オートパレットアイコンを選ぶ

■オートパレットの設定を一部変更する

■新しいオートパレットアイコンを保存する

■オートパレットアイコンの並び順を変える

■不要なオートパレットアイコンを削除する

オートパレットによる簡単設定

オートパレットアイコンを選ぶ



[メイン] シート

1 **設定画面を開き、[オートパレット]でアイコンを選択します。**

普通紙に文字中心の原稿を印刷する場合は、[文書]のままできれいに印刷できます。
絵や写真の印刷、試し刷りなどを行うときは「アイコンの種類」をご覧になり、適切なアイコンを選択してください。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- [オートパレット] の ◀ ▶ をクリックすると、隠れているアイコンを表示させることができます。
- 各アイコンがどんな設定内容になっているかを知りたい場合は「オートパレットの設定内容」をご覧ください。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットアイコンを選ぶ（アイコンの種類）

普通紙に印刷する場合と、高品位専用紙を使用する場合とに分けて説明します。

普通紙に印刷するとき

[BJ カートリッジ］は［カラー］の設定になっています。


文書

…ワープロ文書など、文字中心の原稿を標準的な品質で印刷します。


DTP

…写真やグラフィックスを自動認識して最適な設定で印刷します。
文章、表、グラフ、写真などさまざまな要素が混在した文書の印刷に適しています。


ドラフト

…品質よりも高速性を重視します。試し刷りに向いています。

Canon

オートパレットによる簡単設定

オートパレットアイコンを選ぶ（アイコンの種類）

高品位専用紙を使用して印刷するとき

カラー BJ カートリッジで、イラストや写真などを高品質で印刷したいときは以下から選択してください。
[BJ カートリッジ] は [カラー] の設定になっています。



…グラフや色の境界がはっきりしたCG（コンピュータグラフィックス）などに向いています。



…写真やグラデーションを多用したグラフィックスに向いています。

フォト BJ カートリッジを使用して、写真などの自然画像を印刷したいときは以下から選択してください。[BJ カートリッジ] は [フォト] の設定になっています。



…写真やグラデーションを多用したグラフィックスを最高品質で表現します。



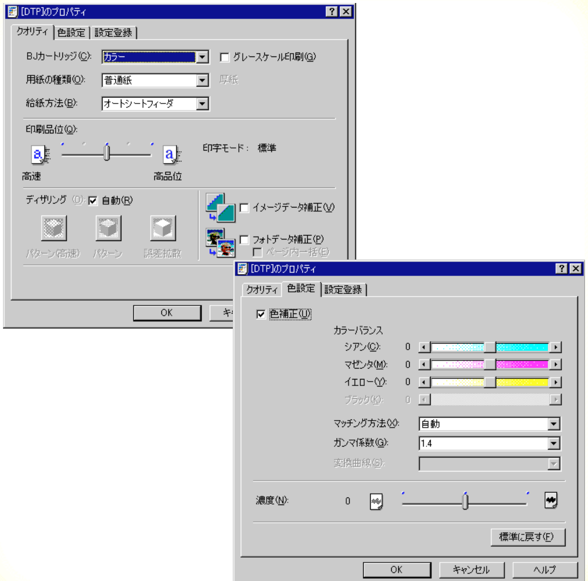
…デジタルカメラで撮影した画像の印刷に向いています。

参考

ブラック BJ カートリッジ、カラーBJ カートリッジ、蛍光 BJ カートリッジを使用している場合は、[スーパーフォト] と [デジカメ] は選択しないでください。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットアイコンを選ぶ（オートパレットの設定内容）



オートパレットの各アイコンの設定内容を見たい場合は、次の操作を行ってください。

[操作手順]

①［オートパレット］で目的のアイコンを選択し、反転させる。

②［オートパレット詳細］をクリックする。

選択したアイコンの設定画面が開きます。クオリティシートと色設定シートにある項目すべてが、登録されています。

参考　［オートパレット］でアイコンをダブルクリックするか、選択したアイコンを右クリックして［プロパティ］を選択しても、同様の画面が開きます。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットの設定を一部変更する



［メイン］シート

1 **設定画面を開き、［オートパレット］でアイコンを選択します。**

「オートパレットの種類」をご覧になり、最も目的に近いアイコンを選択してください。
ここでは例として［DTP］を選択しています。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ［オートパレット］の ◀ ▶ をクリックすると、隠れているアイコンを表示させることができます。

オートパレットによる簡単設定　オートパレットの設定を一部変更する



［メイン］シート

2　設定を変更します。

ここでは例として［用紙の種類］を［はがき］に変更しています。このように、オートパレットの設定とは異なる用紙、BJ カートリッジを使いたいときは、［用紙の種類］［BJ カートリッジ］から適切なものを選択してください。選択したアイコンの設定を 1 つでも変更すると、現在の設定を示すアイコンが「〜から変更」という形に変わります。

参考

- アイコンが「〜から変更」の状態でも印刷は実行できますが、新しいアイコンとして登録しておくと、ワンタッチで同じ設定ができるようになります。
  →新しいオートパレットアイコンを保存する
- その他の設定項目も同様に変更できます。「登録内容の変更」をご覧になり、目的の設定項目を変更してください。

オートパレットによる簡単設定

新しいオートパレットアイコンを保存する



［メイン］シート

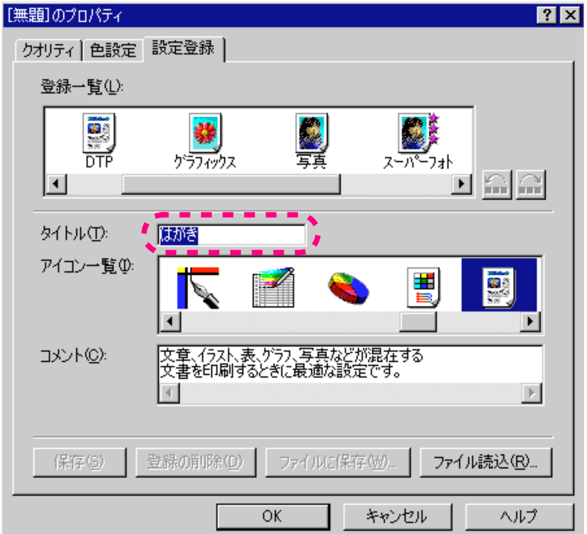
1 「～から変更」のアイコンを右クリックし、［名前をつけて保存］を選択します。

オートパレットの設定を 1 つでも変更した場合に、アイコンの形が変わり「～から変更」と表示されます。
ここでは例として［DTP］を選んで、［用紙の種類］を［はがき］に変更しています。
オートパレットの設定変更については「オートパレットの設定を一部変更する」をご覧ください。

参考 ［オートパレット詳細］をクリックして、［設定登録］をクリックする方法もあります。

オートパレットによる簡単設定

新しいオートパレットアイコンを保存する



[設定登録] シート

2 **[タイトル] の入力欄をクリックして、新しいアイコンの名前を入力します。**

ここでは例として「はがき」と入力しています。必要に応じて [アイコン一覧]、[コメント] の内容は変更してください。

[アイコン一覧] ..新しいオートパレットのアイコンを選択します。

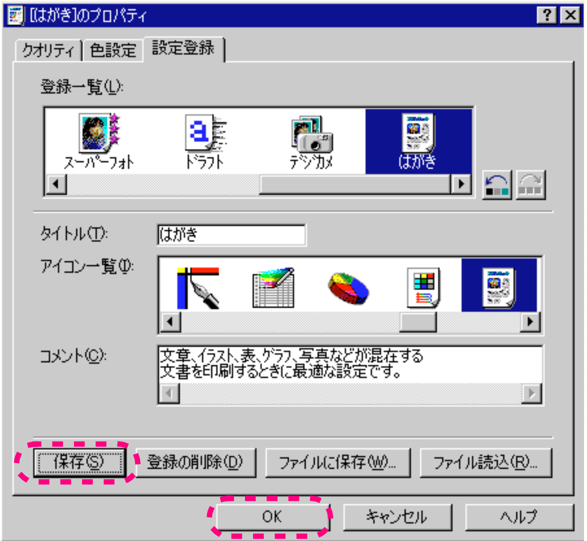
[コメント] ....オートパレットの内容の説明を入力します。

禁止 既存のオートパレットで使用している「文書」などのタイトルと、「ワープロ」「表計算」「絵」「写真フィルム」「OHP」というタイトルは使えません。

参考

- [タイトル] には全角で4文字、半角で8文字以内で入力してください。
- [コメント] は全角で127文字、半角で254文字まで入力できます。

オートパレットによる簡単設定　新しいオートパレットアイコンを保存する



[設定登録] シート

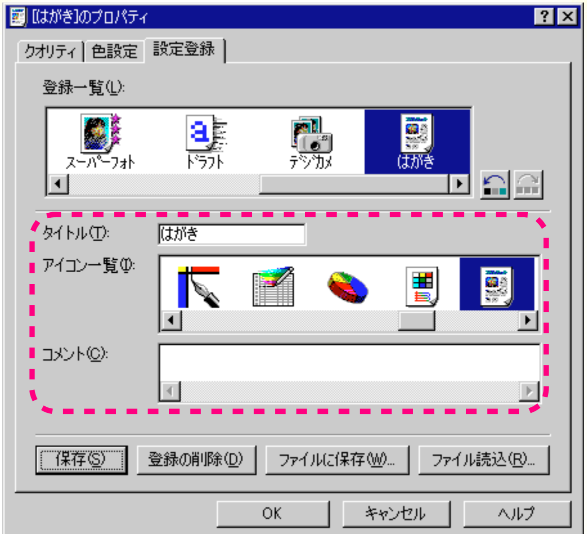
3 設定した内容を確認して、[保存] をクリックし、[OK] をクリックします。

メインシートに戻り、新しいアイコンが登録されます。
登録したアイコンが現在の設定として選択されています。

登録した内容を変更したいときは「登録内容の変更」をご覧ください。

オートパレットによる簡単設定

新しいオートパレットアイコンを保存する（登録内容の変更）



［設定登録］シート

登録内容を変更したいとき

登録したオートパレットのタイトル、アイコン、コメントはあとから変更できます。

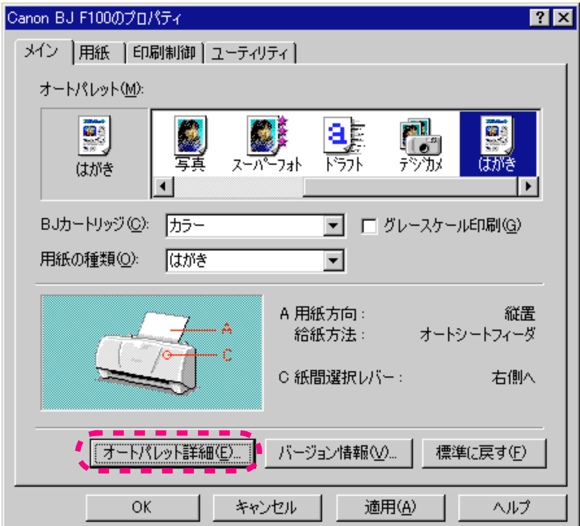
- タイトルを変更したい場合は、まずメインシートの［オートパレット］で変更したいアイコンをクリックして選択状態にします。同じアイコンを右クリックし、［名前の変更］を選択すると、名前を入力できるようになります。
- アイコンとコメントを変更したい場合は、まずメインシートの［オートパレット］で目的のアイコンをダブルクリックします。設定登録シートの［アイコン一覧］、［コメント］を変更し、［保存］をクリックします。

禁止 あらかじめ登録されている［文書］などのオートパレットは、タイトル、アイコン、コメントを変更することはできません。

Canon

オートパレットによる簡単設定

オートパレットアイコンの並び順を変える



［メイン］シート

1 設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックします。

オートパレットによる簡単設定

オートパレットアイコンの並び順を変える



［設定登録］シート

2 **［設定登録］タブをクリックし、［登録一覧］で表示位置を変えたいアイコンをクリックします。**

ここでは例として「はがき」というアイコンを選択しています。

オートパレットによる簡単設定 オートパレットアイコンの並び順を変える



[設定登録] シート

3 **アイコン移動ボタンをクリックして、オートパレットのアイコンの位置を変え、[OK]をクリックします。**

[アイコン移動ボタン]

…1つ前に移動します。

…1つ後ろに移動します。

続けてクリックすると、アイコンはさらに前（後ろ）に移動します。

参考

- **設定登録シートの［登録一覧］で直接アイコンをドラッグしても移動できます。**
- **一度移動したアイコンの位置は［キャンセル］をクリックしても元に戻りません。もう一度アイコン移動ボタンで移動してください。**

オートパレットによる簡単設定

不要なオートパレットアイコンを削除する



［メイン］シート

1 **設定画面を開き、［オートパレット］で削除したいアイコンをクリックして選択状態にします。**

ここでは例として「はがき」というアイコンを選択しています。

オートパレットによる簡単設定

不要なオートパレットアイコンを削除する

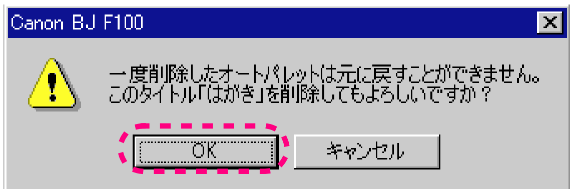


［メイン］シート

2 選択したアイコンを右クリックし、［削除］を選択します。

禁止 「文書」など既存のアイコンは削除できません。右クリックしても［削除］はグレー表示になって選択できません。

オートパレットによる簡単設定　不要なオートパレットアイコンを削除する



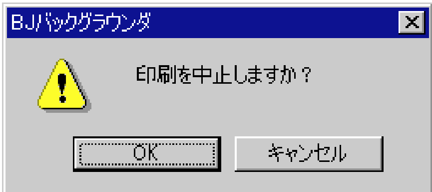
3　左のようなメッセージが表示されたら、選択しているアイコンを確認して、［OK］をクリックします。

選択したオートパレットアイコンは削除されます。



参考　**間違ったアイコンを選択した場合は［キャンセル］をクリックして、もう一度はじめからやり直してください。**

印刷の中止



印刷を中止するには以下のような方法があります。

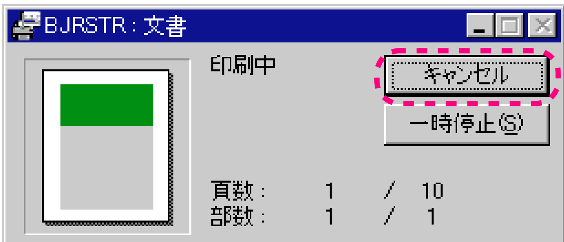
■ BJバックグラウンダで印刷を中止する
BJ バックグラウンダが表示されているときのみ操作できます。印刷直後に中止したいときに向いています。

■ BJバックグラウンドモニタで印刷を中止する
印刷中の文書だけでなく、印刷待ちの文書も中止できます。

■ BJステータスモニタで印刷を中止する
印刷中の文書のみ中止できます。

印刷の中止

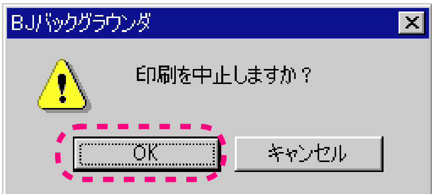
BJ バックグラウンダで印刷を中止する



1 BJ バックグラウンダの［キャンセル］をクリックします。

Canon

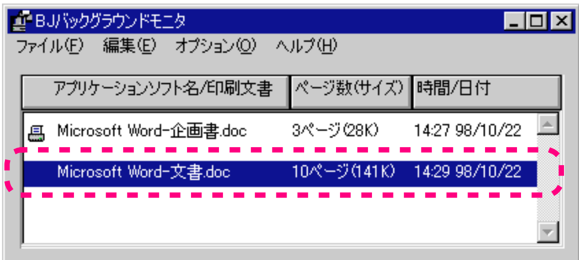
印刷の中止　BJ バックグラウンダで印刷を中止する



2 **印刷を中止する場合は、［OK］をクリックします。**

印刷の中止

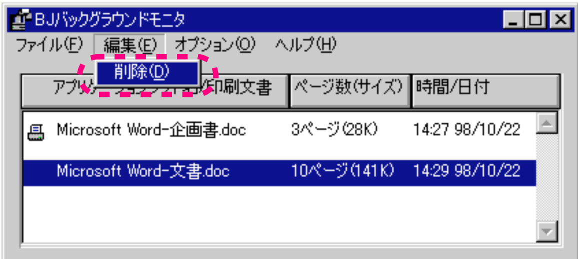
BJバックグラウンドモニタで印刷を中止する



1 印刷を中止したい文書をクリックします。

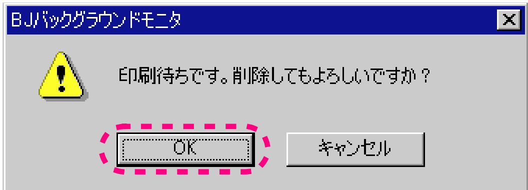
印刷の中止

BJバックグラウンドモニタで印刷を中止する



2 ［編集］メニューから［削除］を選択します。

印刷の中止　BJバックグラウンドモニタで印刷を中止する

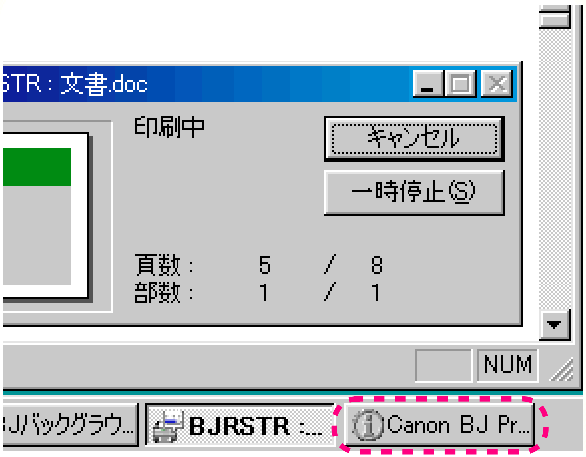


3　削除する場合は、[OK] をクリックします。

文書が削除されます。

Canon

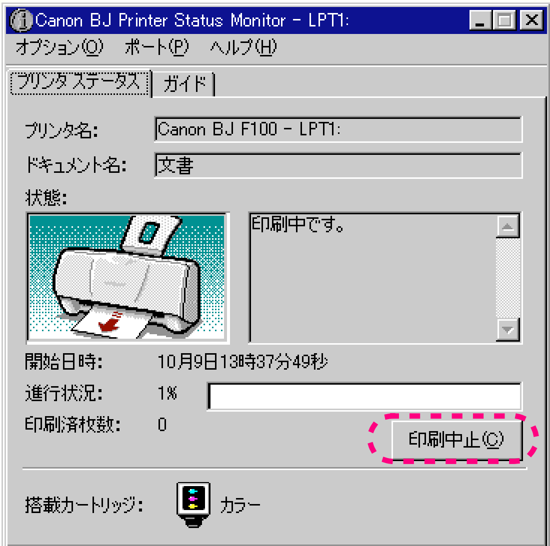
印刷の中止　BJ ステータスモニタで印刷を中止する



1　タスクバーの［Canon BJ Pr...］をクリックして、BJ ステータスモニタを開きます。

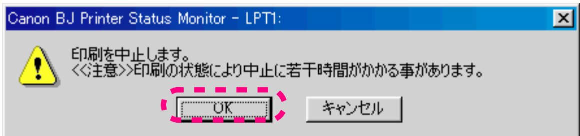
印刷の中止

BJ ステータスモニタで印刷を中止する



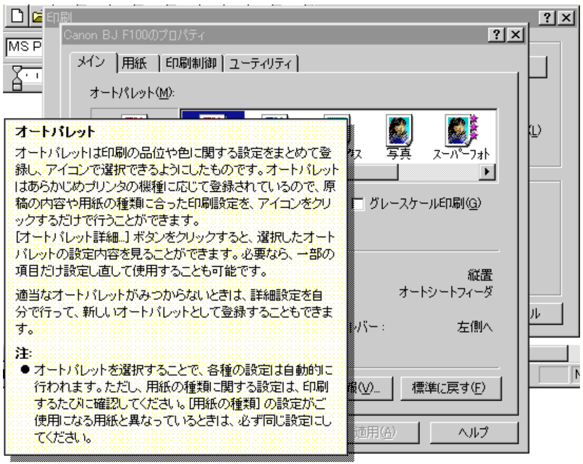
2 BJ ステータスモニタの[印刷中止]をクリックします。

印刷の中止　BJステータスモニタで印刷を中止する



3 印刷を中止する場合は、［OK］をクリックします。

ヘルプの見かた



操作のしかたがわからなくなったり、設定項目に関する説明が知りたいときは、画面上でヘルプを見ることができます。

■設定項目の説明を見るとき

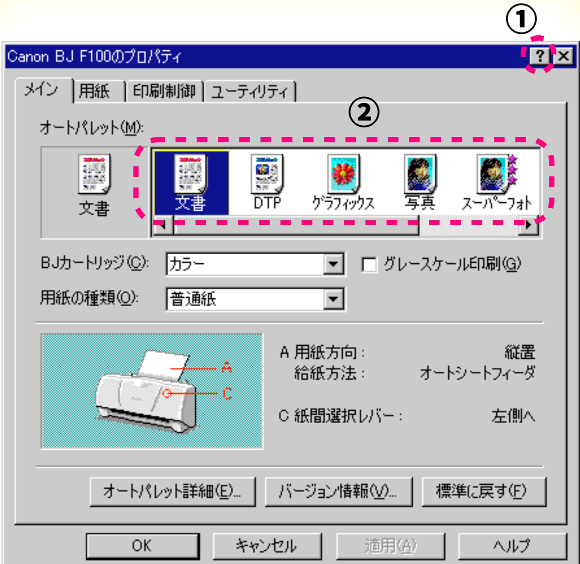
印刷設定をしていて、設定画面内の項目の意味がわからないときのヘルプの開きかたです。

■操作の説明を見るとき

印刷設定のための、具体的な操作を知りたいときのヘルプの開きかたです。

Canon

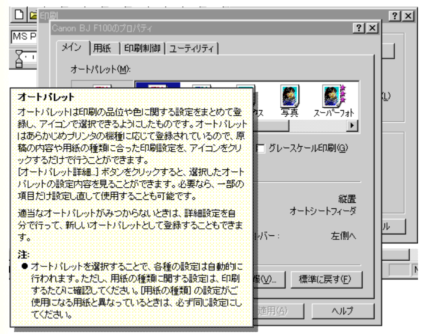
ヘルプの見かた　設定項目の説明を見るとき



［メイン］シート

① ? をクリックするとポインタの形が変わります。
② 説明を見たい項目を直接クリックします。
ここでは、オートパレットの説明を見ています。

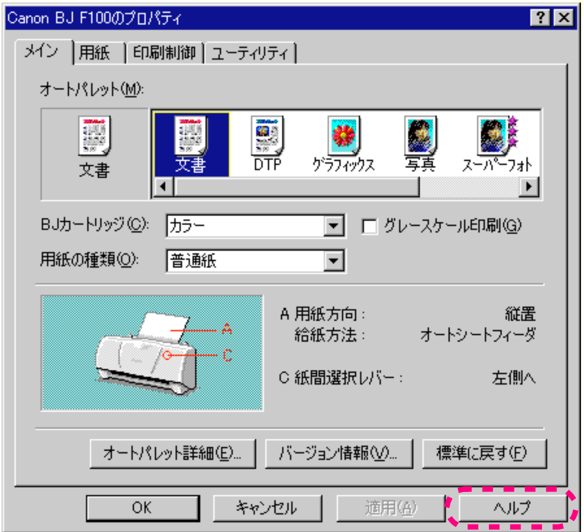
説明の画面が表示されます。



説明画面を閉じるときは画面の好きなところをクリックします。

Canon

ヘルプの見かた　操作の説明を見るとき

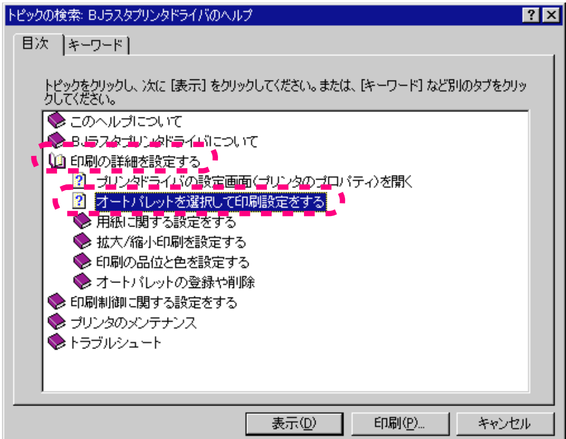


［メイン］シート

1 **プリンタドライバの設定画面で［ヘルプ］をクリックします。**

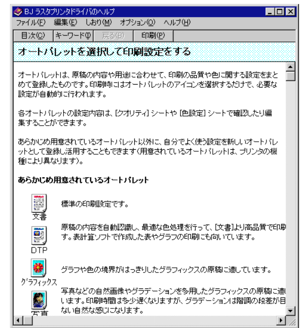
Canon

ヘルプの見かた　操作の説明を見るとき



2 **説明を見たい項目をダブルクリックします。**

操作ヘルプが表示されます。

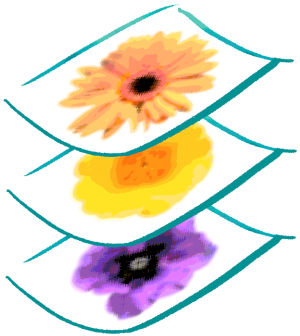


説明画面を閉じるときは × をクリックします。

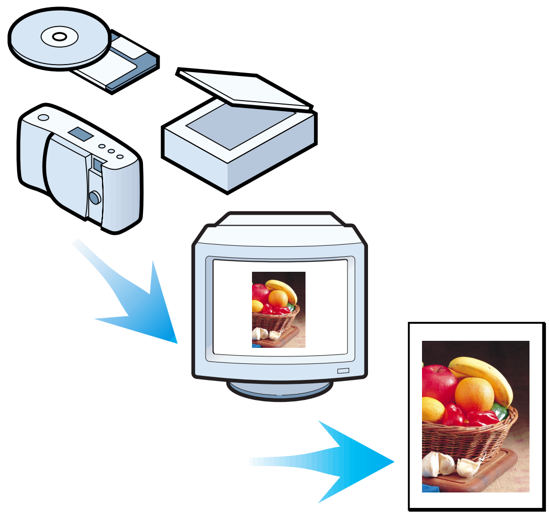
参考

［トピックの検索］画面で［キーワード］タブをクリックすると、見たい項目をキーワードで検索することができます。

いろいろな印刷テクニック



写真をきれいに印刷する

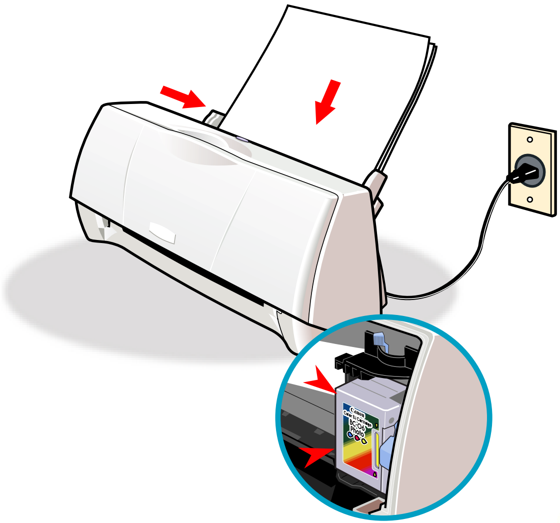


デジタルカメラやスキャナ等で取り込んだ写真、ネットワークや市販のCD-ROM等で入手した画像データをきれいに印刷するには、３つのポイントがあります。

1. フォトBJカートリッジを使用すること
2. 写真に適した用紙を使用すること
3. フォトBJカートリッジと使用する用紙に合った印刷設定を行うこと

これらのポイントを押さえた操作手順を次ページ以降で説明します。

写真をきれいに印刷する



1 **プリンタの電源プラグがコンセントに接続されていること、フォトBJカートリッジがセットされていることを確認し、使用する用紙を正しくセットします。**

写真をきれいに印刷するには、以下のキヤノン製専用紙の使用をお勧めします。

- 高品位専用紙（HR-101S）
- フォト光沢紙（GP-301）
- フォト光沢ハガキ（KH-201N）
- フォト光沢カード（FM-101）

なお、各用紙の具体的なセットのしかたは「使用できる用紙」をご覧ください。

写真をきれいに印刷する



［メイン］シート

2 プリンタドライバの設定画面を開き、［オートパレット］で［スーパーフォト］を選びます。

［スーパーフォト］を選ぶと、［BJ カートリッジ］の設定は自動的に［フォト］となり、フォトBJ カートリッジを使用する設定になります。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- デジタルカメラの画像を印刷する場合は、［オートパレット］で［デジカメ］を選んでください。［スーパーフォト］と同様にフォトBJ カートリッジで印刷します。また、［デジカメ］を選んだ場合、画像の色合いの補正がされます。

→オートパレットの［デジカメ］について

Canon

写真をきれいに印刷する



［メイン］シート

3 ［用紙の種類］からプリンタにセットした用紙を選びます。

左の図では、［高品位専用紙］を選んでいます。

以上で、写真を印刷するために最低限必要な設定は完了です。［OK］をクリックして印刷を開始してください。

参考 ［用紙の種類］は必ずセットした用紙に合わせるようにしてください。セットした用紙と異なる設定のままで印刷すると、正しい色合いを再現できません。

写真をきれいに印刷する

Canon

補正なし



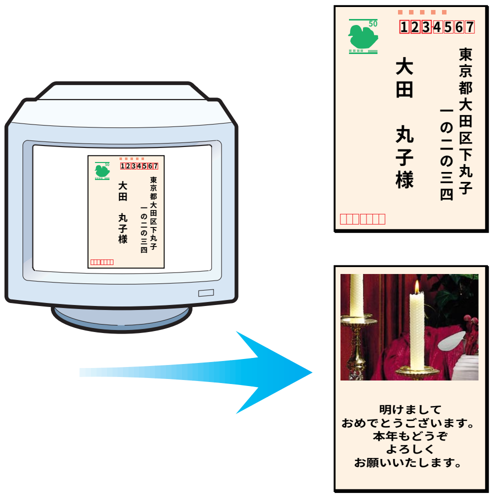
補正あり



■オートパレットの［デジカメ］について

［デジカメ］はフォトデータ補正という機能があるため、画像の色調を鮮やかに補正して印刷します。
［スーパーフォト］で印刷しても、画像が薄暗くなったり、白っぽくなってしまうような場合は、［デジカメ］を選択してください。
ただし、画像編集ソフトなどで切り抜き、回転などの加工を加えた画像の場合は、フォトデータ補正が機能しません。この場合は［オートパレット詳細］をクリックして、［ページ内一括］をチェックしてください。
フォトデータ補正が働くようになります。

はがきをきれいに印刷する



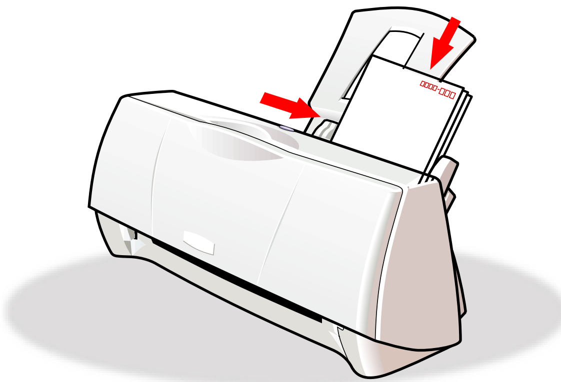
官製はがきやフォト光沢ハガキ（KH-201N）に印刷するときは、使用するはがきの種類と印刷したい内容によって適切な印刷設定を行っておく必要があります。ポイントを以下に示します。

1. あらかじめ使用しているアプリケーションソフトではがきサイズを選択しておくこと
2. プリンタドライバの設定画面で［オートパレット］を選択し、［用紙の種類］を［はがき］または［光沢はがき］に変更すること

具体的な操作手順は次ページ以降で説明します。

Canon

はがきをきれいに印刷する

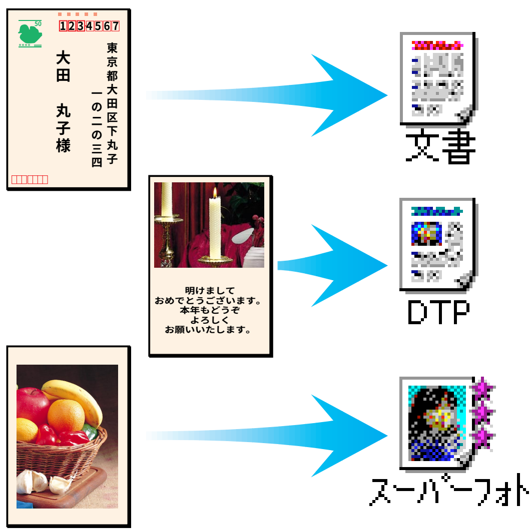


1 プリンタの電源プラグがコンセントに接続されていること、BJ カートリッジがセットされていることを確認し、使用するはがきをセットします。

官製はがき、フォト光沢ハガキのセットのしかたは「はがきを使用する」をご覧ください。

参考 はがきは縦置きと横置きのどちらでもセットできます。

はがきをきれいに印刷する



2 プリンタドライバの設定画面を開き、[オートパレット] からアイコンを選択します。

たとえば、宛名の場合は [文書]、写真を全面に印刷する場合は [写真] か [スーパーフォト]、文字や絵、写真などが混在している場合は [DTP] を選択します。

[写真] では [BJ カートリッジ] の設定が [カラー] に、[スーパーフォト] では [フォト] に設定されています。装着されているBJ カートリッジに合わせて使い分けてください。

参考 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

はがきをきれいに印刷する



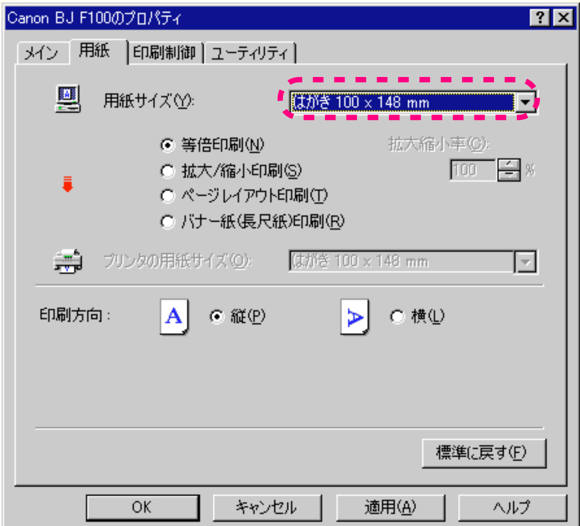
［メイン］シート

3 ［用紙の種類］からプリンタにセットしたはがきを選びます。

官製はがきの場合は［はがき］、フォト光沢ハガキの場合は［光沢はがき］を選んでください。

参考 セットしたはがきと異なる設定で印刷すると、正しい色合いを再現できません。

はがきをきれいに印刷する



［用紙］シート

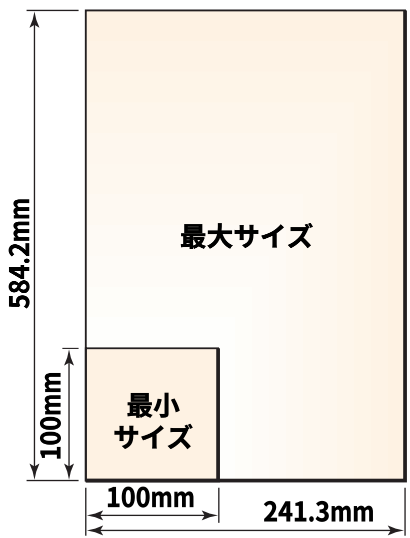
4 ［用紙］タブをクリックして、［用紙サイズ］が［はがき］または［はがき横］になっていることを確認します。

以上で、はがきを印刷するために最低限必要な設定は完了です。［OK］をクリックして印刷を開始してください。印刷終了後は十分に乾燥するまで待って、同様の手順で反対側の面を印刷するようにしてください。

参考

用紙サイズが［はがき］または［はがき横］になっていない場合はアプリケーションソフトの設定を確認してください。アプリケーションソフトの設定に問題がなければ、プリンタドライバの［用紙サイズ］で［はがき］または［はがき横］を選択してください。

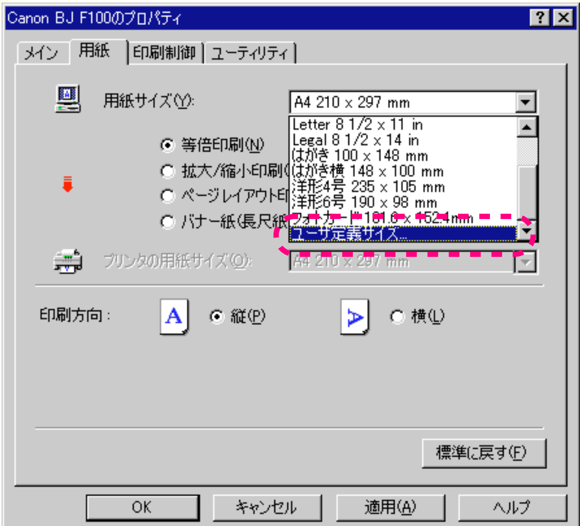
非定型の用紙を使用する



A4 や B5 のような定型ではないサイズの用紙を使用するときは、アプリケーションソフトで縦横の長さを指定します。印刷するときは、プリンタドライバの設定画面で、アプリケーションソフトで指定したサイズに一致させてください。

本機で使用できる非定型の用紙サイズは、幅100mm ×長さ100mm～幅241.3mm×長さ584.2mm までの範囲です。
次ページ以降で操作手順を説明します。

非定型の用紙を使用する

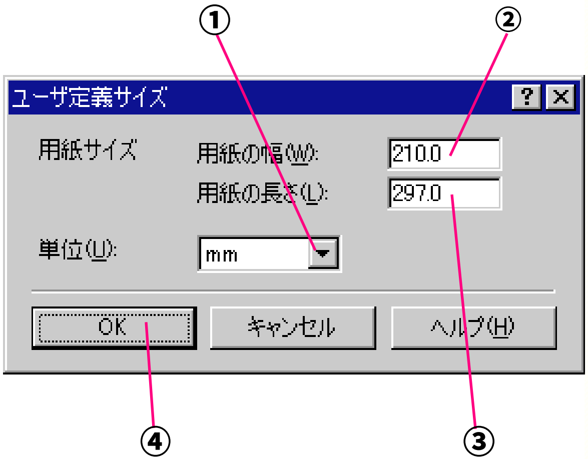


［用紙］シート

1 設定画面を開き、[用紙] タブをクリックし、[用紙サイズ] の ▼ をクリックし、一覧から[ユーザ定義サイズ...]をクリックします。

参考 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

非定型の用紙を使用する



2 ① [単位] の ▼ をクリックして、単位を選択します。

② 用紙の幅の入力欄をクリックして、アプリケーションソフトで指定した幅を入力します。

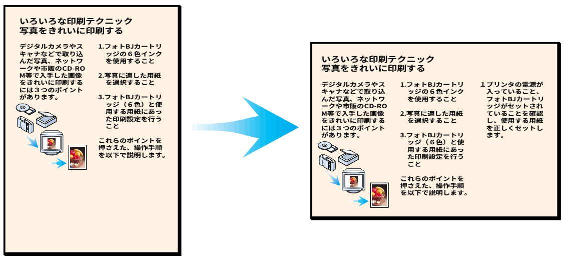
③ 用紙の長さの入力欄をクリックして、アプリケーションソフトで指定した長さを入力します。

④ 設定が終了したら［OK］をクリックします。

以上で非定型用紙のサイズの設定は完了です。[OK] をクリックして印刷を開始してください。

参考 印刷範囲は「印刷できる範囲」をご覧ください。

原稿を 90°回転して印刷する



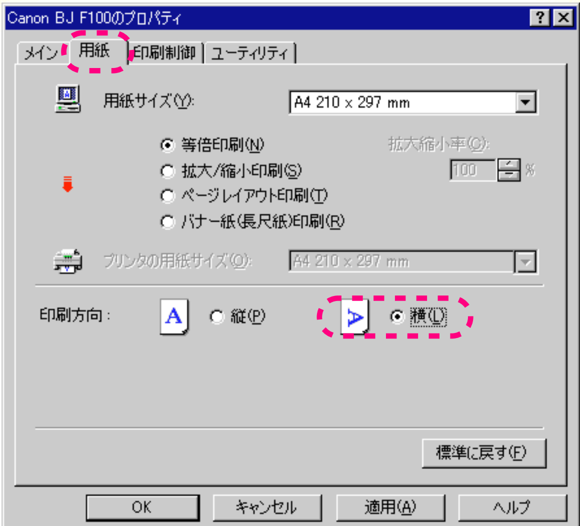
プリンタドライバの設定画面で印刷方向を変えると、原稿を 90 °回転させて印刷することが可能です。
たとえば、縦置きにセットした用紙に横長のレイアウトの原稿を印刷すると、右側が切れてしまうときは、[印刷方向]の設定を[横]に変えることで、うまく納めることができます。

次ページで操作手順を説明します。

参考 アプリケーションソフトの中には印刷方向を設定できるものがあります。その場合はアプリケーションソフトで設定し、[印刷方向]の設定が同じ設定になっていることを確認してください。

Canon

原稿を90゜回転して印刷する



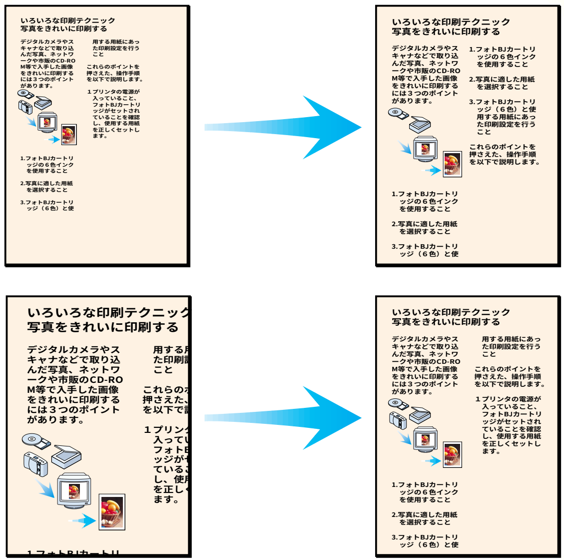
［用紙］シート

1 **設定画面を開き、[用紙] タブをクリックし、［印刷方向］の［横］をクリックします。**

プリンタに縦置きで用紙をセットし、[OK] をクリックして印刷を実行すると、原稿は90 ° 回転した状態で印刷されます。

参考 **設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。**

原稿を拡大／縮小して印刷する

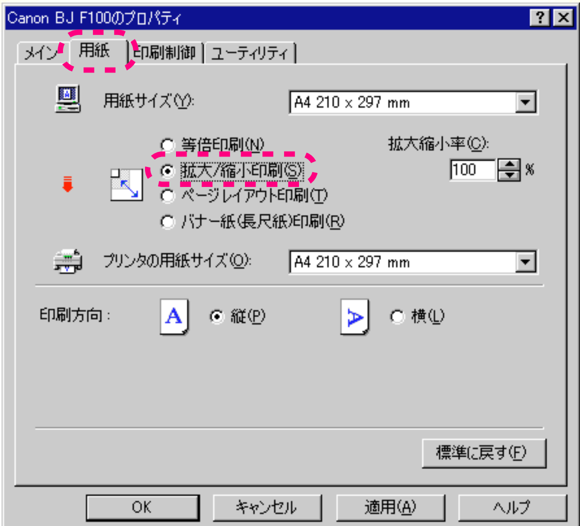


プリンタドライバの設定画面では、拡大 / 縮小印刷の設定が可能です。

原稿の実サイズより大きく印刷したいとき、また、小さく印刷したいときは、次ページからの操作手順を行ってください。
ここでは、アプリケーションソフトで設定した原稿のサイズと、実際にプリンタにセットする用紙サイズを変えて拡大 / 縮小印刷を行う方法を説明します。

参考　原稿のサイズはあらかじめアプリケーションソフトで設定します。

原稿を拡大／縮小して印刷する



［用紙］シート

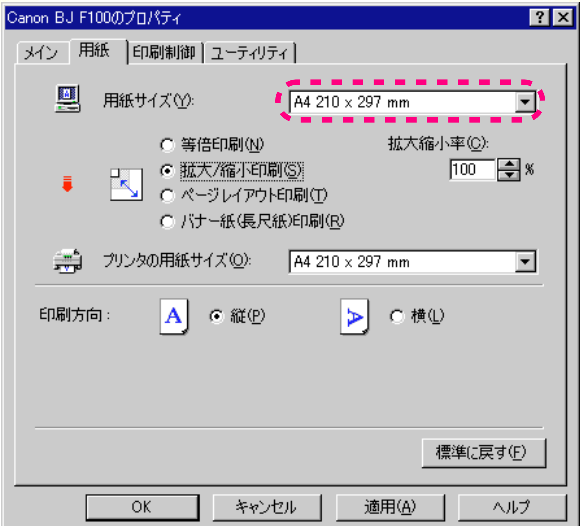
1 設定画面を開き、[用紙］タブをクリックし、［拡大／縮小印刷］をクリックします。

［プリンタの用紙サイズ］のグレー表示が解除されて、拡大／縮小率を設定できる状態になります。

参考　設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

Canon

原稿を拡大／縮小して印刷する

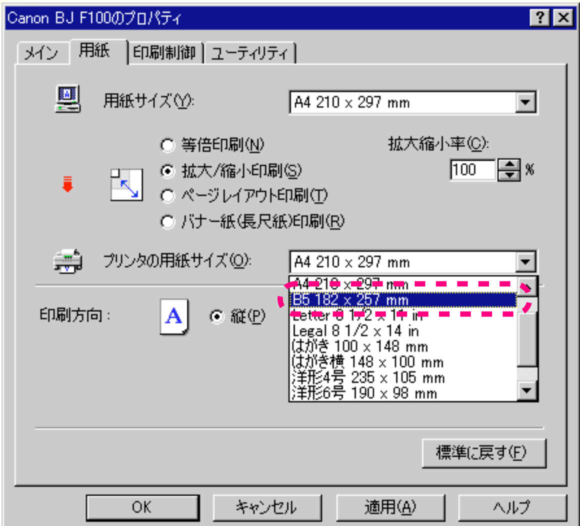


［用紙］シート

2 **［用紙サイズ］の設定がアプリケーションソフトで指定したサイズになっていることを確認します。**

同じになっていない場合は、原稿のサイズを選択します。

原稿を拡大／縮小して印刷する



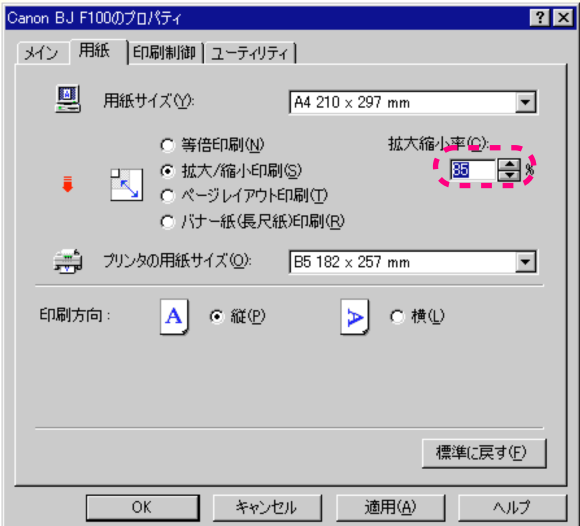
［用紙］シート

3 ［プリンタの用紙サイズ］の ▼ をクリックして、一覧から実際にプリンタにセットする用紙サイズを選択します。

［用紙サイズ］より大きい用紙を選択すると拡大、小さい用紙を選択すると縮小になります。
以上で拡大／縮小印刷の設定は完了です。［OK］をクリックして印刷を開始すると、プリンタにセットした用紙に納まるように拡大（あるいは縮小）されて印刷されます。

Canon

原稿を拡大／縮小して印刷する

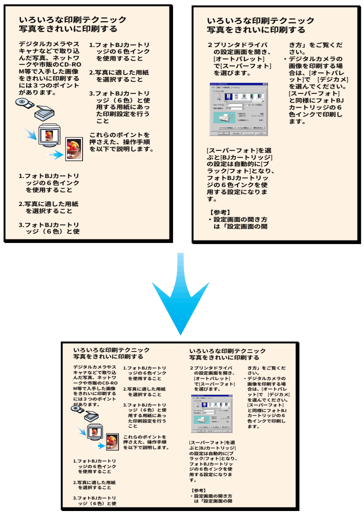


［用紙］シート

参考

- 倍率を直接設定したいときは、［拡大／縮小印刷］を選択したあとで、%で直接数値を入力します。この場合は、［プリンタの用紙サイズ］の設定は変えないようにしてください。
- 拡大／縮小印刷をやめて通常の印刷に戻したいときは、設定画面を開き、用紙シートの［等倍印刷］をクリックしてください。

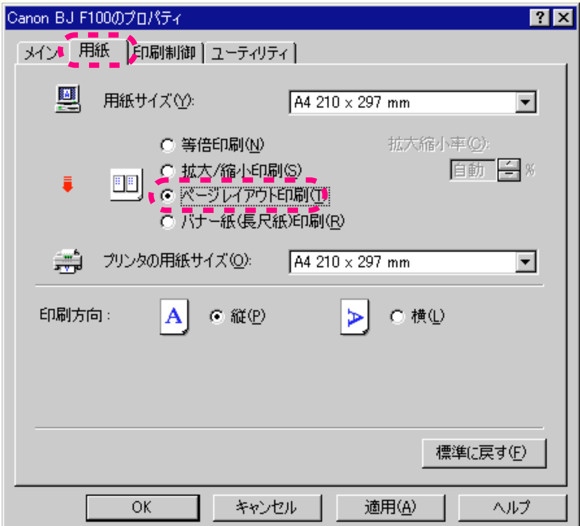
1枚の用紙に複数ページを印刷する



プリンタドライバの設定画面では、複数ページを1枚に配置して印刷する設定が可能です。2ページ分あるいは4ページ分の原稿を、1枚の用紙に縮小して配置するため、長い文書でも用紙の使用枚数を節約できます。
また、見開きのイメージを見たいときや、袋とじにするときに便利です。

次ページ以降で、操作手順を説明します。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する



［用紙］シート

1 **設定画面を開き、［用紙］タブをクリックし、［ページレイアウト印刷］をクリックします。**

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ［ページレイアウト印刷］がグレー表示になっているときは、［印刷制御］タブをクリックして、［バックグラウンド印刷］をクリックし、チェックマークを付けます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する



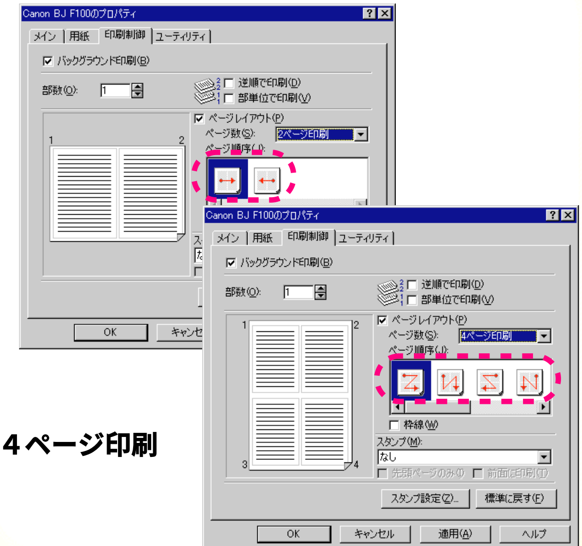
［印刷制御］シート

2 **［印刷制御］タブをクリックし、［ページ数］の ▼ をクリックして、一覧から 1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。**

［2 ページ印刷］は 1 枚の用紙に 2 ページ分の原稿を印刷します。
［4 ページ印刷］は 1 枚の用紙に 4 ページ分の原稿を印刷します。

1枚の用紙に複数ページを印刷する

2ページ印刷



4ページ印刷

3 ［ページ順序］のアイコンをクリックして、ページの配置のしかたを選択します。

アイコン上の赤い矢印はページを配置する順番を表します。ここで選択されているのは、2ページの場合が、左から右へ配置するアイコン、4ページの場合が、左上、右上、左下、右下の順に配置するアイコンです。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する



［印刷制御］シート

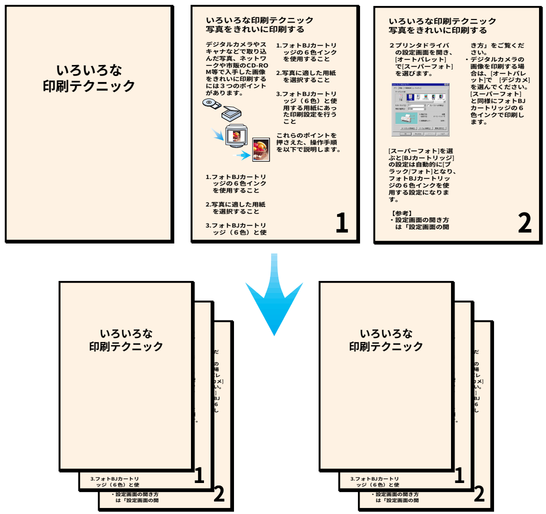
4 ページの周りに枠をつけて印刷したいときは［枠線］をクリックして、チェックマークを付けます。

枠線が必要ないときは、チェックマークがない状態にしてください。

以上でページレイアウトの設定は完了です。印刷制御シートの左側に表示されるプレビュー画面を見て、設定状態を確認してください。［OK］をクリックして印刷を実行すると、1 枚の用紙に 2 ページあるいは 4 ページ分の原稿が印刷されます。

参考　ページレイアウト印刷をやめて通常の印刷に戻したいときは、設定画面を開き、用紙シートの［等倍印刷］をクリックしてください。

同じ文書を複数部印刷する



原稿を印刷する順序は標準設定では、昇順（先頭ページから１、２、３…の順番）で印刷するようになっています。
同じ文書を複数部印刷する場合は、1 部ずつまとまるように印刷すると、並び替える手間がかかりません。
プリンタドライバの設定画面では、部単位に逆順で印刷する設定が可能です。

次ページ以降で、操作手順を説明します。

Canon

同じ文書を複数部印刷する



［印刷制御］シート

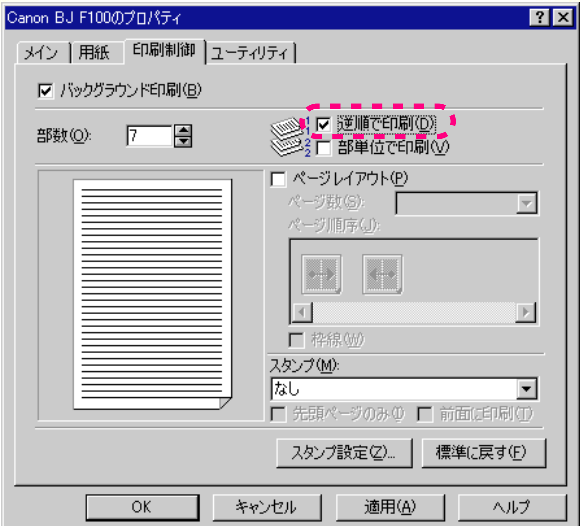
1 **設定画面を開き、［印刷制御］タブをクリックし、［部数］の入力欄をクリックして、何部印刷するかを入力します。**

 をクリックしても部数を設定できます。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ［部数］がグレー表示になっているときは、［バックグラウンド印刷］をクリックし、チェックマークを付けます。

同じ文書を複数部印刷する



［印刷制御］シート

2 ［逆順で印刷］をクリックして、チェックマークを付けます。

逆順とは最終ページから先頭ページへ順番に印刷することです。

同じ文書を複数部印刷する



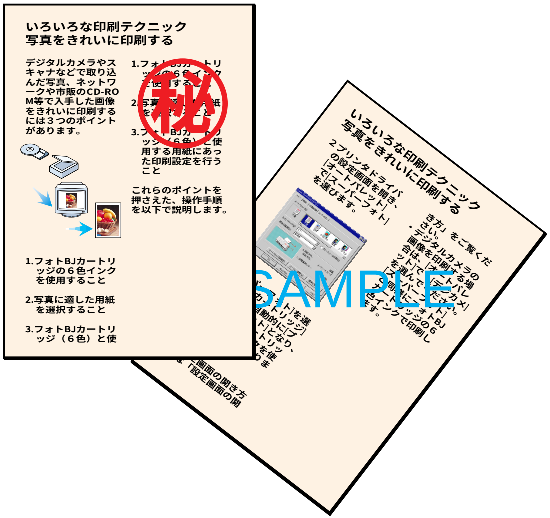
［印刷制御］シート

3 ［部単位で印刷］をクリックして、チェックマークを付けます。

部単位とは、1 部ずつページをまとめて印刷することです。

以上で複数部印刷の設定は完了です。[OK] をクリックし印刷を実行すると、1 部ずつまとまって先頭ページが上になって印刷されます。

スタンプを印刷する

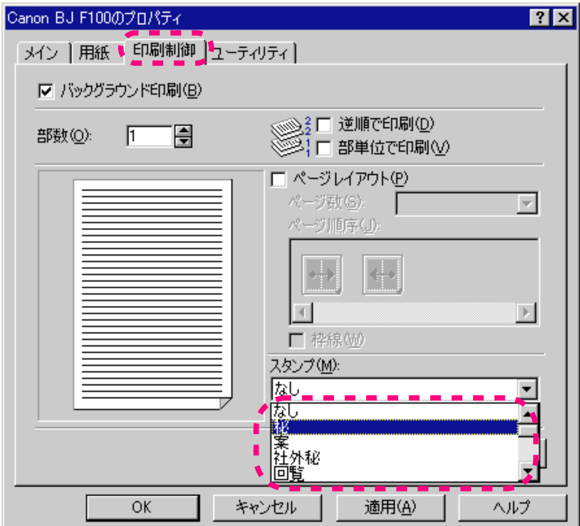


プリンタドライバの設定画面で、スタンプ印刷の設定ができます。ビジネス文書などでよく使用する「秘」や「重要」などの文字を、文書に重ねて印刷する機能です。

スタンプはあらかじめいくつか登録されています。
次ページ以降で、スタンプ印刷の操作手順を説明します。

参考　自分でオリジナルのスタンプを作成して登録することも可能です。詳細は「オリジナルのスタンプを作成する」をご覧ください。

スタンプを印刷する



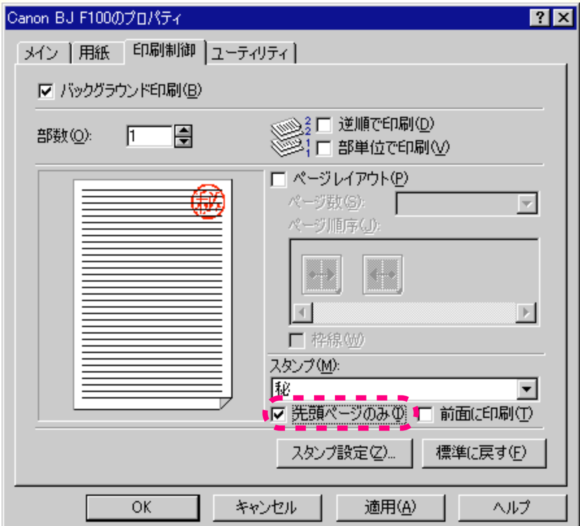
［印刷制御］シート

1 設定画面を開き、［印刷制御］タブをクリックし、［スタンプ］の ▼ をクリックして、一覧からスタンプを選択します。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ［スタンプ］がグレー表示になっているときは、［バックグラウンド印刷］をクリックし、チェックマークを付けます。

スタンプを印刷する

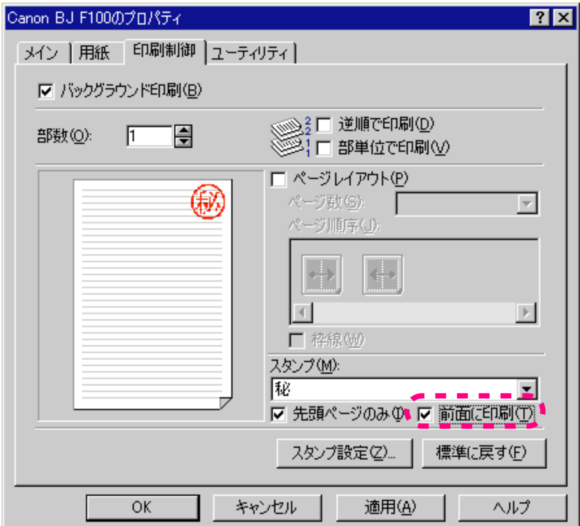


［印刷制御］シート

2　スタンプを先頭ページのみに印刷するか、全ページに印刷するかを選択します。

文書の最初のページのみに印刷する場合は、［先頭ページのみ］をクリックしてチェックマークを付けます。全ページに印刷するときは、チェックマークを消します。

スタンプを印刷する



［印刷制御］シート

3 **スタンプを印刷文書の上に重ねて印刷するか、印刷文書の背面に印刷するかを選択します。**

印刷文書の上に重ねる場合は、［前面に印刷］をクリックしてチェックマークを付けます。印刷文書の背面に印刷するときは、チェックマークを消します。以上でスタンプ印刷の設定は完了です。［OK］をクリックし印刷を実行すると、印刷内容にスタンプを重ねて印刷されます。

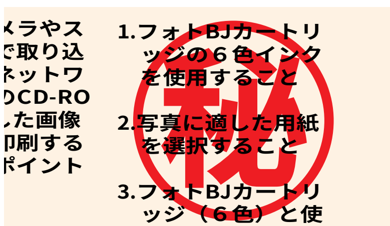
スタンプを印刷する

［出力例］

前面



背面



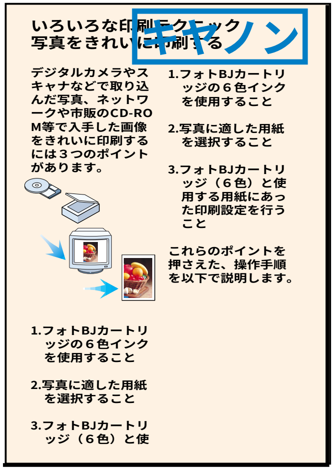
制限

- ［前面に印刷］にチェックマークを付けた場合は、スタンプに重なった部分の印刷内容が見えなくなります。チェックマークを消した場合は、印刷内容に重なった部分のスタンプが見えなくなります。
- 背面にスタンプを印刷した場合はアプリケーションソフトによってはスタンプがかくれてしまうものがあります。

参考

スタンプ印刷をやめたいときは、［スタンプ］の ▼ をクリックし、一覧から「なし」を選択します。

オリジナルのスタンプを作成する

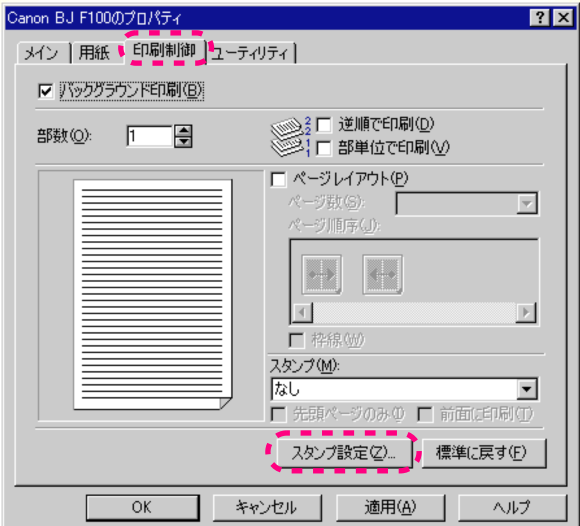


あらかじめ登録されているスタンプのほかに、好きな文字列を指定してオリジナルのスタンプを作成することができます。
文字の大きさ、フォントの種類、色、印刷する位置などを、自由に設定できます。

次ページ以降で、新しいスタンプを作成する手順を説明します。

参考　スタンプはすでに登録されているものも含めて100個まで登録できます。

オリジナルのスタンプを作成する



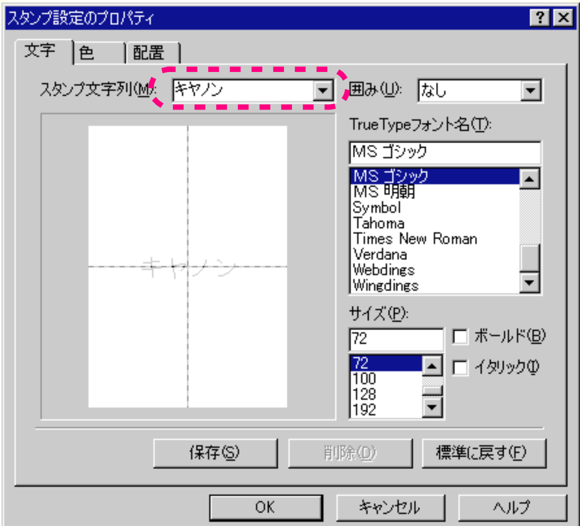
[印刷制御] シート

1 設定画面を開き、[印刷制御] タブをクリックし、[スタンプ設定 ...] をクリックします。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- [スタンプ設定 ...] がグレー表示になっているときは、[バックグラウンド印刷] をクリックし、チェックマークを付けます。

オリジナルのスタンプを作成する



［文字］シート

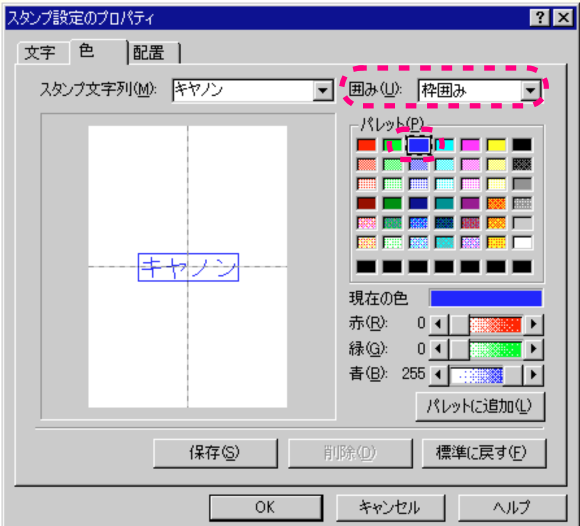
2 ［スタンプ文字列］にスタンプとして使用する文字を入力します。

ここでは例として「キヤノン」と入力しています。

参考

- フォントやサイズの変更、ボールド（太字）、イタリック（斜体）の設定もできます。適宜変更してください。
- 既存のスタンプを修正することもできます。［スタンプ文字列］の ▼ をクリックして一覧から選んでください。

オリジナルのスタンプを作成する



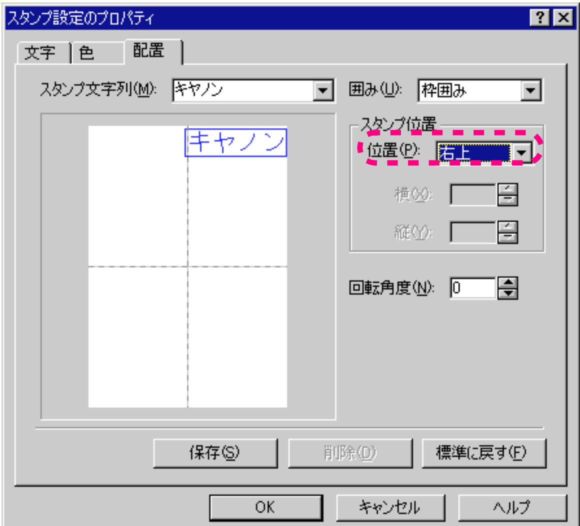
［色］シート

3 ［色］タブをクリックしてスタンプを囲む枠の種類と色を選びます。

［囲み］の ▼ をクリックし、一覧から［丸囲み］か［枠囲み］かを選びます。囲みをつけない場合は［なし］を選択します。
［パレット］で好きな色をクリックします。
ここでは例として［枠囲み］と青色を選択しています。

参考　赤、緑、青のスライドバーを調整して好みの色を作成することもできます。

オリジナルのスタンプを作成する



［配置］シート

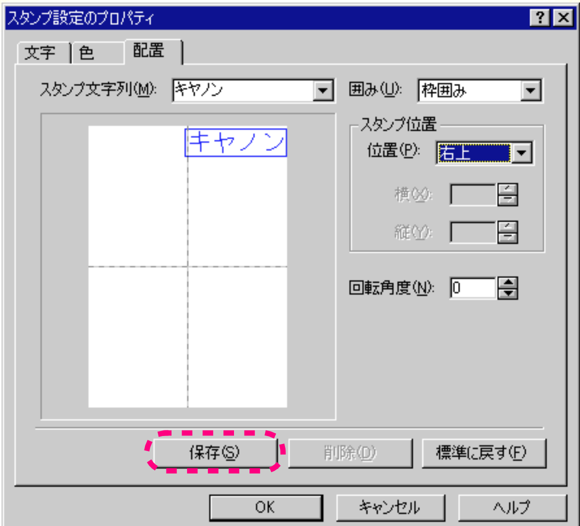
4 ［配置］タブをクリックしてスタンプを印刷する位置を指定します。

［位置］の をクリックし、好みの位置を選択します。ここでは例として「右上」を選択しています。プレビュー画面上で、スタンプをドラッグして位置を変えることも可能です。

参考

［位置］で［座標指定］を選択すると、縦横のグレー表示が解除されて、座標を指定できるようになります。また、［回転角度］を設定するとスタンプ全体を傾けたり、回転することができます。

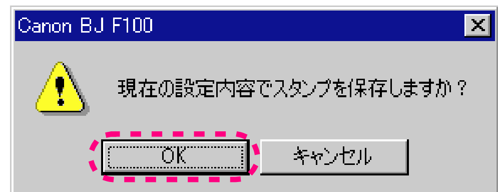
オリジナルのスタンプを作成する



［配置］シート

5 **プレビュー画面上で設定内容を確認し、［保存］をクリックします。**

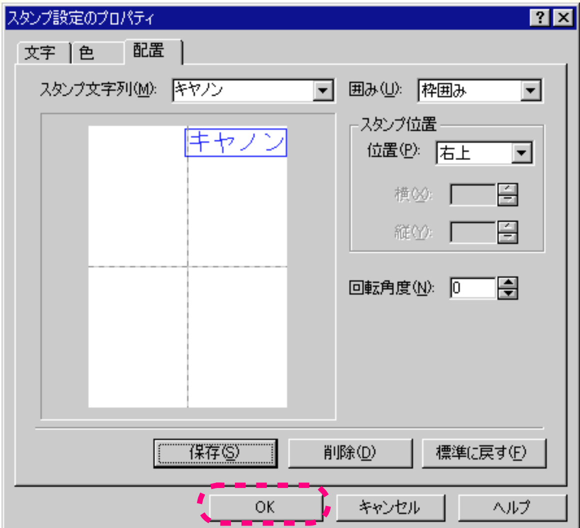
確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
新しいスタンプが保存されます。



参考

登録したスタンプを削除するときは、[スタンプ文字列] で削除したいスタンプを選んで、[削除] をクリックします。

オリジナルのスタンプを作成する



［配置］シート

6 ［OK］をクリックします。

印刷制御シートに戻ります。以上で新しいスタンプの登録は完了です。

参考 **新しいスタンプを印刷する方法は、既存のスタンプの場合と同じです。「スタンプを印刷する」をご覧ください。**

画像をなめらかに補正する



写真やグラフィックスなどの画像データを拡大したとき、印刷結果にジャギー（ギザギザ）が発生することがあります。プリンタドライバの設定画面でイメージデータ補正を行うと、このような画像をなめらかに補正して印刷します。

参考

- イメージデータ補正を行うと印刷時間が長くなることがあります。
- 使用しているアプリケーションソフトによっては、イメージデータ補正が働かなかったり、効果がはっきりしないことがあります。
- 高解像度の画像データより低解像度の画像データのほうが、補正の効果がはっきりします。

画像をなめらかに補正する



［メイン］シート

1 プリンタドライバの設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックします。

画像をなめらかに補正する



［クオリティ］シート

2 ［イメージデータ補正］をクリックして、チェックマークを付けます。

イメージデータ補正がオンの状態になります。

画像をなめらかに補正する



［クオリティ］シート

3 ［OK］をクリックします。

メインシートに戻ります。
[OK]をクリックして印刷を開始すると、画像のデータのジャギーをなめらかに補正して印刷します。

印刷の濃淡を調整する

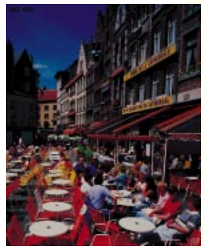
濃度が薄い場合



通常



濃度が濃い場合



原稿の暗い部分がつぶれてしまうときや明るい部分がとんでしまうときはプリンタドライバの設定画面で印刷の濃度を調整します。

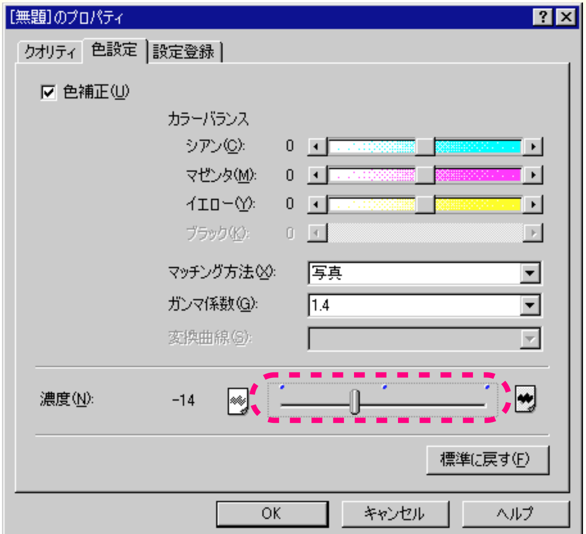
印刷の濃淡を調整する



［メイン］シート

1 プリンタドライバの設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックします。

印刷の濃淡を調整する

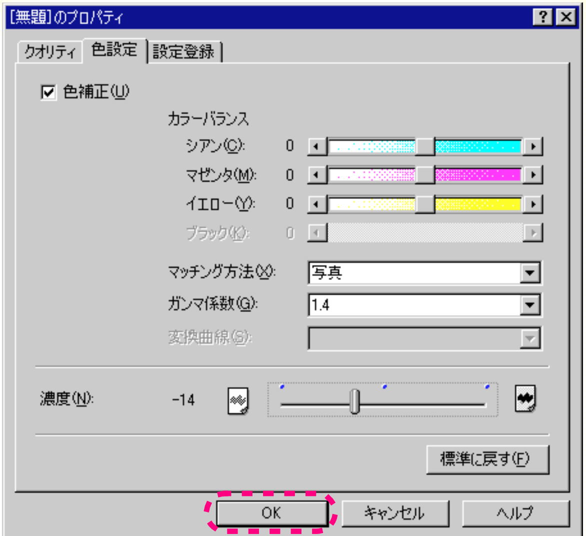


［色設定］シート

2 **［色設定］タブをクリックし、［濃度］のスライドバーを左右に移動して調整します。**

左に動かすと薄く、右に動かすと濃くなります。
暗い部分がつぶれるときは薄い方へ、明るい部分がとんでしまうときは濃い方へ調整してください。

印刷の濃淡を調整する



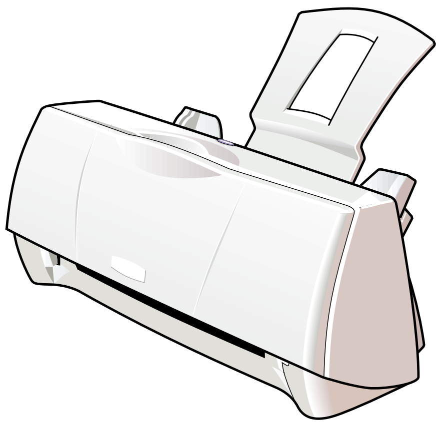
［色設定］シート

3 調整が終わったら [OK] をクリックします。

メインシートに戻ります。
[OK] をクリックして、印刷を開始すると、調整した濃度で印刷されます。

プリンタの調整とお手入れ

プリンタを長持ちさせるために



本機を長くご使用いただくためには、汚れたらこまめに清掃し、適当な時期にBJカートリッジ等の消耗品の交換が必要です。また、別の場所に移送する場合は、正しく梱包してプリンタが傷まないようにしてください。

清掃のしかたは → プリンタの清掃
→ 給紙ローラのクリーニング

消耗品の交換の目安は → BJカートリッジのメンテナンス機能
→ BJカートリッジの交換時期

別の場所に移送するときは → プリンタの移送

BJ カートリッジのメンテナンス機能



BJ カートリッジのプリントヘッドは、使っているうちに消耗して、正常に印刷できなくなることがあります。BJ カートリッジの状態を正しく確認できるように以下のようなメンテナンス機能を用意しています。
詳細は各項目をご覧ください。

- ノズルチェックパターンの印刷
- プリントヘッドのクリーニング
- BJ カートリッジの交換

参考 操作はプリンタドライバの設定画面で行う方法と、本体のボタン操作で行う方法があります。

BJ カートリッジの交換時期

ノズルチェックパターンの印刷

↓ パターンが正常に印刷されない場合

プリントヘッドのクリーニング

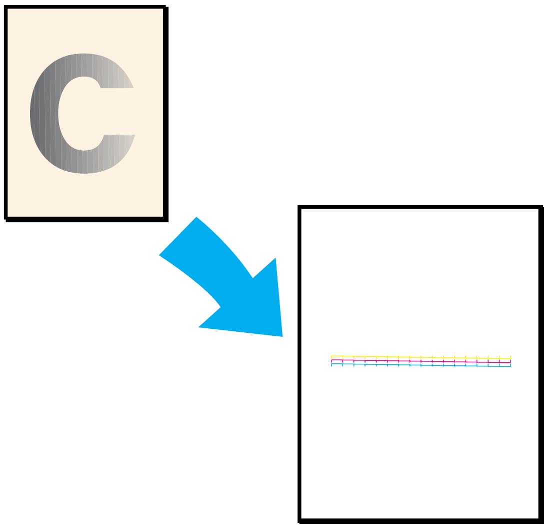
↓ ５回行っても改善されない場合

BJカートリッジの交換

印刷がかすれたり、白い筋が出たり、違う色になる場合は、インクがなくなっている可能性があります。
左図の順番で、プリントヘッドの状態を確認して、改善されない場合は、新しい BJ カートリッジに交換してください。

→ノズルチェックパターンの印刷
→プリントヘッドのクリーニング
→BJ カートリッジの交換

ノズルチェックパターンの印刷



プリントヘッドのノズルから正常に各色のインクが出ているかをテストパターンを印刷して確認します。印刷結果がかすれていたり、色合いがおかしいときに行ってください。

ノズルチェックパターンの印刷



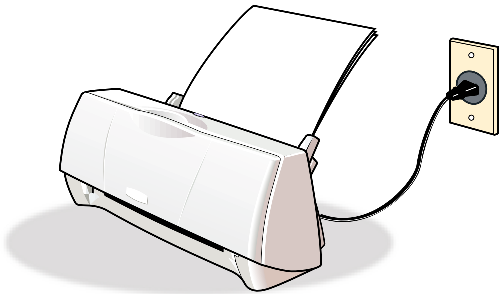
［ユーティリティ］シート

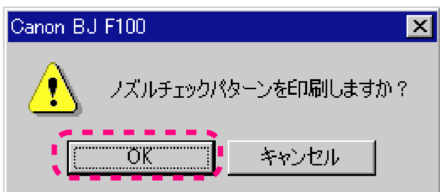
1 設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックし、をクリックします。

参考

- 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。
- ノズルチェックパターンの印刷はプリンタ本体からも実行できます。リセットボタンを続けて２回押してください。

ノズルチェックパターンの印刷





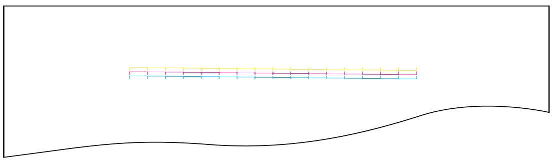
2 **プリンタに用紙がセットされていること、電源が入っていることを確認し、[OK] をクリックします。**

参考

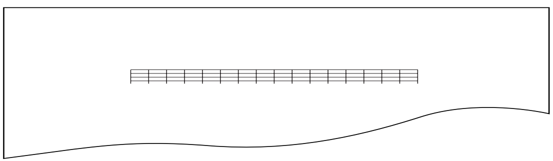
- 電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。
- 用紙のセットのしかたは「普通紙を使用する」をご覧ください。

ノズルチェックパターンの印刷

カラー BJ カートリッジをセットしている場合



ブラック BJ カートリッジをセットしている場合



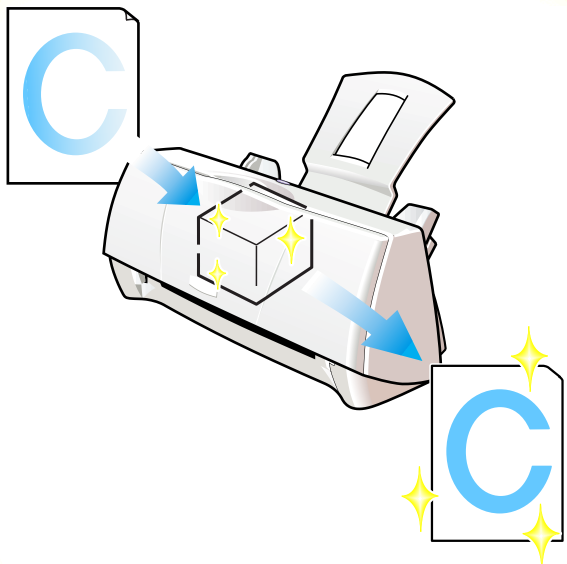
3 **印刷されたノズルチェックパターンを見て、BJ カートリッジのノズルの状態を確認します。**

パターンが欠けている場合は、「プリントヘッドのクリーニング」をご覧ください。

参考

パターンは現在セットされているBJカートリッジのノズルの状態を表します。

プリントヘッドのクリーニング



クリーニングを行うと、BJ カートリッジのプリントヘッドのノズルのつまりを取ることができます。

禁止 不要なクリーニングは行わないでください。インクを無駄に消耗することになります。

Canon

プリントヘッドのクリーニング



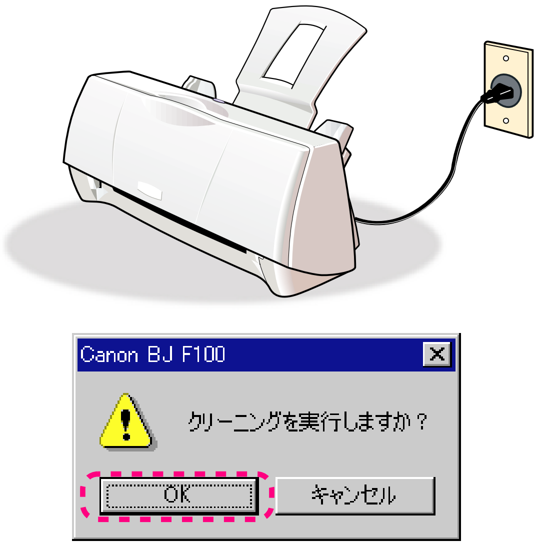
[ユーティリティ] シート

1 **設定画面を開き、[ユーティリティ] タブをクリックし、をクリックします。**

参考

設定画面面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

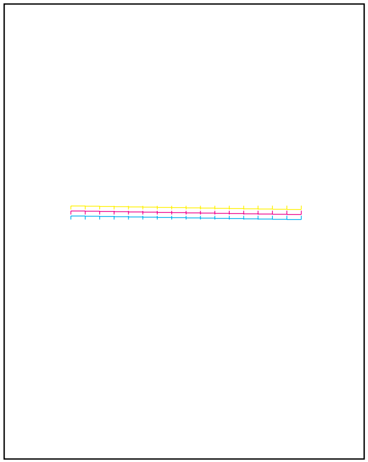
プリントヘッドのクリーニング



2 **プリンタの電源プラグがコンセントに接続されていることを確認して、[OK] をクリックします。**

クリーニング動作が始まります。終了するまで30秒前後かかりますので、しばらくお待ちください。

プリントヘッドのクリーニング



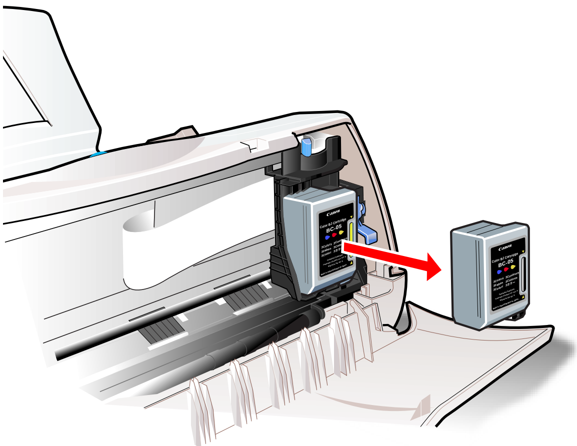
カラー BJ カートリッジを使用している場合

3 **ノズルチェックパターンを印刷して、クリーニングの効果を確認します。**

操作は「ノズルチェックパターンの印刷」をご覧ください。
効果がない場合は、再度、クリーニングの操作を行ってください。5 回繰り返しても効果がない場合は、インクがなくなっていることが考えられます。
BJ カートリッジを新しいものと交換してください。
交換のしかたは以下をご覧ください。

→ BJ カートリッジの交換

BJ カートリッジの交換

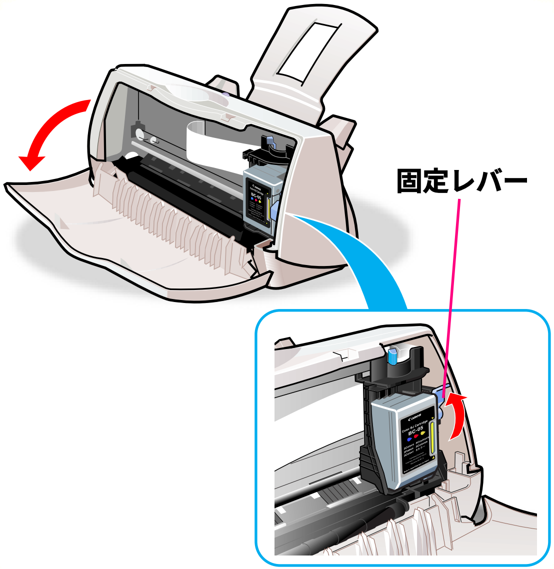


BJ カートリッジのインクがなくなったときや、プリントヘッドのクリーニングをしても印刷結果がよくないときは、次ページからの手順で新しい BJ カートリッジに交換してください。

参考

BJ カートリッジをお買い求めの際は、ブラックは「BC−02」、カラーは「BC−05」、フォトは「BC−06 フォト」、蛍光は「BC−09F」と、型番をご指定ください。

BJ カートリッジの交換



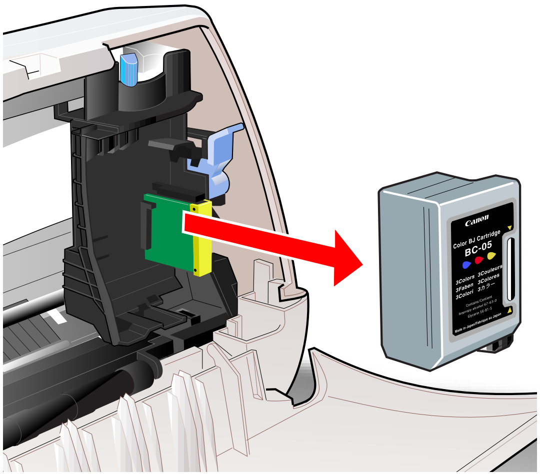
1 **プリンタの動作が完全に終了していることを確認してからフロントカバーを開け、BJ カートリッジ固定レバーを上げます。**

以降の図はカラーBJ カートリッジを例にして説明しています。

注意

BJ カートリッジを落としたり、振ったりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

BJ カートリッジの交換

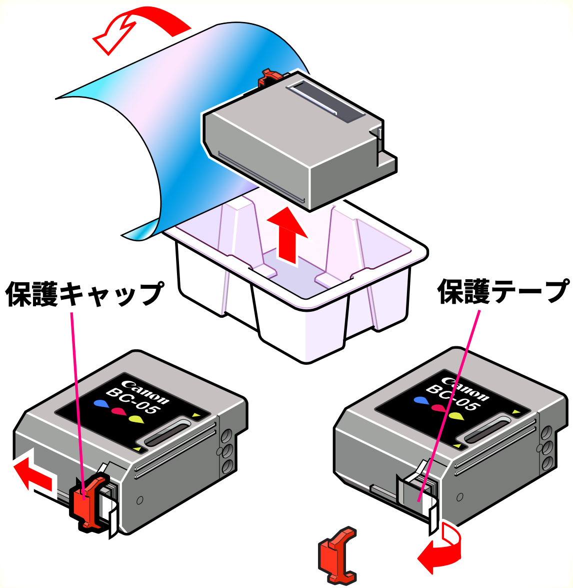


2 BJ カートリッジを手前に引き出します。

参考

- BJ カートリッジを使い分けるために交換をする場合は、「交換と保管」をご覧になり、取り出したBJ カートリッジを保管箱に入れてください。
- 使用済みの BJ カートリッジについては「使用済み BJ カートリッジ回収のお願い」をご覧ください。
- BJ カートリッジのプリントヘッドや電極部には手を触れないように注意してください。

BJ カートリッジの交換

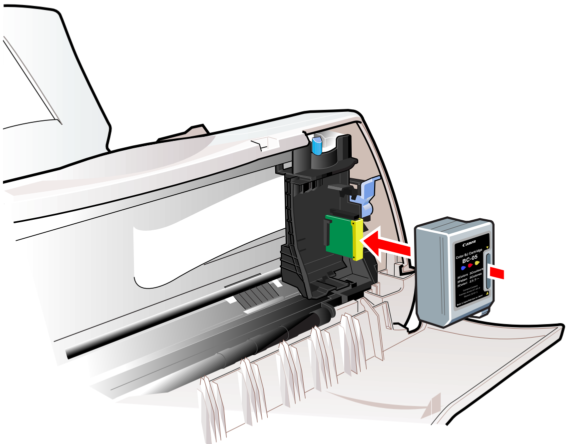


3 **新しいBJ カートリッジをパッケージから取り出し、オレンジ色の保護キャップと、保護テープをゆっくりはずします。**

禁止

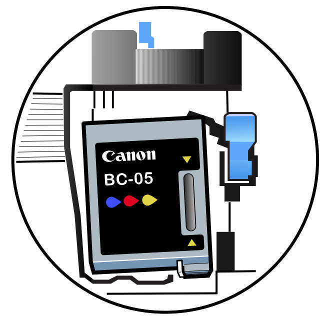
- はずした保護キャップと保護テープは再装着しないでください。地域の条例に従って捨ててください。
- プリントヘッドには触らないでください。その後、印刷できなくなることがあります。

BJ カートリッジの交換

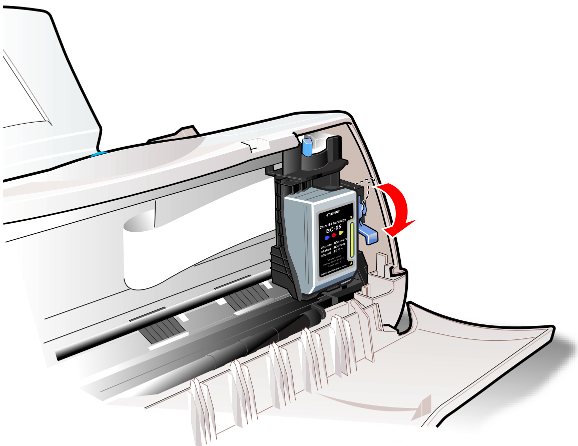


4 **黄色のガイドにBJ カートリッジのスロットを合わせて、静かに差し込みます。奥まで確実に差し込んでください。**

BJ カートリッジは下図のように少し傾いています。



BJ カートリッジの交換

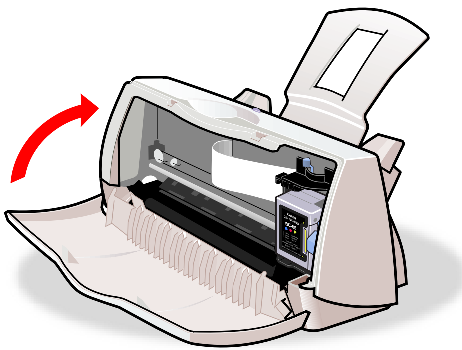


5 固定レバーをカチッと音がするまで下げます。傾いていた BJ カートリッジがまっすぐになり、ホルダに固定されます。

参考　固定レバーが下がらないときは、いったん BJ カートリッジをはずし、もう一度セットし直してください。

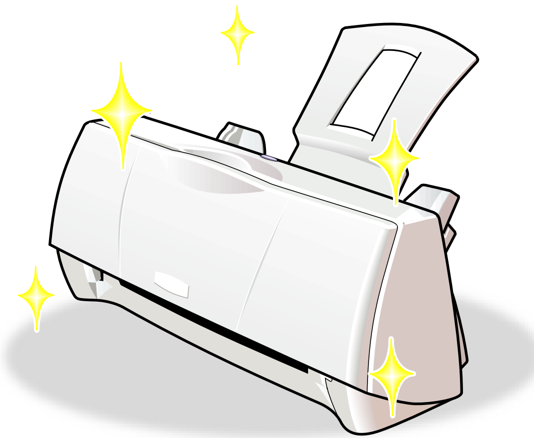
禁止　BJ カートリッジを取り付けた後に、BJ カートリッジの位置を動かさないでください。BJ カートリッジが所定の位置にないと、プリントヘッドのインクが乾燥して印刷できなくなることがあります。

BJ カートリッジの交換



6 フロントカバーを閉じます。

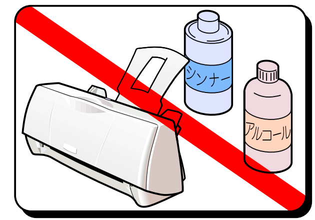
プリンタの清掃



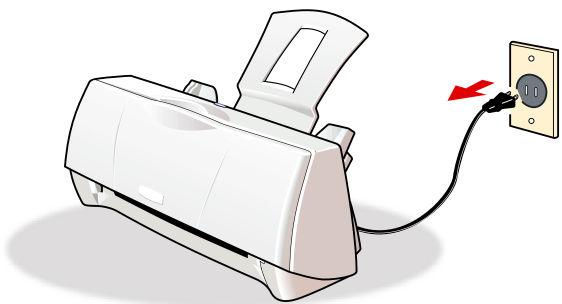
プリンタの内部は、使っているうちに汚れてきます。汚れが目立ったら次ページからの手順に従ってプリンタを清掃してください。

警告

シンナー、ベンジン、アルコールなどの引火性溶剤を使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になることがあります。



プリンタの清掃



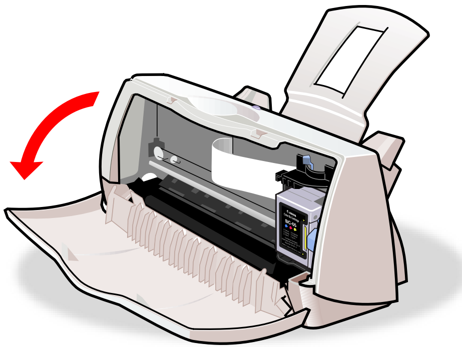
1 プリンタの動作が完全に終了していることを確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

→電源を切る

警告

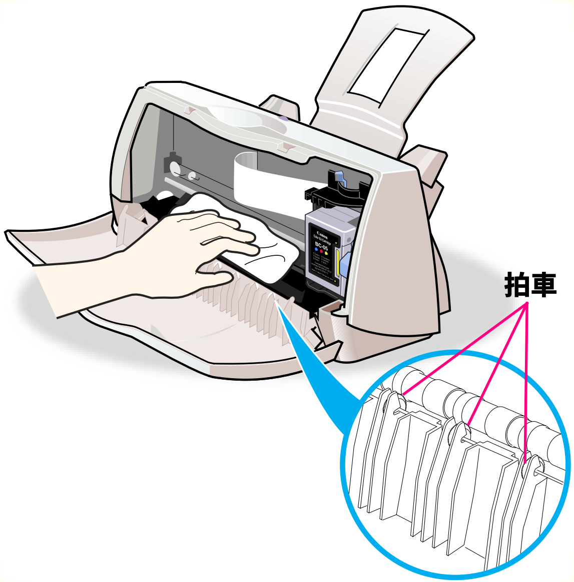
清掃するときは電源プラグをコンセントから抜いてください。電源が入っていると、作動した内部の部品に触れて、けがの原因になることがあります。

プリンタの清掃



2 フロントカバーを開けます。

プリンタの清掃



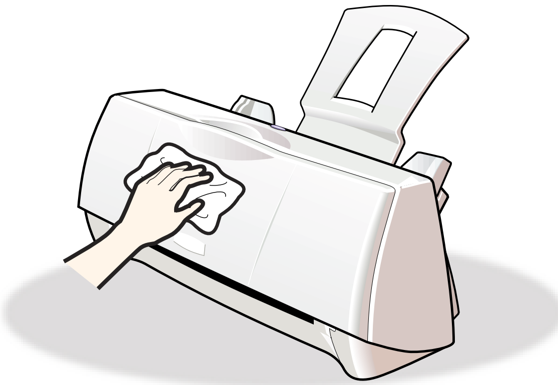
3 プリンタ内部の黒い板とその周辺を、乾いた柔らかい布でふきます。

禁止

- フロントカバー内側の拍車には触れないでください。
- プリントヘッドやその周りには触れないでください。
- ペーパータオルやティッシュなどの紙製品は、紙粉が出るので使わないでください。
- オイルやクレンザーなどは使わないでください。

清掃が終わったら、フロントカバーを閉じます。

プリンタの清掃

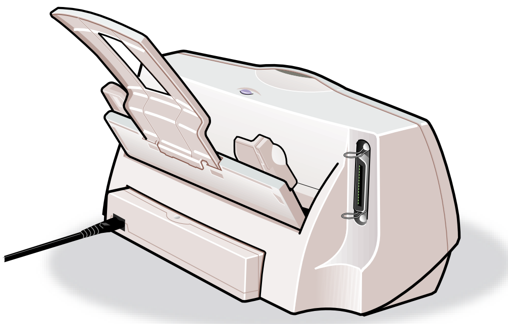


4 プリンタ外側の汚れを拭き取ります。水で湿らせよく絞った柔らかい布を使ってください。

警告

- シンナー、ベンジンなどの揮発性溶剤、スプレータイプや化学製品のクリーナーなどは使わないでください。製品内部の電気部分に触れると火災や感電の原因になります。
- プリンタを水洗いしないでください。
  感電の原因になります。

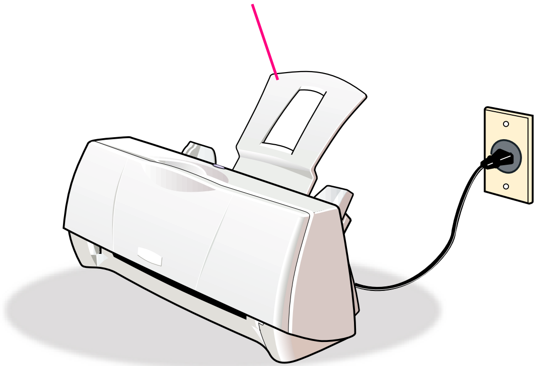
給紙ローラのクリーニング



表面に特殊加工をした用紙、はがき、高品位専用紙などを大量に使用すると、プリンタ内部に紙粉がたまり、用紙が正しく送られなくなることがあります。このような場合はクリーニングシートを使って、内部の給紙ローラのクリーニングを行ってください。

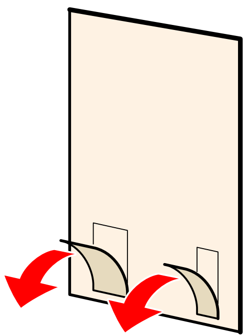
参考　クリーニングシートは、別売のキヤノン製クリーニングシート（CK−101）をお買い求めください。

給紙ローラのクリーニング



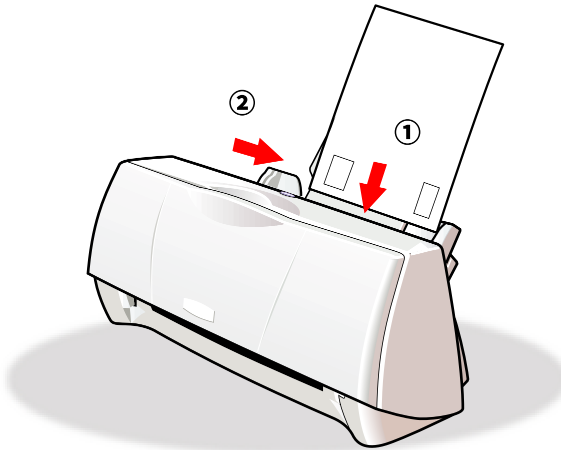
1 プリンタの電源プラグがコンセントに接続されていること、用紙サポートが取り付けられていることを確認します。

給紙ローラのクリーニング



2 クリーニングシートの 2 枚のシールをはがします。

給紙ローラのクリーニング



3 ① シールのある面を手前に向け、シールの位置が下になるようにして、オートシートフィーダの右側に合わせて挿入します。
② 用紙ガイドをクリーニングシートの左側に合わせます。

給紙ローラのクリーニング

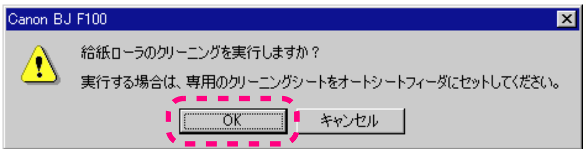


［ユーティリティ］シート

4 **設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックし、 をクリックします。**

参考 設定画面の開きかたは「設定画面の開きかた」をご覧ください。

給紙ローラのクリーニング



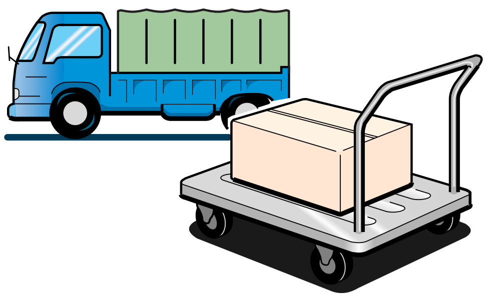
5 **コンピュータにメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。**

クリーニングシートが給紙されて、シールの部分に紙粉が付着し排出されます。以上で給紙ローラのクリーニングは完了です。

禁止 **一度使用したクリーニングシートは使えません。地域の条例に従って捨ててください。**

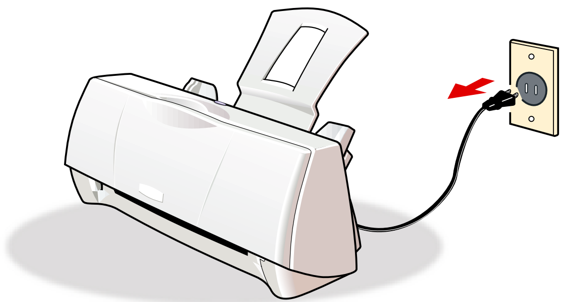
参考 **電源の入れかたは「電源を入れる」をご覧ください。**

プリンタの移送



引越しなどで本機を別の場所に移送する場合は、購入時にプリンタが入っていた箱や保護材を使用して梱包してください。
他の箱を使用する場合は、丈夫な箱に保護材を十分に詰め、本機が安全に移送されるようしっかりと梱包してください。

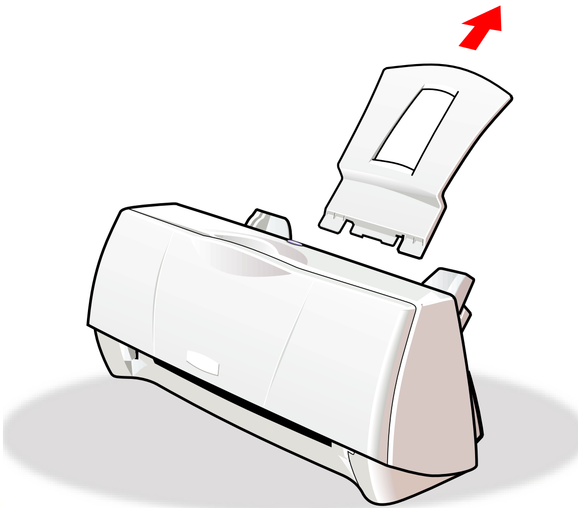
プリンタの移送



1 プリンタの動作が完全に終了していることを確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

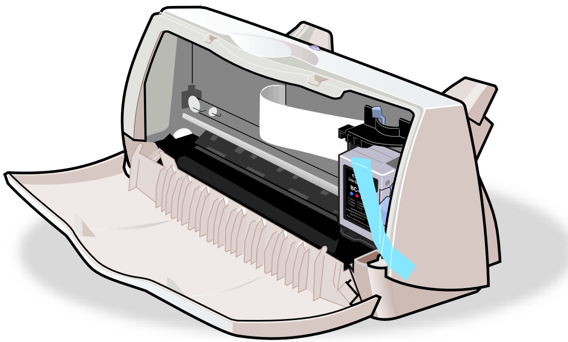
→電源を切る

プリンタの移送



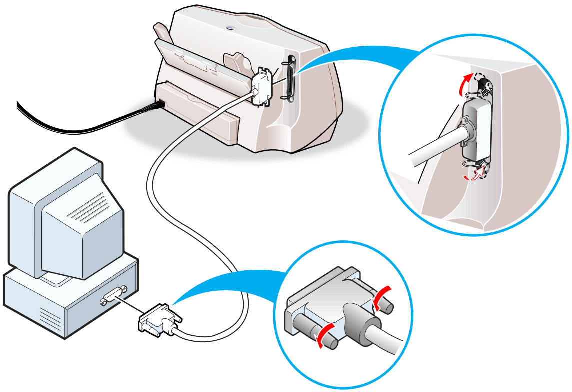
2 用紙サポートを取りはずします。

プリンタの移送



3 カートリッジホルダと BJ カートリッジをテープで固定します。

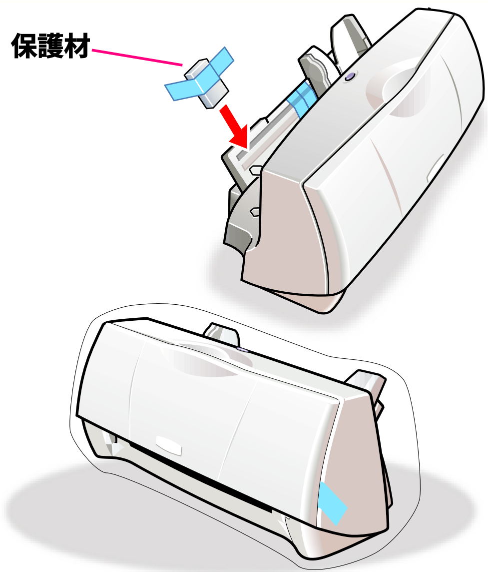
プリンタの移送



4 **コンピュータとプリンタから、プリンタケーブルを取りはずします。**

コンピュータの電源が切れていることを確認してからケーブルを取りはずしてください。

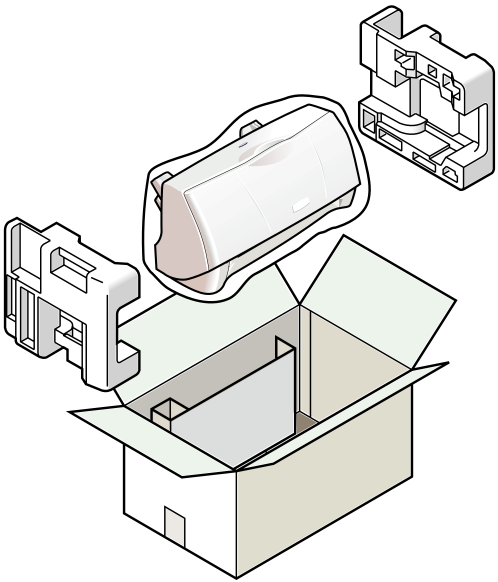
プリンタの移送



5 テープと保護材でプリンタを固定し、袋に入れます。

テープを貼る場所は、[水色の枠] で示しています。用紙ガイドは保護材で固定してください。

プリンタの移送



6 プリンタの両側を保護材ではさんで、箱に入れます。

参考 運送業者に輸送を依頼するときは、箱の上部に「精密機器」と明記してください。

トラブルクリニック

トラブルかな？と思ったら、以下の項目を確認して、トラブル解決の手がかりを見つけましょう。

印刷結果に満足できない

Canon

カラー原稿がモノクロになる
カラーがきれいに印刷されない
画面と色合いが違う
90°回転してしまう
左上にずれる
右下にずれる／右側や下端が欠ける
左右反転した画像（鏡像）になる
拡大／縮小がうまくできない
ページにまたがる
かすれる／違う色になる
罫線がずれる

用紙がカールする
用紙の裏が汚れる
インクがにじむ
印刷面がこすれる
白い筋が入る
色むらや色筋がある
文書の最後まで印刷できない

カラー原稿がモノクロになる

Canon

Check！1 ブラックBJカートリッジを装着していませんか？

ブラックBJカートリッジではカラー印刷はできません。印刷目的に応じて、カラーBJカートリッジなどに交換してください。

→BJカートリッジの交換

Check！2［グレースケール印刷］の設定をしていませんか？

プリンタドライバの設定画面を開き、［メイン］シートの［グレースケール印刷］を確認してください。チェックマークが付いていたら、クリックして消してください。

→Windows 3.1の場合

Check！3 BJ F100用以外のプリンタドライバを使用していませんか？

モノクロ専用プリンタのドライバを使用していると、カラー原稿でもモノクロで印刷されてしまいます。
アプリケーションソフトの印刷ダイアログボックスのプリンタ名を確認して、「Canon BJ F100」が選択されていることを確認してください。

→通常使うプリンタとして設定

▼Check! 4 ▲

カラー原稿がモノクロになる

Check ! 4 アプリケーションソフトでモノクロ印刷の設定をしていませんか？

アプリケーションソフトの中には、印刷ダイアログボックスでカラー印刷の設定ができるものがあります。
カラー印刷をしない設定になっていないか確認してください。カラー印刷をしない設定になっている場合は、設定を変更してください。

参考 操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

カラーがきれいに印刷されない

Check！1 **適した用紙を使っていますか？**

写真やイラストのような画像の印刷には、高品位専用紙、フォト光沢紙、光沢フィルムのご使用をお勧めします。

Check！2 **適した BJ カートリッジを使っていますか？**

グラフやチャートなどの図を印刷する場合は、カラー BJ カートリッジ（BC−05）が適しています。写真などの印刷にはフォトBJ カートリッジ（BC−06フォト）が適しています。

Check！3 **BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？**

BJ カートリッジのプリントヘッドが目づまりしているかインクがなくなっている可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

→ノズルチェックパターンの印刷

▼Check! 4

カラーがきれいに印刷されない

Canon

Check ! 4 プリンタドライバの設定は用紙や印刷目的に合っていますか？

プリンタドライバの設定画面を開き、［オートパレット］で印刷目的に適したアイコンを選択してください。また、［BJ カートリッジ］、［用紙の種類］の設定が実際に使用するものと合っているか確認してください。

→オートパレットによる簡単設定
→［用紙の種類］の設定
→BJ カートリッジの設定
→写真をきれいに印刷する

参考　オートパレットで設定されている色味に満足できない場合は、「カラーバランス」、「マッチング方法」、「ガンマ係数」の設定を微調整してみてください。

Check ! 5 詰め替えインクを使っていませんか？

市販の詰め替えインクなどを使用すると、十分なカラー品質が得られないことがあります。指定の BJ カートリッジのご使用をお勧めします。

→使用できる BJ カートリッジ
→BJ カートリッジの交換

Canon

画面と色合いが違う

Check！1 BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？

極端に色合いがおかしいときは、BJ カートリッジの特定のインクがなくなっているか、プリントヘッドが目づまりしている可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

→ノズルチェックパターンの印刷

Check！2 プリンタドライバの設定を正しく行っていますか？

設定画面を開いて、[オートパレット] で印刷目的に適したアイコンを選択してください。また、[BJ カートリッジ]、[用紙の種類] の設定が、実際に使用するものと合っているか確認してください。

→オートパレットによる簡単設定
→ [用紙の種類] の設定
→ BJ カートリッジの設定
→写真をきれいに印刷する

参考 オートパレットで設定されている色合いに満足できない場合は、「カラーバランス」、「マッチング方法」、「ガンマ係数」の設定を微調整してみてください。

90°回転してしまう

Check！1

［印刷方向］の設定は正しいですか？

用紙を縦にセットしたときに［印刷方向］が［横］に設定されていると、原稿は90°回転して印刷されます。
設定画面を開き、［用紙］シートの［印刷方向］を確認してください。
設定が正しくない場合は、［縦］を選択してください。

→Windows 3.1の場合

Check！2

アプリケーションソフトで　90°回転させて印刷する設定をしていませんか？

アプリケーションソフトによっては、縦に給紙して横に印刷する機能を備えているものがあります。お使いのアプリケーションソフトの設定を確認してください。
詳しくはアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

参考

このようなアプリケーションソフトをお使いの場合は、アプリケーションソフトとプリンタドライバの［印刷方向］の設定を一致させてください。

Canon

左上にずれる

Check ! 1 プリンタドライバの設定より大きなサイズの用紙を使っていませんか？

プリンタドライバの設定画面を開き、[用紙] シートの [用紙サイズ] で使用する用紙サイズに設定してください。または、[用紙サイズ] の設定に合った用紙をセットしてください。

Check ! 2 縮小印刷をしていませんか？

印刷する用紙のサイズに合うように縮小率を設定するか、縮小後の用紙サイズを正しく設定してください。

→原稿を拡大／縮小して印刷する

右下にずれる／右側や下端が欠ける

Canon

Check ! 1 プリンタドライバの設定より小さなサイズの用紙を使っていませんか？

プリンタドライバの設定画面を開き、[用紙] シートの [用紙サイズ] で使用する用紙サイズに設定します。

Check ! 2 拡大印刷をしていませんか？

印刷する用紙のサイズに合うように拡大率を設定するか、拡大後の用紙サイズを正しく設定してください。

→原稿を拡大／縮小して印刷する

左右反転した画像（鏡像）になる

Check !

［用紙の種類］を［バックプリントフィルム］や［Tシャツ転写紙］に設定していませんか？

プリンタドライバの設定画面を開き、［メイン］シートの［用紙の種類］を確認してください。
［用紙の種類］を実際に使用している用紙の種類に合わせて設定します。

Canon

拡大／縮小がうまくできない

Check！1 ［プリンタの用紙サイズ］で設定したものと同じサイズの用紙を使用していますか？

使用する用紙サイズに合わせて拡大／縮小印刷する場合、［用紙］シートの［用紙サイズ］にはアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと同じサイズを設定し、［プリンタの用紙サイズ］に使用する用紙のサイズを設定します。

→原稿を拡大／縮小して印刷する

Check！2 設定した拡大／縮小率に合った用紙を使っていますか？

拡大／縮小率を指定して印刷するには、指定した拡大／縮小率に合った用紙をプリンタにセットしてください。

→原稿を拡大／縮小して印刷する

ページにまたがる

Check！1 アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタドライバで設定した用紙サイズが違っていませんか？

アプリケーションソフトで設定されている用紙のサイズと同じサイズにプリンタドライバの［用紙サイズ］を設定してください。

→用紙についての印刷設定　［用紙サイズ］の設定

Check！2 アプリケーションソフトで設定した上余白が大きすぎませんか？

アプリケーションソフトで上余白の値を小さく設定してください。
余白を設定できない場合は、1ページの行数を増やしてください。

参考 操作方法はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

Canon

かすれる／違う色になる

Check！1 BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？

BJ カートリッジのインクがなくなっているか、プリントヘッドが目づまりしている、または消耗している可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

→ノズルチェックパターンの印刷

Check！2 一度はずした保護キャップや保護テープを再び取り付けませんでしたか？

BJ カートリッジに付いているオレンジ色の保護キャップや保護テープは、一度取りはずしたら絶対に取り付けないでください。ゴミや空気が入ってインクが出なくなることがあります。

もし取り付けてしまった場合は、すぐに取りはずして BJ カートリッジをセットし直し、プリントヘッドをクリーニングしてください。それでもかすれる場合は、新しい BJ カートリッジにお取り替えください。

Check！3 用紙の表裏を間違っていませんか？

用紙によっては、印刷に適した面と適さない面があります。用紙の表裏を確認し、印刷に適した面に印刷するように用紙をセットしてください。

→用紙について

罫線がずれる

Check！1 BJカートリッジは正しく取り付けましたか？

BJ カートリッジを一度取りはずし、正しく取り付け直してください。

→BJ カートリッジの交換

Check！2 印刷品位を高速側にしていませんか？

印刷品位を高品位側にして印刷すると、罫線が比較的きれいに印刷できます。

→印刷品位の設定

Check！3 紙間選択レバーを正しくセットしましたか？

紙間選択レバーは使用する用紙の種類に応じた位置にセットしてください。

用紙がカールする

Check！1 薄い用紙で印刷していませんか？

色の濃い絵や写真など、インクを大量に使う印刷をする場合には、インクの吸着性に優れた高品位専用紙やフォト光沢紙のご使用をお勧めします。

参考 高品位専用紙やフォト光沢紙の裏面に間違って印刷しないようにしてください。裏面はコーティング処理されていないため、インクの吸着性が悪くなります。より白い面が表面です。

Check！2 高い濃度で印刷していませんか？

濃度を低く設定して印刷してみてください。使用するインクの量が減るので、用紙の波打ちを防げます。

→印刷の濃淡を調整する

用紙の裏が汚れる

Canon

Check ! 1 プリンタの内部が汚れていませんか？

プリンタを長期間使用していると、プリンタの内部が汚れてきます。
プリンタを清掃してください。

→プリンタの清掃

Check ! 2 インクが乾かないうちに次のページが印刷されていませんか？

写真など、乾燥に時間がかかるものを印刷するときは、前の用紙が十分に乾く前に次の用紙が排紙されることがあります。このようなときは、印刷が終了した用紙を 1 枚ずつ取り除いて重ならないようにしてください。

Canon

インクがにじむ

Check！1 写真やグラフィックスなど、インクを大量に使う原稿を印刷していませんか？

印刷品位を高品位側にして印刷してみてください。
インクを大量に使う原稿のにじみが軽減されます。また、カラーや黒が接する部分が多い原稿でも、印刷品位を高品位側にするとにじみが少なくなります。

→印刷品位の設定

Check！2 普通紙を使っていませんか？

用紙の種類を変えて印刷してみてください。
高品位専用紙、フォト光沢紙、光沢フィルムは、普通紙よりもインクがにじみにくいという特長があります。

Check！3 プリントヘッドが汚れていませんか？

プリントヘッドをクリーニングしてみてください。

→プリントヘッドのクリーニング

Check！4 高い濃度で印刷していませんか？

濃度を高く設定しすぎると、インクが過度に供給されてにじみやすくなります。濃度を低く設定して印刷してみてください。

→印刷の濃淡を調整する

Canon

印刷面がこすれる

Check ! 1 厚い紙に印刷していませんか？

105g/m²を超える厚い用紙は使用できません。
誤って厚い用紙を使用してしまい、印刷面がこすれたときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。

→プリントヘッドのクリーニング

Check ! 2 反りのある普通紙に印刷していませんか？

反りのある普通紙に印刷すると、その反りの方向によっては用紙の後端がこすれることがあります。この場合は用紙を裏返してセットしてください。

Check ! 3 高い濃度で、普通紙に印刷していませんか？

高い濃度で普通紙に印刷すると、インクを過度に吸収して用紙が波打ち、印刷面がこすれることがあります。濃度を低く設定して印刷してみてください。

→印刷の濃淡を調整する

▼Check! 4

Canon

印刷面がこすれる

Check ! 4 **印刷推奨領域を超えて印刷していませんか？**

印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。
印刷推奨領域内に印刷するようにしてください。

→印刷できる範囲

Canon

白い筋が入る

Check !

ノズルチェックパターンを印刷してみましたか？

白い筋のように印刷されない部分がある場合は、BJ カートリッジのプリントヘッドの目づまりやプリントヘッドの消耗が考えられます。
ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。

→ノズルチェックパターンの印刷

参考

- ノズルチェックパターンが正常に印刷された場合は、アプリケーションソフト側の問題が考えられます。アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。
- トラブルが解決されない場合は、「お問い合わせの前に」をお読みください。

色むらや色筋がある

Check ! 1 印刷品位を高速側にしていませんか？

印刷品位を高品位側にして印刷してみてください。
インクを大量に使う原稿の色むらが軽減されます。

→印刷品位の設定

Check ! 2 ディザリングの設定は適切ですか？

ディザリングの設定を［誤差拡散］に設定してみてください。
［誤差拡散］に設定すると、色むらや筋のように見える部分をよりなめらかに印刷します。

→ディザリングの設定

Canon

文書の最後まで印刷できない

Check！1 用紙サイズの設定は使用する用紙のサイズに合っていますか？

アプリケーションソフトやプリンタドライバで設定している用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷すると、文書の一部が印刷されないことがあります。使用する用紙サイズにプリンタドライバの［用紙サイズ］を設定してください。

→用紙についての印刷設定　［用紙サイズ］の設定

参考 ページ設定で用紙サイズを指定できるアプリケーションソフトをご使用の場合は、アプリケーションソフトのページ設定で設定されている用紙サイズと、プリンタドライバの［用紙サイズ］の設定を同じにする必要があります。

▼Check! 2

文書の最後まで印刷できない

Check ! 2　プリンタとコンピュータはしっかり接続されていますか？

しっかり接続されていないと、正しく印刷できません。よく確かめてください。

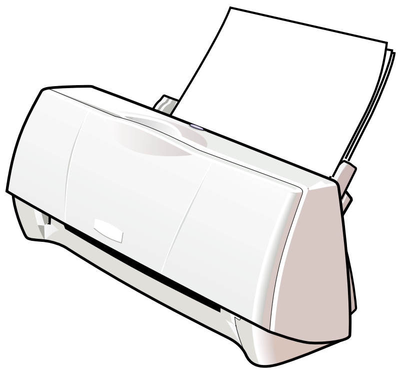
→プリンタとコンピュータの接続を確認する

Check ! 3　WPS ドライバがインストールされていませんか？

コンピュータに WPS (Windows Printing System) ドライバがインストールされていないか確認してください。WPS がインストールされていると、正常に印刷されないことがあります。

→ WPS ドライバの設定を確認する

プリンタが動かない／途中で止まる



印刷が始まらない

途中で止まる

動作はするが印刷されない

Canon

印刷が始まらない

Check ! 1 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

電源プラグがコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。

Check ! 2 コンセントに電気はきていますか？

他の電気製品をそのコンセントにつないで、コンセントに電気がきているかを確認してください。

Check!1 と 2 を確認しても電源が入らない場合は、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りのサービスセンターにご相談ください。

→お問い合わせの前に

Check ! 3 プリンタとコンピュータはしっかりと接続されていますか？

しっかり接続されていないと、印刷できないことがあります。よく確かめてください。

→プリンタとコンピュータの接続を確認する

▼Check! 4

Canon

印刷が始まらない

Check ! 4 **写真やグラフィックスなど大きな容量の書類を印刷していませんか？**

写真やグラフィックスなど、大容量の画像データを印刷すると、コンピュータがデータを処理したり、プリンタにそのデータを転送するのに時間がかかることがあります。
印刷が始まるまでしばらく待ってみてください。

Check ! 5 **BJ F100用以外のプリンタドライバを使用していませんか？**

機種の異なるプリンタのドライバを使用していると、正常に印刷できません。
アプリケーションソフトの印刷ダイアログボックスのプリンタ名を確認して、「BJ F100」が選択されていることを確認してください。

→通常使うプリンタとして設定

▼Check! 6 ^

Canon

印刷が始まらない

Check！6 **プリンタのポートは正しく設定されていますか？**

プリンタとコンピュータを直接ケーブルで接続している場合は、プリンタドライバの設定画面で印刷先のポートをLPT1に設定してください。

→印刷先のポートを確認する
→ Windows 3.1 の場合

Check！7 **プリンタポートがECPに設定されていませんか？**

コンピュータのプリンタポートが ECP に設定されていると、正常に印刷されないことがあります。
ECP モードを解除して、印刷し直してください。
解除のしかたは、コンピュータの取扱説明書をご覧になるか、お使いのコンピュータのメーカーにお問い合わせください。

途中で止まる

Check !

高精細な絵や写真を印刷していませんか？

高精細な絵や写真は、プリンタがそのデータを処理するのに時間がかかるため、プリンタが動いていないように見えることがあります。しばらく待ってみてください。

Canon

動作はするが印刷されない

Check ! 1 BJ カートリッジのインクが正常に出ていますか？

BJ カートリッジのプリントヘッドが目づまりしているか、消耗している可能性があります。また、BJ カートリッジのインクがなくなっていることも考えられます。ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認し、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

→ノズルチェックパターンの印刷
→プリントヘッドのクリーニング

それでも印刷できない場合は、BJ カートリッジを交換してください。
ノズルチェックパターンが正常に印刷できた場合は、「プリンタとコンピュータの接続を確認」してください。アプリケーションソフト、文書データに問題があることも考えられます。

▼Check! 2

動作はするが印刷されない

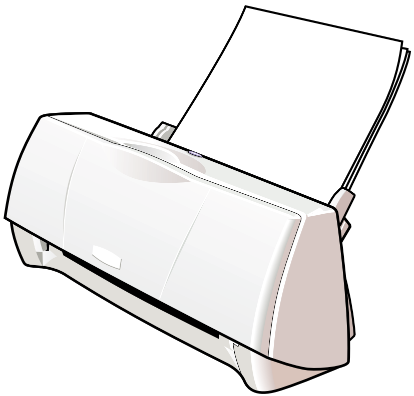
Check！2 **新しい BJ カートリッジを取り付けるときに、保護テープは取り除きましたか？**

保護テープをプリントヘッドに付けたまま、新しい BJ カートリッジを取り付けるとインクが出ません。BJ カートリッジを取りはずし、プリントヘッドに保護テープが付いていたら取り除いてください。

→ BJ カートリッジの交換

用紙が送られない／用紙がつまった

Canon



Canon

オートシートフィーダから用紙が送られない

Check！1 用紙が厚すぎませんか？

105g/m² を超える厚い用紙は使用できません。

→使用できる用紙

Check！2 セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

一度にセットできる用紙は、「セットできる枚数」で示した枚数までです。それ以上用紙をセットすると、正常に給紙できなくなります。

→セットできる枚数

Check！3 用紙サポートを取り付けましたか？

用紙サポートは常に取り付けておいてください。用紙サポートを取り付けずに用紙をセットすると、用紙がオートシートフィーダの奥まで届かずに正常に給紙できない場合があります。

Check！4 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

折れた用紙、反っている用紙、しわのある用紙は使用しないでください。
正常に給紙されないばかりでなく、用紙がつまる原因になります。

→使ってはいけない用紙

Canon

はがきがうまく送られない

Check ! 1 セットしたはがきの枚数が多すぎませんか？

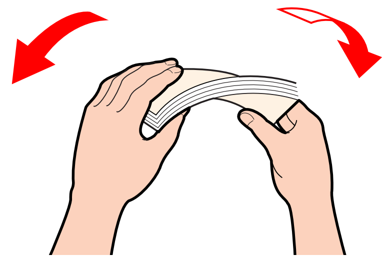
一度にセットできるはがきの枚数は、官製はがき、フォト光沢ハガキともに20枚までです。

→はがきを使用する

Check ! 2 はがきが反っていませんか？

反っているはがきを使用すると、正常に給紙できない場合があります。反りを矯正してから使用してください。

→はがきを使用する



▼Check! 3▲

はがきがうまく送られない

Check！3 シールの付いたはがきや、往復はがきを使っていませんか？

写真やステッカー、シールなどの貼ってあるはがき、裏面が写真のはがきは正常に給紙できない場合があります。往復はがきなどの折り目がついているはがきも使用できません。

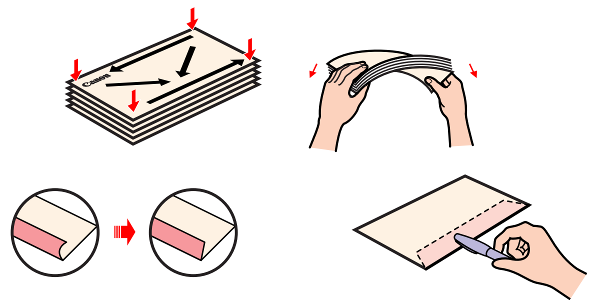
→はがきを使用する
→使ってはいけない用紙

封筒がうまく送られない

Check！1 封筒が反ったり、膨らんでいませんか？

封筒をセットするときは、封筒の周りを押して反りや曲がりをとり、封筒の中の空気を抜いてください。
反っている封筒は、封筒の端を対角線に持って軽く逆方向に曲げて矯正します。
封筒のふたの部分もまっすぐになるようにしてください。
うまく送られない場合は、さらにペンの先などを使って封筒の先端をしっかりつぶしてください。

→封筒を使用する



▼Check! 2 ^

封筒がうまく送られない

Check！2 セットした封筒の枚数が多すぎませんか？

オートシートフィーダにセットできる封筒の枚数は、5枚までです。

→封筒を使用する

Check！3 セットする方向は正しいですか？

封筒は横置きで、あて名面を上にしてセットします。
それ以外の置きかたをすると、正常に給紙できず紙づまりの原因になります。

→封筒を使用する

斜めに送られる

Canon

Check ! 1 セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

一度にセットできる用紙は、「セットできる枚数」で示した枚数までです。
それ以上セットすると、正常に給紙できなくなります。

→セットできる枚数

Check ! 2 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

折れた用紙、反っている用紙、しわのある用紙は使用しないでください。
正常に給紙されないばかりでなく、用紙がつまる原因になります。

→使ってはいけない用紙

Check ! 3 用紙ガイドは正しくセットしましたか？

用紙ガイドを用紙の左端に軽く当ててください。
用紙ガイドを正しくセットしていないと斜めに給紙されたり、用紙がつまったりする原因になります。

Canon

何枚も重なって送られる

Check！1 用紙をよくさばいてセットしましたか？

用紙はよくさばき、端を揃えてからオートシートフィーダにセットしてください。
さばくことによって、用紙と用紙の間にわずかに空気が入り、一枚ずつ確実に給紙できるようになります。

Check！2 セットした用紙の枚数が多すぎませんか？

一度にセットできる用紙は、「セットできる枚数」で示した枚数までです。
それ以上セットすると、正常に給紙できなくなります。

→セットできる枚数

Check！3 用紙が折れたり、反ったりしていませんか？

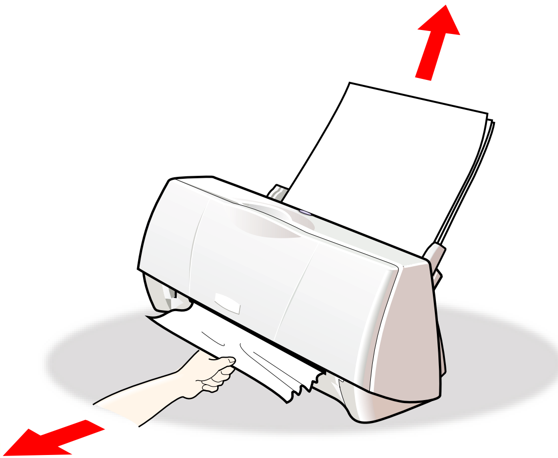
折れた用紙、反っている用紙、しわのある用紙は使用しないでください。
正常に給紙されないばかりでなく、用紙がつまる原因になります。

→使ってはいけない用紙

Canon

用紙がつまった

1 用紙がつまった場合、排紙側または給紙側から引き出しやすいほうに用紙をゆっくり引っ張ります。



用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、フロントカバーを開けて取り除いてください。
用紙を取り除いたら、フロントカバーを閉じます。

参考

用紙が引き抜けない場合は、リセットボタンを２秒以上押してから離してください。用紙が自動的に排出されます。その後、再びコンピュータから印刷を実行してください。

用紙がつまった

2　用紙をセットし直してからリセットボタンを押してください。

セットする用紙に、折れや反りがないか確認してください。

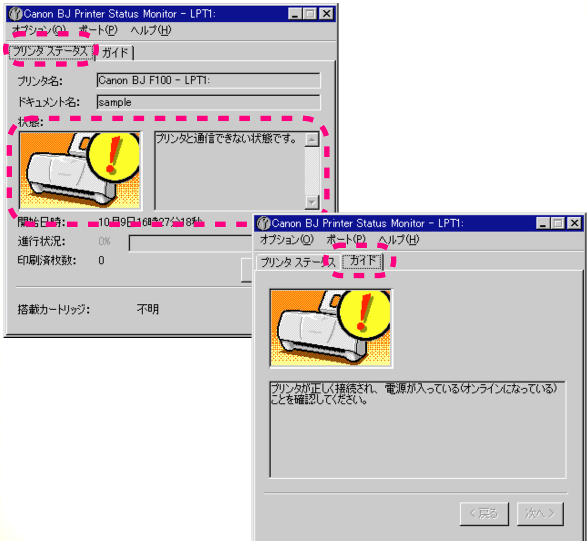
→使ってはいけない用紙

参考　オートシートフィーダにセットできるのは、64g/m^2～105g/m^{2}の用紙です。

→使用できる用紙

BJ ステータスモニタにエラーメッセージが表示される

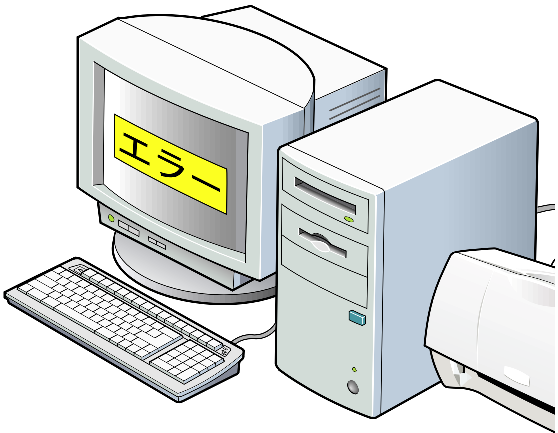
BJ ステータスモニタ



BJ ステータスモニタは、印刷中にエラーが発生するとそのエラーの内容を[プリンタステータス]シートの[状態]に表示します。
[ガイド]タブをクリックすると、そのエラーに関する対処方法が案内されています。
[次へ]をクリックしながら、記載されている内容に従って操作してください。

画面にメッセージが表示されている

Canon



「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

その他のエラーメッセージ

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

Check！1 プリンタの電源は入っていますか？

電源プラグがコンセントに接続されているかを確認してください。
電源が入らない場合は、「印刷が始まらない」をご覧ください。

Check！2 プリンタとコンピュータは正しく接続されていますか？

電源コードやプリンタケーブルはしっかりと接続してください。
→プリンタとコンピュータの接続を確認する

▼Check! 3

Canon

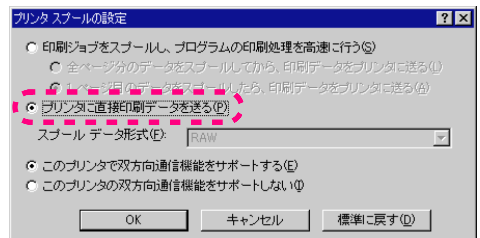
「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

Check ! 3 スプールは正常に動作していますか？

スプールをやめて、プリンタに直接印刷データを送るように設定して印刷してみてください。

1 **プリンタドライバの設定画面を単独で開く。**

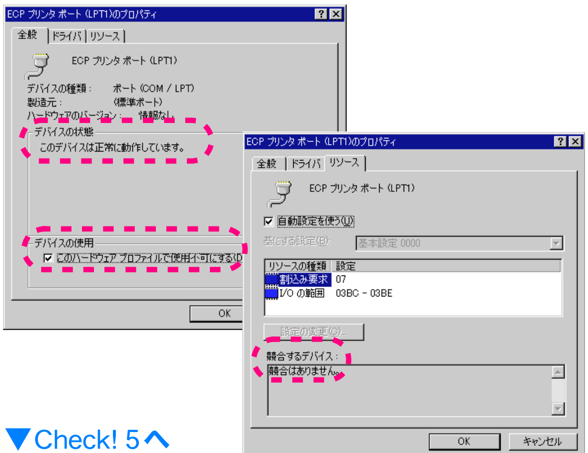
2 **[詳細]シートの[スプールの設定]をクリックし、[プリンタに直接印刷データを送る]を選択する。**



▼Check! 4

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

Check ! 4 プリンタポート（LPT1）は正常に動作していますか？



▼Check! 5

プリンタポートの状態を確認してください。

1 [マイコンピュータ] を右クリックして、[プロパティ] を選択する。

2 [デバイスマネージャ]シートで[ポート(COM/LPT)]をダブルクリックした後、[プリンタポート(LPT1)]をダブルクリックする。

3 [全般]シートにポートの異常に関する記述が表示されているか確認する。接続されているデバイスが使用可能かどうかを確認する。

4 [リソース]タブをクリックし、[競合するデバイス]を確認する。競合するデバイスがあるとエラーになります。
必要に応じて競合するデバイスを削除します。削除する方法はそのデバイスの取扱説明書をご覧ください。

「LPT1 への書き込みエラー」を表示している

Check ! 5 **プリンタドライバは正しくインストールされていますか？**

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。プリンタドライバを削除してインストールし直してください。

→プリンタドライバをアンインストールする

Check ! 6 **WPS ドライバがインストールされていませんか？**

コンピュータに WPS (Windows Printing System) ドライバがインストールされていないか確認してください。WPS がインストールされていると、正常に印刷されないことがあります。

→ WPS ドライバの設定を確認する

Canon

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

Check！1 Windows 3.1 用のアプリケーションソフトで印刷していませんか？

Windows 3.1 用のアプリケーションソフトを Windows 98 または Windows 95 で使用して印刷すると正しく機能せず、エラーになることがあります。
Windows 98 または Windows 95 用のアプリケーションソフトを使用してください。

Check！2 複数のアプリケーションソフトを起動していませんか？

複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが確保されずにエラーとなる場合があります。他のアプリケーションソフトを終了してからもう一度印刷してみてください。

Check！3 コンピュータのメモリは十分ですか？

ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧になり、アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されているかを確認してください。
メモリ容量が足りない場合は、メモリを増設してください。メモリの増設についてはコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

→メモリ容量を調べる

▼Check! 4へ

「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」となる

Check ! 4 ハードディスクの空き容量は十分ですか？

ハードディスクの空き容量が不足しているとエラーになる場合があります。
ハードディスクの空き容量を確認してください。

→ハードディスクの空き容量を確認する

十分な空きがないときは、不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの空き容量を増やしてください。

Check ! 5 印刷した文書ファイルに問題はありませんか？

もう一度、文書を作成し直してから印刷してみてください。新しい文書で問題がなければ、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。
新しい文書でも同じ症状がある場合は、製品ご相談窓口にお問い合わせください。

→製品ご相談窓口

Check ! 6 プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

プリンタドライバに不具合がある可能性があります。
プリンタドライバを削除してインストールし直してください。

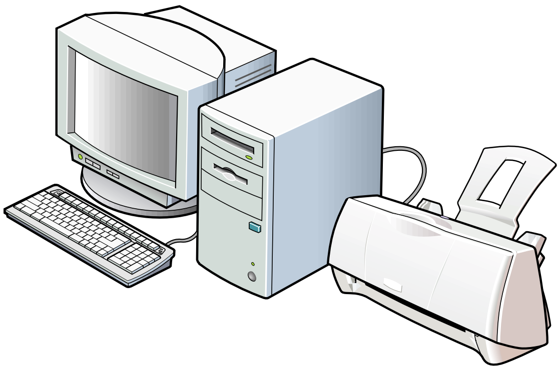
→プリンタドライバをアンインストールする

その他のエラーメッセージ

下記のようなメッセージが表示されます。

ディスク容量不足のため、正常にスプールできませんでした。	不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの空き容量を増やしてください。→ハードディスクの空き容量を確認する
メモリ不足のため、正常にスプールできませんでした。	他のアプリケーションソフトを終了して空きメモリを増やしてください。→コンピュータのメモリ容量を確認する
プリンタドライバが読み込めませんでした。	プリンタドライバをアンインストールした後、再インストールしてください。→プリンタドライバをアンインストールする
バックグラウンド印刷に失敗しました。	Windowsを再起動した後にもう一度印刷してみてください。
「アプリケーション名」-「文書名」を印刷できませんでした。	現在印刷中の文書の印刷が終わってから印刷してください。

その他のトラブル



プリンタドライバがインストールできない

BJ ステータスモニタが表示されない

バックグラウンド印刷ができない

Canon

プリンタドライバがインストールできない

Check！1 手順どおりにインストールしましたか？

『かんたんスタートガイド』をご覧になり、記載されている手順に従ってインストールしてください。
インストールをやり直す場合は、すでにコンピュータ上にあるプリンタドライバを、アンインストーラで削除してから再インストールしてください。

→プリンタドライバをアンインストールする

参考　エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、Windows が不安定な状態のためインストールできない場合があります。Windows を再起動して再インストールしてみてください。

Check！2 他にアプリケーションソフトを起動していませんか？

他のアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
インストールをやり直す場合は、すでにコンピュータ上にあるプリンタドライバを、アンインストーラで削除してから再インストールしてください。

→プリンタドライバをアンインストールする

▼Check! 3 ^

プリンタドライバがインストールできない

Check ! 3　インストール用 CD-ROM ドライブを正しく指定しましたか？

CD-ROM をセットしたときに、自動的にプリンタドライバ／リファレンスガイドのプログラムが起動しない場合は、［マイコンピュータ］のアイコンをダブルクリックし、開いたウインドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。
『かんたんスタートガイド』をご覧になりインストールを行ってください。

Check ! 4　インストール用ディスクに異常はありませんか？

インストール用ディスクが壊れている可能性があります。エクスプローラでディスクが読めるか確認してください。ディスクが読めない場合は、製品ご相談窓口にお問い合わせください。

→お問い合わせの前に

Windows 3.1 の場合、ファイルマネージャで確認します。

BJ ステータスモニタが表示されない

Check ! 1 双方向通信が可能なコンピュータまたはプリンタケーブルを使用していますか？

お使いのコンピュータおよびプリンタケーブルの仕様を確認してください。
コンピュータおよびプリンタケーブルが双方向通信に対応していない場合は、BJ ステータスモニタは機能しません。

参考 コンピュータおよびプリンタケーブルが双方向通信に対応しているかどうかわからない場合は、お買い上げの販売店または、それぞれのメーカーにお問い合わせください。

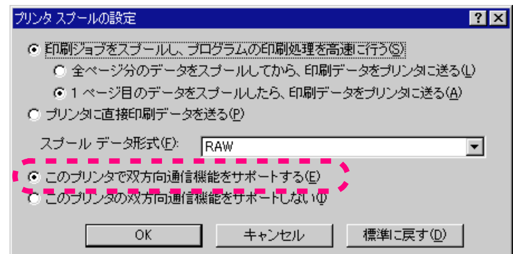
▼Check! 2

BJ ステータスモニタが表示されない

Check ! 2 ［双方向通信機能をサポートする］設定になっていますか？

1 プリンタドライバの設定画面を単独で開く。

2 ［詳細］シートの［スプール設定］をクリックし、［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］を選択する。



Canon

バックグラウンド印刷ができない

Check！1 ハードディスクの空き容量が不足していませんか？

ハードディスクの空き容量が不足している場合は、バックグラウンド印刷ができない場合があります。ハードディスクの空き容量を確認してください。

→ハードディスクの空き容量を確認する

十分な空きがないときは、不要なファイルを削除するなどしてハードディスクの空き容量を増やしてください。

参考　ハードディスクの空き容量が確保できない場合は、バックグラウンド印刷をしない設定にしてください。

Check！2 バックグラウンド印刷がオフになっていませんか？

プリンタドライバの設定画面を開き、［印刷制御］シートの［バックグラウンド印刷］をクリックしてチェックマークを付けてください。

→設定画面の開きかた

トラブル回避に役立つ操作

Canon

色の補正に関する操作

カラーバランスの調整
ガンマ係数による調整
マッチング方法による調整

画像のクオリティに関する操作

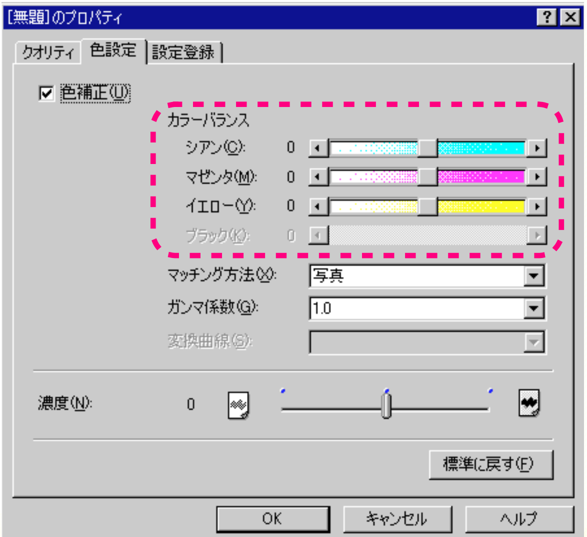
印刷品位の設定
ディザリングの設定

その他の操作

プリンタの状態を確認する
通常使うプリンタとして設定する
プリンタとコンピュータの接続を確認する
印刷先のポートを確認する
WPS ドライバの設定を確認する
プリンタドライバをアンインストールする

色の補正に関する操作

［色設定］シート



■カラーバランスの調整

プリンタドライバで、シアン、マゼンタ、イエローの濃淡を変えて、全体の色合いを調整することができます。
たとえば、赤みが強いときは、マゼンタの値を下げ、青みが弱いときはシアンの値を上げてみてください。

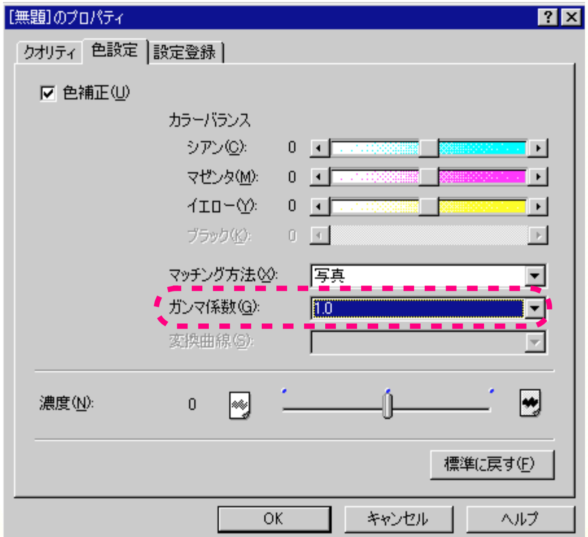
1 設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックする。

2 ［色設定］タブをクリックし、［カラーバランス］各色のスライドバーをドラッグして調整する。

参考 項目がグレー表示になっているときは、［色補正］にチェックマークを付けてください。

色の補正に関する操作

［色設定］シート



■ガンマ係数による調整

プリンタドライバで、ガンマ係数の値を変えると、明暗部のコントラストを調整することができます。
ガンマ係数は［1.0］、［1.4］、［1.8］、［2.2］から選択します。数値が大きいほど、全体が暗くなり、暗い部分のコントラストは弱くなります。

1 設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックする。

2 ［色設定］タブをクリックし、［ガンマ係数］の値を選択する。

参考 項目がグレー表示になっているときは、［色補正］にチェックマークを付けてください。

色の補正に関する操作

［色設定］シート



■マッチング方法による調整

プリンタドライバの［マッチング方法］で、中間色を重視して印刷するか､原色を鮮やかに印刷するかを指定します。

［写真］…………… 中間色重視。肌色、空色、植物の緑などのような自然画像の表現に適している。

［グラフィックス］.. 原色重視。赤、青、黄色などを鮮やかに表現する。

［自動］…………… データの種類を自動判別して､適切なマッチング方法に切り替えながら印刷する。

1 設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックする。

2 ［色設定］タブをクリックし、［マッチング方法］で方法を選択する。

参考 項目がグレー表示になっているときは、［色補正］にチェックマークを付けてください。

画像のクオリティに関する操作

［クオリティ］シート



■印刷品位の設定

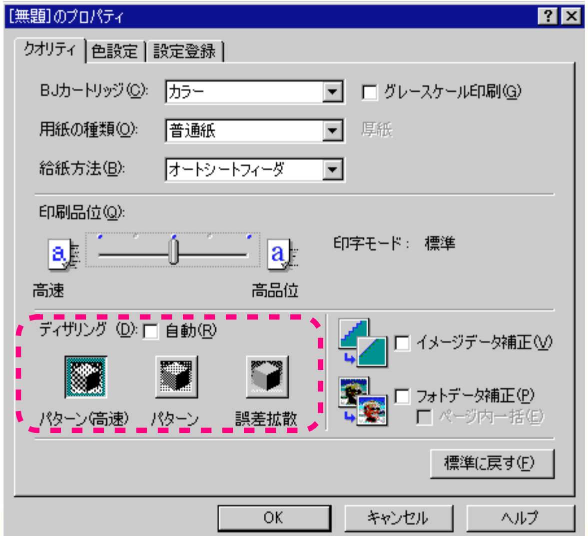
プリンタドライバの［印刷品位］で印刷速度を優先させるか、印刷の画質を優先させるかを設定します。
スライドバーを右に動かすと印刷品位が高くなり、左に動かすと印刷速度が速くなります。

1 設定画面を開き、［オートパレット詳細］をクリックする。

2 ［クオリティ］タブをクリックし、［印刷品位］を設定する。

画像のクオリティに関する操作

［クオリティ］シート



■ディザリングの設定

プリンタドライバの［ディザリング］で、ハーフトーン（中間調）の表現方法を選択します。

[パターン(高速)] ... 文字や表を高速に印字するのに適しています。

[パターン] .... 色の境界をくっきり見せたいグラフィックスやグラフを印刷するのに適しています。

[誤差拡散] .... 写真などの自然画像を印刷するのに適しています。

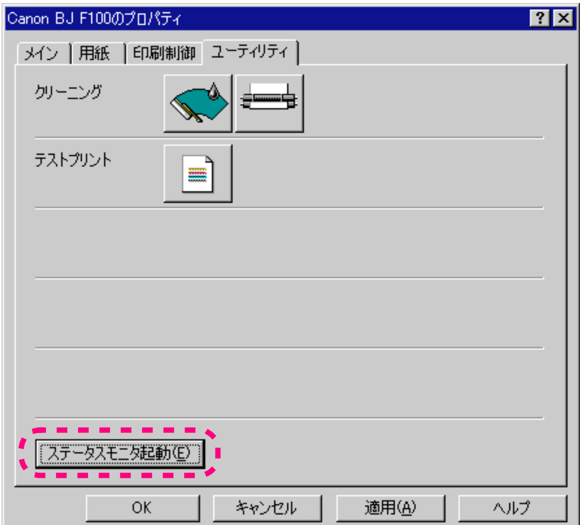
[自動] .... 原稿上の異なるタイプの画像データを自動判別し、適切なディザリング方法に切り替えながら印刷します。

1 設定画面を開き、[オートパレット詳細] をクリックする。

2 ［クオリティ］タブをクリックし、［ディザリング］で方法を選択する。

プリンタの状態を確認する

［ユーティリティ］シート



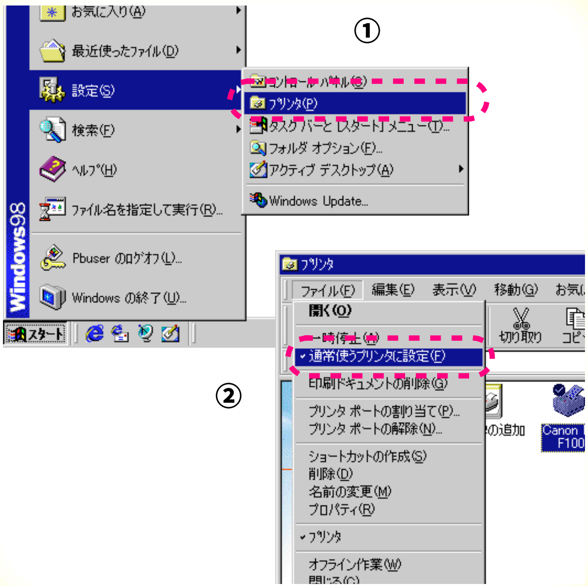
プリンタの状態は BJ ステータスモニタで確認することができます。印刷時は自動的にBJ ステータスモニタが起動しますが、印刷していない場合は、以下の手順で起動してください。

1 設定画面を開き、［ユーティリティ］タブをクリックする。

2 ［ステータスモニタ起動］をクリックする。

→ BJ ステータスモニタ

通常使うプリンタとして設定する



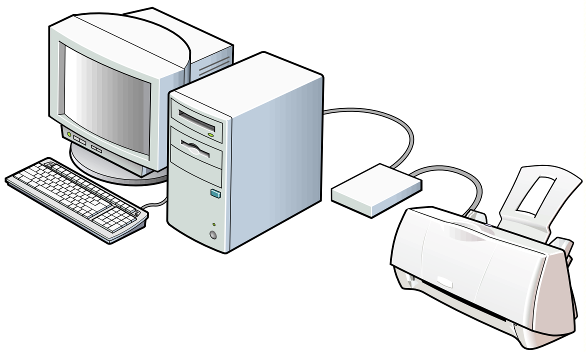
複数のプリンタを使用しているときは、BJ F100 を通常使うプリンタに設定しておくことをお勧めします。

1 **Windows の［スタート］から［設定］を選び、［プリンタ］をクリックする。**

2 **プリンタウインドウから Canon BJ F100 のアイコンをクリックして選択した後、［ファイル］メニューから［通常使うプリンタに設定］を選択する。**

→ Windows 3.1 の場合

プリンタとコンピュータの接続を確認する



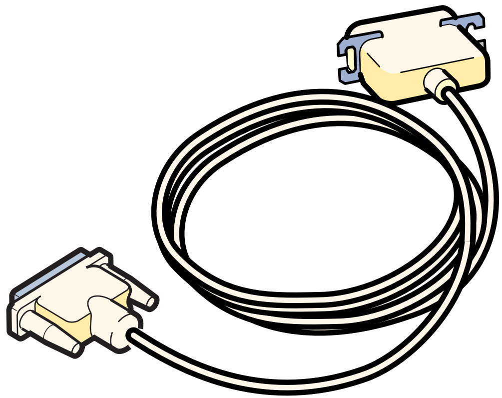
プリンタにトラブルが発生した場合、プリンタとコンピュータを接続しているハードウェアに問題があることがあります。

- 切替器や外付けバッファを使用している場合はそれらをはずして、プリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。
  直接接続して正常に印刷される場合は、切替器または外付けバッファの販売元にご相談ください。
- プリンタケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
  ケーブルを交換する場合は、以下のものをお勧めします。適切なケーブルがわからないときは販売店にご相談ください。

→お勧めのプリンタケーブル

Canon

プリンタとコンピュータの接続を確認する



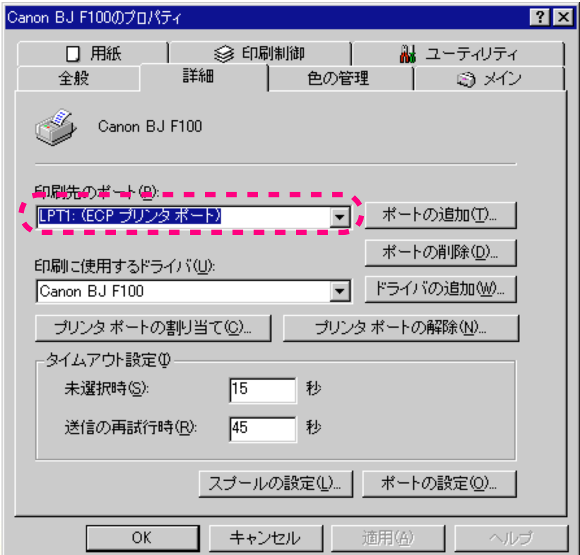
お勧めのプリンタケーブル

IFC-98B/15 .... PC-9800シリーズ用36ピンハーフピッチコネクタ形ケーブル1.5m

IFC-DOSV/15 ...... DOS/V対応コンピュータおよびPC-98NXシリーズ用25ピンコネクタ形ケーブル1.5m

印刷先のポートを確認する

[詳細] シート



コンピュータから印刷を実行しても印刷が始まらないときは、プリンタのポートが正しく設定されていないことがあります。設定を確認して、正しいポートを選択してください。

1 プリンタドライバの設定画面を単独で開く。

2 [詳細] タブをクリックし、[印刷先のポート] を設定する。

プリンタとコンピュータを直接ケーブルで接続しているときは、印刷先のポートを LPT1 に設定してください。

Canon

WPS ドライバの設定を確認する



WPS（Windows Printing System）ドライバがインストールされている場合は、設定を変更することでトラブルを解決できることがあります。

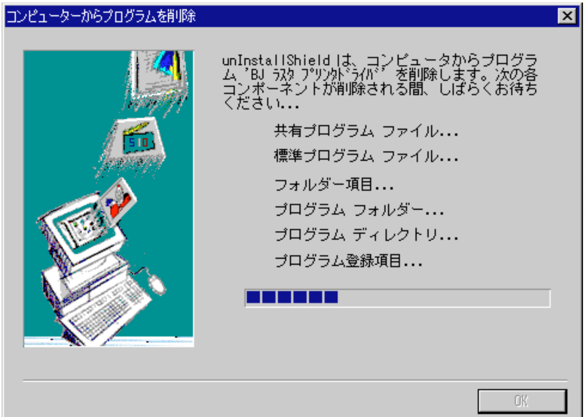
1 ［スタート］から［設定］の［プリンタ］をクリックして、プリンタウィンドウを開く。

2 WPS ドライバがインストールされている場合は、WPS ドライバのプロパティを表示させ、［詳細］シートの［印刷先のポート］を確認する。

Canon BJ F100 と同じポートが選択されている場合は、WPS ドライバのポートを［FILE］に変更するか、WPS ドライバを削除してください。

Canon

プリンタドライバをアンインストールする



プリンタドライバをインストールし直すときは、すでにインストールされているプリンタドライバを削除してから行います。

1 Windows の［スタート］から［プログラム］の［BJ ラスタプリンタ］を選択し、［アンインストーラ］をクリックする。

2 ファイル削除の確認メッセージで［はい］をクリックする。
ドライバのアンインストールが開始されます。

3 アンインストールが完了したら［OK］をクリックする。

4 プリンタドライバを再びインストールする。
『かんたんスタートガイド』をご覧ください。

お問い合わせの前に

トラブルの状況をお問い合わせシートに記入する

ご相談窓口にお問い合わせいただく場合は、トラブルの状況やドライバのバージョン、使用しているコンピュータの環境などをお問い合わせシートに記入してからお問い合わせいただくと、受付時に貴重なお時間を節約できます。

目的に合ったお問い合わせ先を選ぶ

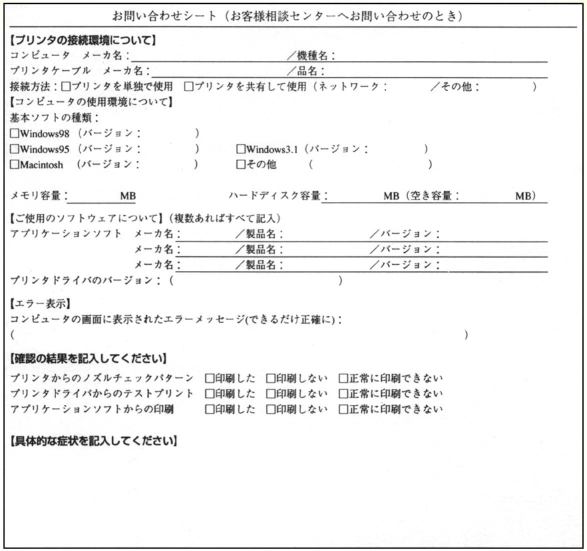
コンピュータの印刷環境を調べるには

最新プリンタドライバの入手方法

修理の依頼は

製品に関する情報窓口のご案内

トラブルの状況をお問い合わせシートに記入する



お問い合わせシート（お客様相談センターへお問い合わせのとき）

【プリンタの接続環境について】

コンピュータ　メーカ名：　／機種名：

プリンタケーブル　メーカ名：　／品名：

接続方法：□プリンタを単独で使用　□プリンタを共有して使用（ネットワーク：　／その他：　）

【コンピュータの使用環境について】

基本ソフトの種類：

□Windows98（バージョン：　）

□Windows95（バージョン：　）　□Windows3.1（バージョン：　）

□Macintosh（バージョン：　）　□その他（　）

メモリ容量：　MB　ハードディスク容量：　MB（空き容量：　MB）

【ご使用のソフトウェアについて】（複数あればすべて記入）

アプリケーションソフト　メーカ名：　／製品名：　／バージョン：

メーカ名：　／製品名：　／バージョン：

メーカ名：　／製品名：　／バージョン：

プリンタドライバのバージョン：（　）

【エラー表示】

コンピュータの画面に表示されたエラーメッセージ(できるだけ正確に)：

(　)

【確認の結果を記入してください】

プリンタからのノズルチェックパターン　□印刷した　□印刷しない　□正常に印刷できない

プリンタドライバからのテストプリント　□印刷した　□印刷しない　□正常に印刷できない

アプリケーションソフトからの印刷　□印刷した　□印刷しない　□正常に印刷できない

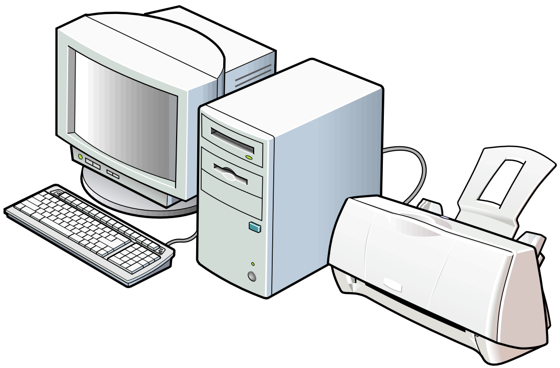
【具体的な症状を記入してください】

お問い合わせシートは、お客様がご相談窓口にお問い合わせや修理のご依頼をされる場合に、お客様のコンピュータの印刷環境を把握するために使用します。
「お問い合わせシート」は『基本操作ガイド』のものをコピーしてご使用ください。
また、これらの事項をメモ書きでご用意していただいても構いません。

→電話ご相談窓口

参考　修理サービスご相談窓口については、『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

目的に合ったお問い合わせ先を選ぶ



トラブルの状況を把握したら、目的に合ったお問い合わせ先を選びましょう。

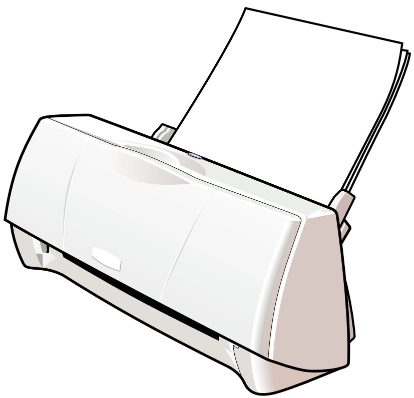
■プリンタの問題

■プリンタ以外のハードウェアの問題

■アプリケーションソフトの問題

目的に合ったお問い合わせ先を選ぶ

プリンタの問題

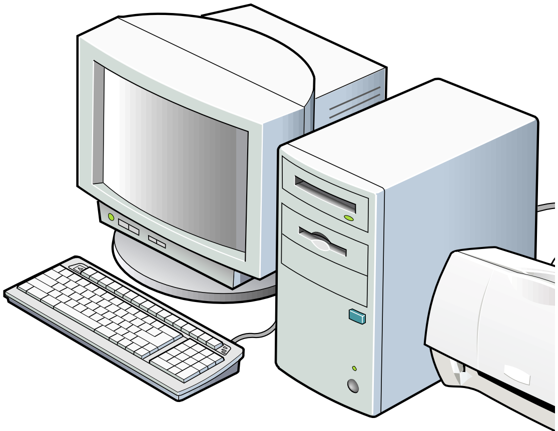


プリンタがどうしても動作しない場合は、確認した結果や症状を「お問い合わせシート」に記入して、お買い上げの販売店またはお近くの修理サービスご相談窓口に修理を依頼してください。

→修理の依頼は

参考 修理サービスご相談窓口については、『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

目的に合ったお問い合わせ先を選ぶ



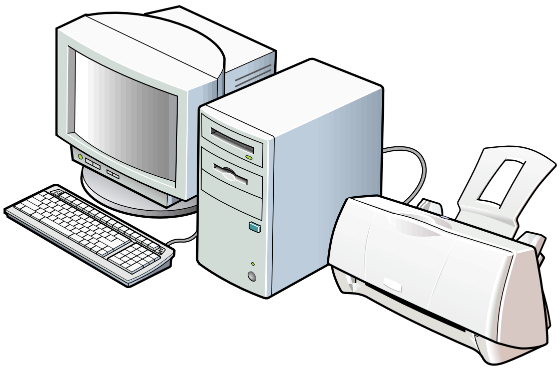
プリンタ以外のハードウェアの問題

プリンタの動作は正常に行われ、ソフトウェアの設定も問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると思われます。
確認した結果や症状を『お問い合わせシート』に記入して、電話ご相談窓口にお問い合わせください。

→電話ご相談窓口

目的に合ったお問い合わせ先を選ぶ

アプリケーションソフトの問題



特定のアプリケーションソフトのみで起きるトラブルは、ソフトウェア自体に原因があるか、コンピュータシステムに原因があると思われます。
アプリケーションソフトメーカーのご相談窓口にお問い合わせください。
また、プリンタドライバの最新バージョンをインストールすることで解決される場合もあります。

→最新プリンタドライバの入手方法

Canon

コンピュータの印刷環境を調べるには



お問い合わせシートに記載する基本システムのバージョン、メモリ容量、ハードディスクの容量やプリンタドライバのバージョンなどを確認します。

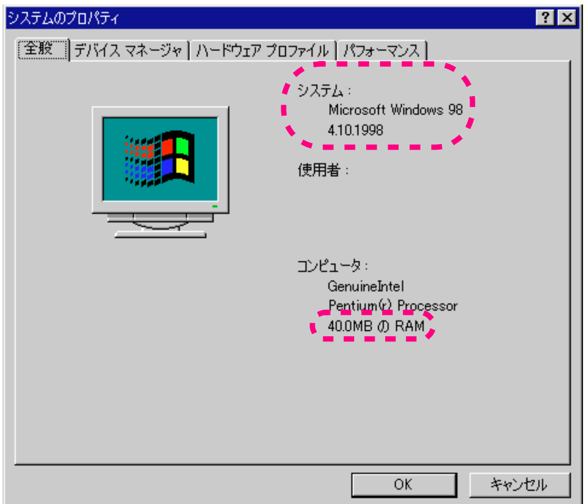
■基本ソフトのバージョン、メモリ容量を調べる

■ハードディスクの容量と、空き容量を調べる

■プリンタドライバのバージョンを調べる

コンピュータの印刷環境を調べるには

基本ソフトのバージョン、メモリ容量を調べる



以下の手順で調べます。

1 ［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックする。

2 ［全般］タブをクリックする。

3 基本システムのバージョンとメモリ容量を確認する。

Windows3.1

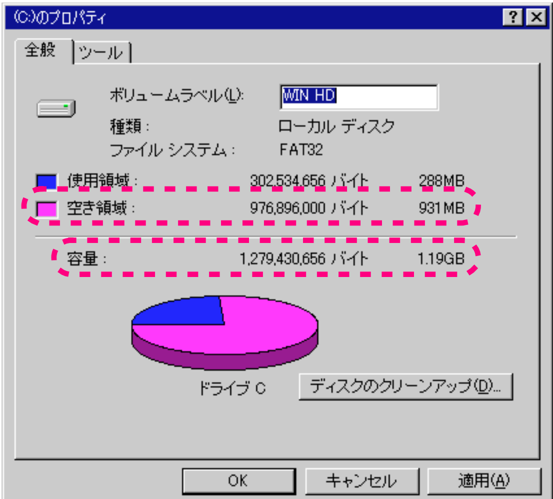
1 ［プログラムマネージャ］の［メイン］アイコンをダブルクリックし、［MS-DOSプロンプト］をダブルクリックする。

2 キーボードから「mem」と入力して Return(↵) キーを押す。

3 ［全メモリ］に表示されているメモリ容量を確認する。

コンピュータの印刷環境を調べるには

ハードディスクの容量と、空き容量を調べる



以下の手順で調べます。

1 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックする。

2 ハードディスクドライブのアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。

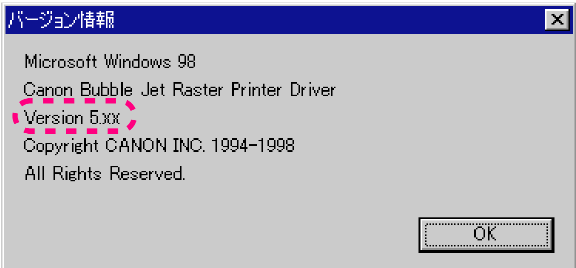
3 [全般]シートでハードディスクの容量と、空き容量を確認する。

Windows3.1

① [プログラムマネージャ]の[メイン]アイコンをダブルクリックし、[ファイルマネージャ]アイコンをダブルクリックする。
② ウィンドウの下部に表示されているハードディスクの容量を確認する。

コンピュータの印刷環境を調べるには

プリンタドライバのバージョンを調べる



以下の手順で調べます。

1. [スタート]の[設定]を選び、[プリンタ]をクリックする。
2. [Canon BJ F100]のアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックする。
3. [メイン]タブをクリックして[バージョン情報]をクリックする。
4. プリンタドライバのバージョンを確認する。

Windows3.1

① [BJ ラスタプリンタドライバ]を開き、[BJ ラスタセットアップ]をダブルクリックする。
② [設定]シートの[組み込まれている BJ プリンタ]に[Canon BJ F 100 – LPT1:]が表示されていることを確認して[プリンタの設定]をクリックする。
③ [バージョン情報]をクリックする。
④ プリンタドライバのバージョンを確認する。

最新プリンタドライバの入手方法

プリンタドライバに関しては、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。
インターネット、パソコン通信でのダウンロードまたは郵送サービスによりプリンタドライバの最新バージョンを入手できます。バージョンアップ情報およびファイルの入手窓口は次のとおりです。
ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

●インターネット

キヤノン販売のホームページでBJプリンタドライバダウンロードサービスを利用できます。
インターネットの通信料金のみで電話回線またはISDNを通してプリンタドライバを入手できます。
キヤノン販売ホームページ（http://www.canon-sales.co.jp/）にアクセス後、ダウンロードサービスをクリックしてください。

●パソコン通信：NIFTY SERVEキヤノンステーション

NIFTY SERVEアクセス後、「GO SCANON2」と入力してください。
「インフォメーション　サポートコーナー2」の中の「データライブラリ」の「【BJ/BJC】ドライバ・ライブラリ」にプリンタドライバが登録されています。
＊ 通信料はお客様のご負担になります。

最新プリンタドライバの入手方法

●郵送サービス

郵送サービス手数料を郵便振替にてお払い込みいただき、プリンタドライバのフロッピーディスクを郵送にてお届けいたします。お申し込み方法、プリンタドライバの種類、内容、金額はFAX情報サービス（音声メッセージに従って99＃と押してください）などでドライバの種類や申し込み方法を確認した上で、下記振込先へお振込みください。

口座番号：00160-1-51418
口座名称：セザックス株式会社キヤノンプリンタドライバ係
・「通信欄」には必ず「品番・名称・FD種別」をご記入ください。
・「払込人住所氏名欄」の記載住所へ発送させていただきます。
・お客様の電話番号は必ずご記入ください。

※ プリンタドライバの種類/バージョン・手数料などの詳細はキヤノンFAX情報サービス（情報番号99#）でご確認ください。
※ ドライバの発送に払込後1週間程度かかる場合がありますのでご了承ください。また当サービスの対象エリアは日本国内とさせていただきます。
（上記の入手方法、電話番号等は、予告なく変更となる場合があります　1998年7月1日現在）

Canon

修理の依頼は

●窓口へお持ちいただく場合

最寄りの修理サービスご相談窓口まで製品をお持ち込みください。その際、下記の事項をメモ書きでご用意いただくと、受付時にお客様の貴重なお時間が節約できます。

お客様のお名前、ご住所（修理後商品を返送する場合はその住所）、電話番号、製品名、機番（保証書／販売シートを参照）、お買い上げ日、故障した日、保証期間中の有無、故障内容（どのように使用したときにどんな不具合があるか）、お買い上げいただいた販売店の住所、電話番号、また保証期間中の場合は保証書を商品とともにお持ちくださるようにお願いします。

●宅配便で送付していただく場合

- 商品が輸送中のショックで壊れないように、なるべくご購入いただいた時の梱包をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れ、商品がガタついたりインクが漏れたりしないようにしっかりと梱包してください。（259 ページにある「プリンタの移送」をご覧になって梱包してください。）
- 「パーソナル商品修理受付票」に所定の事項をご記入いただき（「窓口へお持ちいただく場合」と同様のメモ書きでも構いません）、商品に添付してください。（なお、FAX 情報サービス（受付番号 :6000#）またはインターネットのキヤノン販売ホームページ （http://www.canon-sales.co.jp/Customer/repair/rpr_sht.html）で「パーソナル商品　修理受付票」を入手できます。

参考　修理サービスご相談窓口については、『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

Canon

製品に関する情報窓口のご案内

お電話によるご相談の他にインターネット、パソコン通信、FAX情報サービスを利用して、製品仕様や関連製品など、製品に関する情報を引き出すことができます。通信料金はお客様のご負担になりますのでご了承ください。

●お客様相談センター：0570-01-9000
キヤノンお客様サポートネット（全国共通電話番号）
全国64ヶ所の最寄りサービス拠点までの通話料金のみで製品に関するご質問にお電話でお答えします。なお、携帯電話をご利用の場合は、043-211-9319で受付けております。

東京・大阪・札幌・旭川・帯広・函館・青森・秋田・盛岡・山形・庄内・仙台・福島・郡山・新潟・長岡・長野・松本・前橋・宇都宮・水戸・つくば・千葉・大宮・甲府・立川・横浜・厚木・静岡・沼津・浜松・豊橋・名古屋・岡崎・岐阜・津・和歌山・福井・金沢・富山・京都・大津・神戸・姫路・岡山・高松・徳島・高知・松山・広島・福山・山口・鳥取・松江・北九州・福岡・久留米・大分・長崎・佐賀・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

電話サポート受付時間／月曜～金曜（祝日を除く）: 9:00～12:00、13:00～18:00、19:00～21:00
土曜日、日曜日、祝日（1/1～1/3は休み）: 10:00～12:00、13:00～17:00

※サポート時間については予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

製品に関する情報窓口のご案内

●インターネット

キヤノン販売ホームページ(http://www.canon-sales.co.jp/) の「Meet the Wonder BJ」をご覧ください。BJ プリンタの仕様や関連製品、FAQ （よくあるお問い合わせ）の対処方法、BJ プリンタのセルフチェックなどお役に立つ情報が掲載されています。

●パソコン通信：NIFTY SERVE キヤノンステーション

NIFTY SERVE アクセス後、「GO SCANON2」と入力してください。
「インフォメーションサポートコーナー 2」の中の「電子会議室」の「(プリンタ BJ/BJC) インフォメーション」に掲載されています。

●FAX 情報サービス

札幌011（728）0485	秋田0188（26）0441	仙台022（211）5730	東京03（3455）5962
名古屋052（936）0758	大阪06（444）4580	広島082（240）6729	高松087（826）1621
福岡092（411）9510			

音声メッセージに従って、操作してください。
ダイヤル回線をご利用の場合は、トーン切り換えを行ってください。
(電話番号、受付番号、受付時間は、予告なく変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください)

プリンタドライバについて

Windows 98 または Windows 95 で使用する

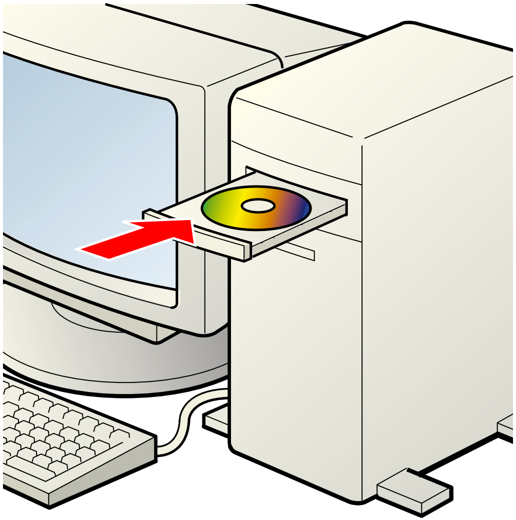


Windows 98 または Windows 95 上でプリンタドライバを使用するには、次ページの手順に従ってインストールします。

詳しいインストール方法は『かんたんスタートガイド』をご覧ください。

参考 フロッピーディスクからインストールしたいときは「FD からインストールする」をご覧ください。

Windows 98 または Windows 95 で使用する



① Windows 98またはWindows 95を起動して、同梱のプリンタドライバ／リファレンスガイドの CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。
② プログラムが自動的に起動します。使用許諾契約書の内容を読んで、［はい］をクリックします。
③ メインメニューが表示されたら、「ソフトウェアのインストール」をクリックします。
④ ソフトウェアのインストールメニューが表示されたら、「プリンタドライバ」が選択されているのを確認して、［スタート］をクリックします。

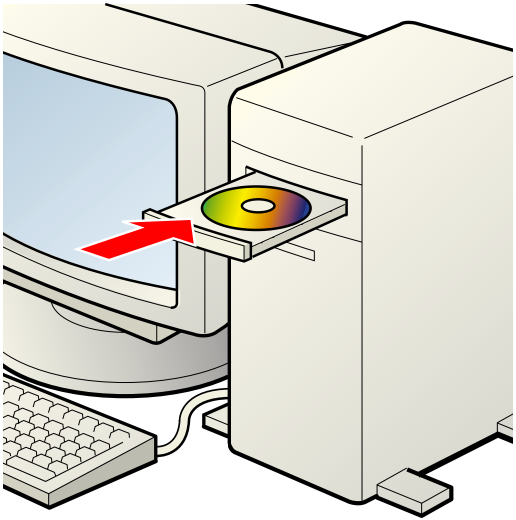
Windows 3.1 で使用する



Windows 3.1 上でプリンタドライバを使用するには、以下の項目をご覧ください。

- インストールのしかた
- 設定画面の開きかた
- Windows 98 との違い
- ヘルプの見かた

Windows 3.1 で使用する　インストールのしかた

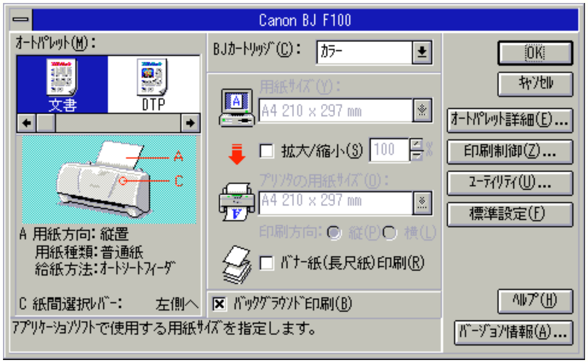


プリンタドライバをインストールします。

詳しいインストール方法は『基本操作ガイド』をご覧ください。

① Windows 3.1 を起動して、同梱のプリンタドライバ／リファレンスガイドのCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。
② プログラムマネージャの［アイコン］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して、［参照］をクリックします。
③ ［ドライブ］で CD-ROM ドライブ名を選択して、［ディレクトリ］の一覧から[fdcopy]、[japanese]、[win31]、[printer]、[disk1]を選択して、[install.exe]をクリックし、[OK]をクリックします。
④ 以降は、画面の内容に従って操作します。

Windows 3.1 で使用する　設定画面の開きかた



設定画面の開きかたは 2 とおりあります。

■アプリケーションソフトから開く

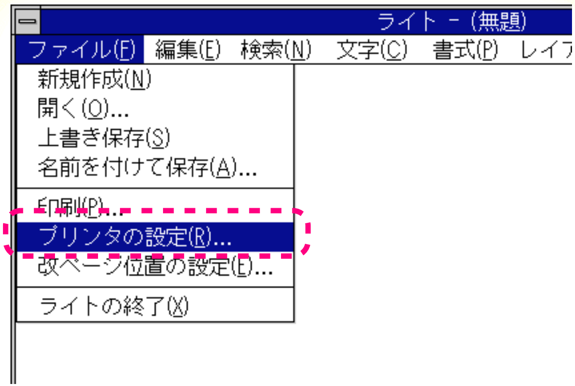
印刷するときは、通常この方法で開きます。

■単独で開く

アプリケーションソフトから開いたとき、まれに［用紙サイズ］や［印刷方向］がグレー表示されて設定できないことがあります。
そのときはこの方法をお使いください。
アプリケーションソフトを開いていないときに、クリーニングやテストプリントを行う場合もこの方法が便利です。

Windows 3.1 で使用する

設定画面の開きかた（アプリケーションソフトから開く）

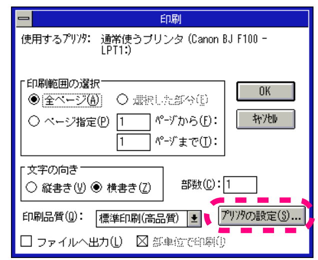


1 **アプリケーションソフトの印刷を実行するメニューを開きます。**

一般的には［ファイル］メニューの［印刷］、［プリンタの設定］などを選択します。

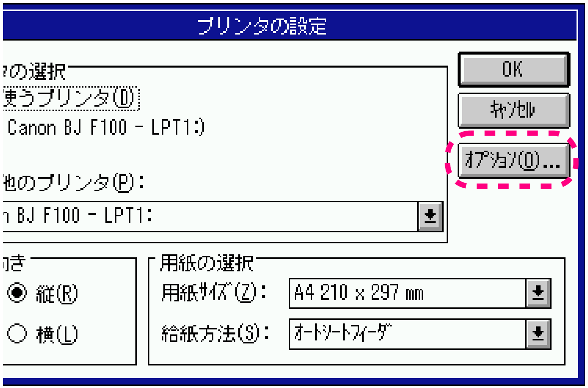
参考 **印刷を実行するメニューはアプリケーションソフトによって異なります。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。**

以下のような画面が表示された場合、［プリンタの設定］をクリックします。



Windows 3.1 で使用する

設定画面の開きかた（アプリケーションソフトから開く）



2 **プリンタの設定画面で、通常使うプリンタが［Canon BJ F100］になっていることを確認して、［オプション］をクリックします。**

参考 ［通常使うプリンタ］に他の機種が選択されているときは、［その他のプリンタ］の をクリックして一覧から選択してください。

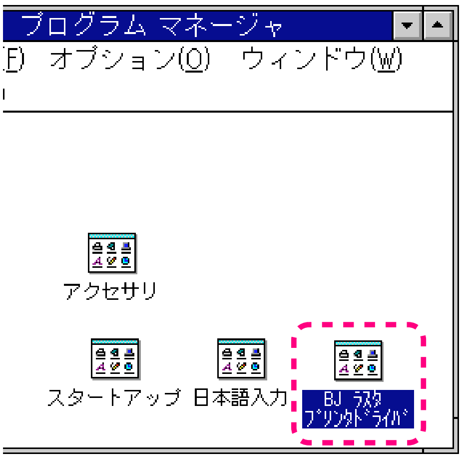
プリンタドライバの設定画面が開きます。



Canon

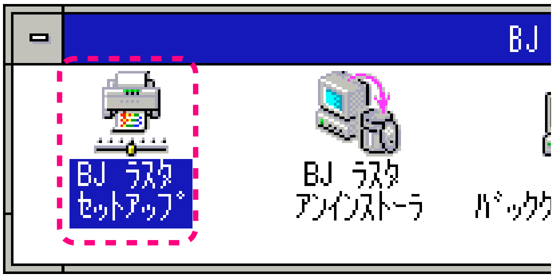
Windows 3.1 で使用する

設定画面の開きかた（単独で開く）



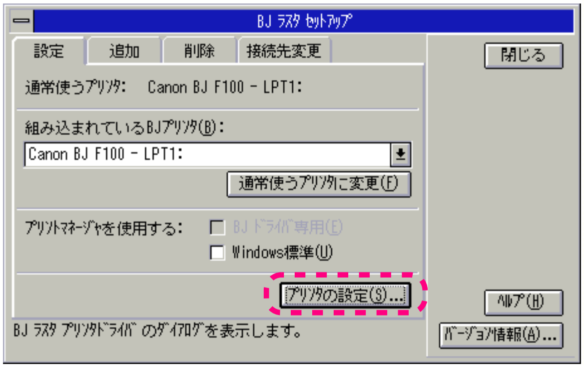
1 プログラムマネージャの  のアイコンをダブルクリックします。

Canon



2  のアイコンをダブルクリックします。

Windows 3.1 で使用する　設定画面の開きかた（単独で開く）



3　**通常使うプリンタが[Canon BJ F100]になっていることを確認して、[プリンタの設定]をクリックします。**

参考

[通常使うプリンタ] に他の機種が選択されているときは、[組み込まれている BJ プリンタ] の ⭳ をクリックして一覧から選択してください。

プリンタドライバの設定画面が開きます。



Windows 3.1 で使用する

Windows 98 との違い



Windows 98 と Windows 3.1 の設定画面は、レイアウトがやや異なりますが、設定できる内容は同じです（ただし、フォトデータ補正は設定できません）。

Windows 3.1 では以下のように設定します。

- Windows 98 のメインシートと用紙シートにある設定は、メインダイアログボックスで行います。
- ［用紙の種類］、［グレースケール印刷］を設定する場合は、メインダイアログボックスの［オートパレット詳細］をクリックします。
- 印刷制御シートにある設定を表示するには、メインダイアログボックスの［印刷制御］をクリックします。
- ユーティリティシートにある設定を表示するには、メインダイアログボックスの［ユーティリティ］をクリックします。

次ページからおもな機能の設定のしかたを例として挙げます。

Windows 3.1 で使用する　Windows 98 との違い



■グレースケール印刷の設定

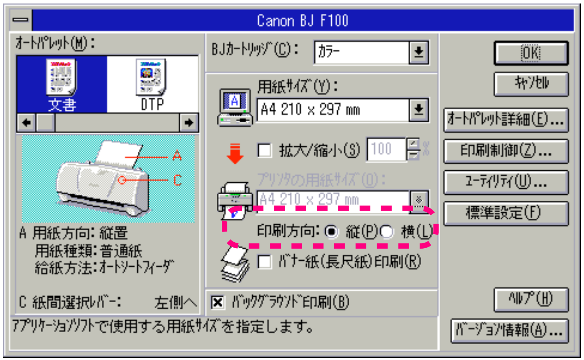
カラーの原稿をモノクロで印刷したい場合は、[グレースケール印刷] をクリックして、チェックマークを付けます。

1　**プリンタドライバの設定画面を開き、[オートパレット詳細] をクリックする。**

2　**[クオリティ] シートの [グレースケール印刷] を確認する。**

モノクロ印刷をする場合は、チェックマークを付けます。

Windows 3.1 で使用する　Windows 98 との違い



■印刷方向の設定

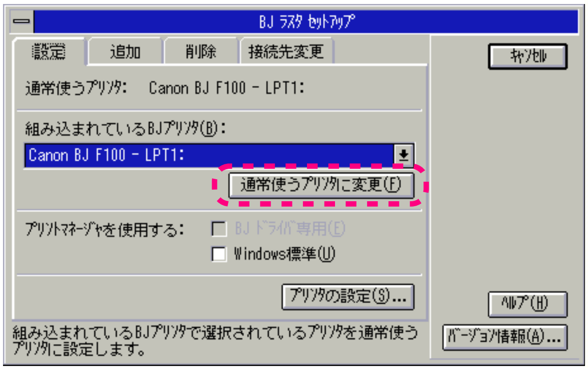
用紙を縦に使ってレイアウトした原稿を印刷するときに［印刷方向］の設定が［横］になっていると、原稿は90°回転して印刷されます。このようなときは、［印刷方向］の設定を［縦］に設定します。

1 プリンタドライバの設定画面を開く。

2 メインダイアログボックスの［印刷方向］を確認する。

設定が正しくない場合は、設定を変えてください。

Windows 3.1 で使用する　Windows 98 との違い



■通常使うプリンタとして設定する

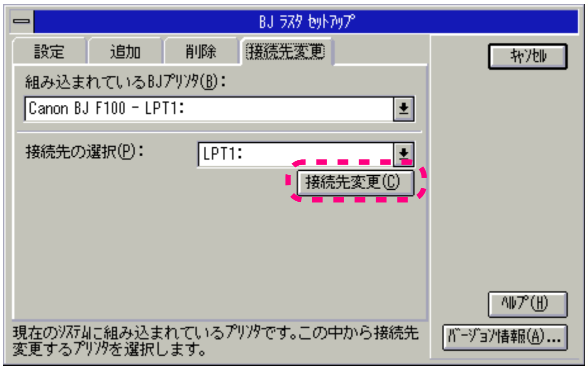
複数のプリンタを使用しているときに、BJ F100 を通常使うプリンタに設定します。

1 [BJ ラスタプリンタドライバ] グループを開き、[BJ ラスタセットアップ] をダブルクリックする。

2 [設定] シートの [組み込まれている BJ プリンタ] で [Canon BJ F100−LPT1:] をクリックし、[通常使うプリンタに変更] をクリックする。

Windows 3.1 で使用する

Windows 98 との違い



■プリンタポートの設定

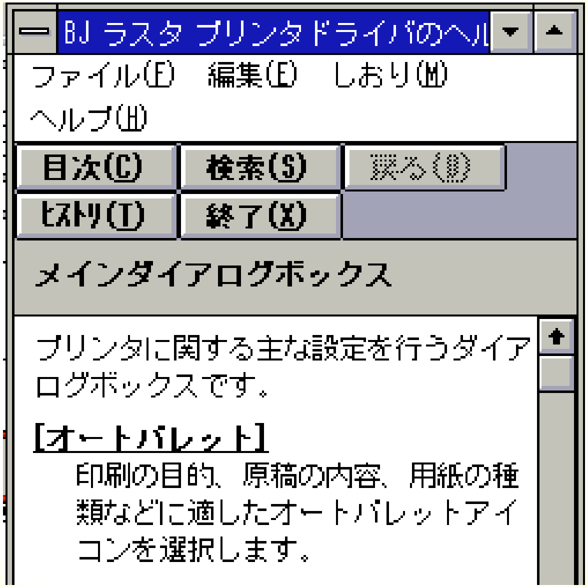
コンピュータから印刷を実行しても印刷が始まらないときは、プリンタのポートが正しく設定されていないことがあります。設定を確認して、正しいポートを選択してください。

1 **[BJ ラスタプリンタドライバ] グループを開き、[BJ ラスタセットアップ] をダブルクリックする。**

2 **[設定] シートの [組み込まれている BJ プリンタ] で [Canon BJ F100−LPT1:] が表示されていることを確認する。**

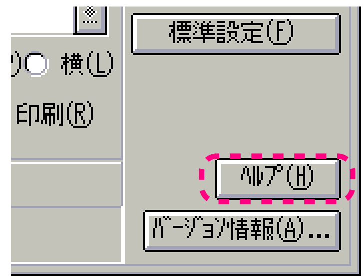
表示されていない場合、[接続先変更] タブをクリックし、[接続先の選択] の [LPT1] を選択して [接続先変更] をクリックします。

ヘルプの見かた



ヘルプにはプリンタドライバの機能の詳細が記載されていますので、操作のしかたがわからなくなったときや、より高度な設定をしたいときにご覧ください。

ヘルプを表示するには設定画面の［ヘルプ］をクリックします。



ヘルプ画面を閉じるには［ファイル］メニューから［ヘルプの終了］を選択します。

バージョンアップについて



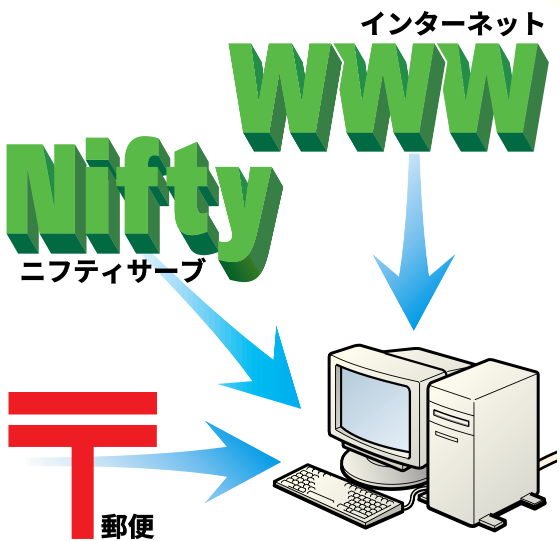
現在使用しているプリンタドライバから、機能が追加されたプリンタドライバに変えることをバージョンアップといいます。バージョンアップすると、今まで起こっていたトラブルが解消されることがありますので、できるだけ最新のプリンタドライバをご使用ください。

最新のプリンタドライバの入手方法は次ページをご覧ください。

参考

- **入手したプリンタドライバをインストールするときは、必ず前のバージョンを削除してから行ってください。**
  →不要になったプリンタドライバの削除
- **複数のBJプリンタをお持ちの場合、ひとつの機種でプリンタドライバをインストールすれば、他の機種のインストールは簡単に行うことができます。** **→プリンタを追加する**

バージョンアップについて

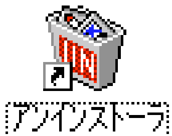


・インターネットから入手する
キヤノン販売インターネットダウンロードサービス（http://www.canon-sales.co.jp/）にアクセス後、ダウンロードサービスをクリックしてください。なお、ダウンロードサービスに掲載される情報は、随時変更されます。

・NIFTY SERVE キヤノンステーションから入手する
最新バージョンの情報は、NIFTY SERVE にアクセスしてください。「GO SCANON2」と入力し、「インフォメーション サポートコーナー 2」の中の「電子会議室」の「プリンタ BJ/BJC インフォメーション」の「Download/ 郵送サービスのご案内」に掲載されています。
ダウンロードするには、「インフォメーション サポートコーナー 2」の中の「データライブラリ」の「【BJ/BJC】ドライバ・ライブラリ」の中のファイルをダウンロードします。

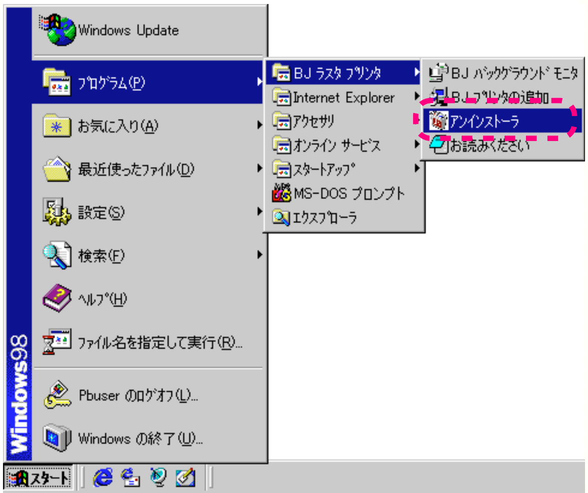
・郵送サービスで入手する
パソコン通信を利用できないお客様のために郵送サービスも実施しております。本機に同梱されている『ご相談窓口のご案内』をご覧ください。

不要になったプリンタドライバの削除



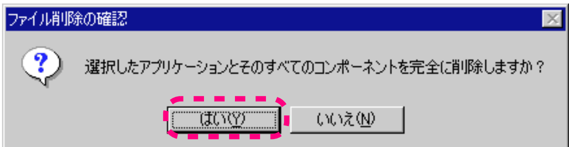
新しいプリンタドライバをインストールするときや、プリンタドライバが不要になったときは、次ページからの手順に従ってプリンタドライバを削除（アンインストール）します。

不要になったプリンタドライバの削除



1 Windows 98の スタート から［プログラム］、［BJラスタプリンタ］を順に選び、［アンインストーラ］をクリックします。

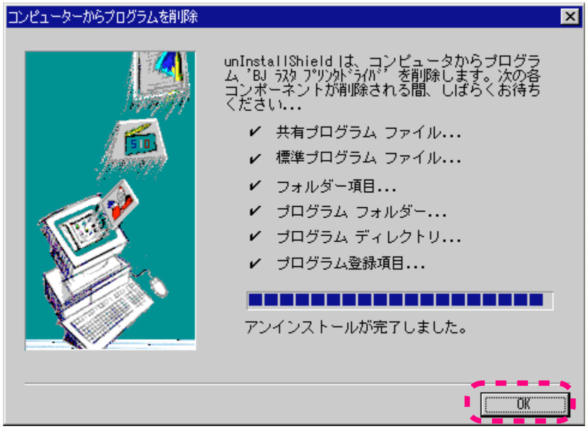
不要になったプリンタドライバの削除



2 確認メッセージが表示されますので、[はい］をクリックします。

プリンタドライバの削除が開始されます。

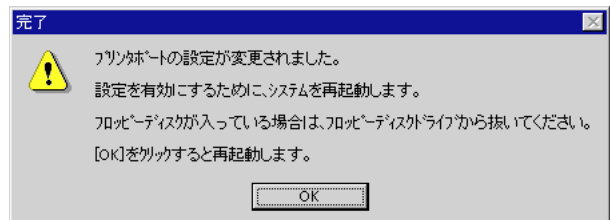
不要になったプリンタドライバの削除



3 「アンインストールが完了しました。」というメッセージが表示されたら［OK］をクリックします。

以上でプリンタドライバの削除は完了です。

参考　以下のメッセージが表示されたときは、[OK] をクリックすると再起動します。



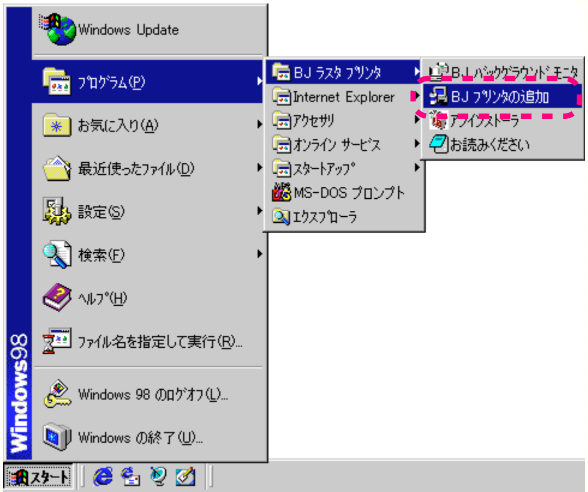
プリンタを追加する



他の BJ プリンタを使用したいときは、プリンタドライバの対応機種を追加します。

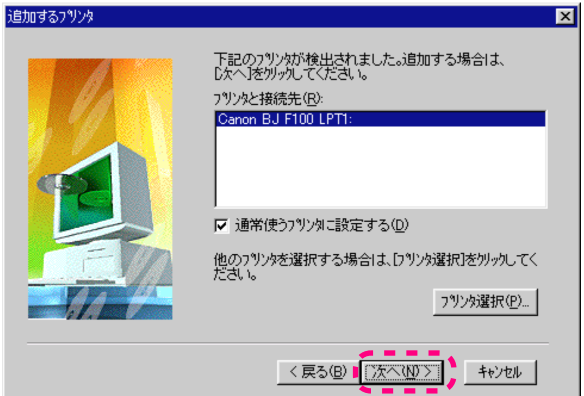
参考 オートパレットやスタンプなどの自分で登録した設定は、追加したプリンタで使用する場合も継続されます。ただし、プリンタによって機能が異なる場合、設定の一部が変更されます。

プリンタを追加する



1 Windows 98の［スタート］から［プログラム］、［BJ ラスタプリンタ］を順に選び、［BJ プリンタの追加］をクリックします。

プリンタを追加する



2 **表示されているプリンタを追加する場合は、［次へ］をクリックします。**

参考

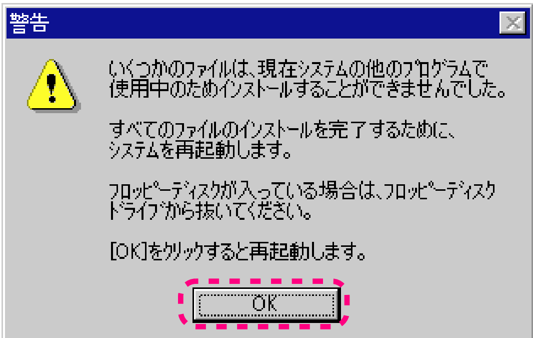
- 表示されていないプリンタを追加する場合は、[プリンタ選択] をクリックしてください。
- 通常使うプリンタに設定しない場合、[通常使うプリンタに設定する] をクリックして、チェックマークを消します。

プリンタを追加する



3 ファイルのコピーが始まります。

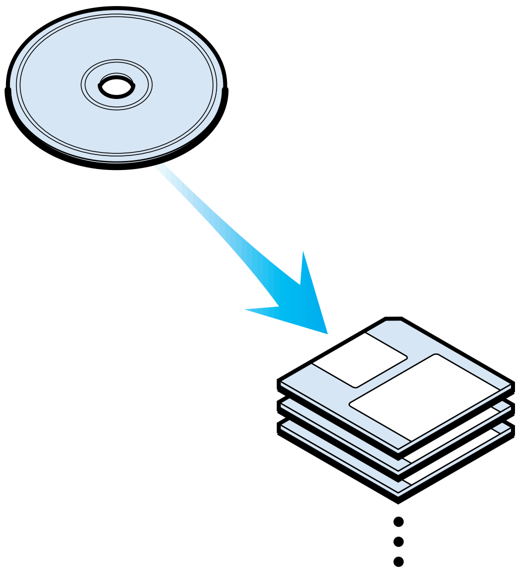
プリンタを追加する



4 **[OK] をクリックしてコンピュータを再起動します。**

以上でプリンタの追加は完了です。

FD からインストールする



CD−ROM の内容を FD にコピーして、CD−ROM ドライブがないコンピュータでもインストールできるようにします。

はじめに CD−ROM ドライブの装備されているコンピュータで FD にコピーしておく必要があります。
操作は使用している基本ソフトウェアによって違います。
以下の操作は Windows 98 の例です（Windows 95 も手順は同じです）。

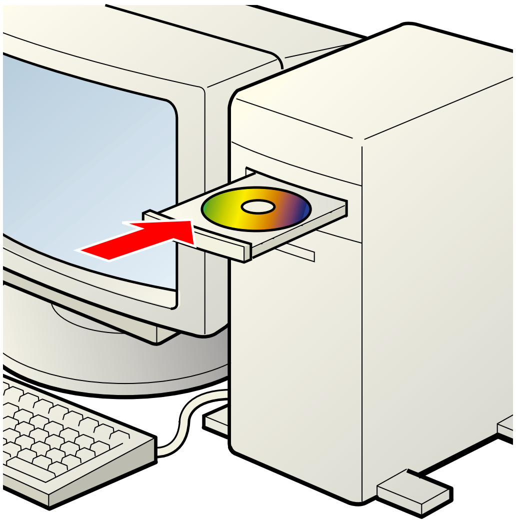
→ CD−ROM の内容を FD にコピーする
→コピーした FD でインストールする

参考

- 1.44MB のフロッピーディスク（2HD）を使用してください。全部で 7 枚必要です。
- Windows 3.1 をお使いの場合は［ファイルマネージャ］アイコンをダブルクリックして、CD−ROM ドライブをクリックし、[japanese] の中にある readme.txt をご覧ください。

FDからインストールする

Canon



1 CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

プログラムが自動的に起動し、「使用許諾契約書」が表示されたら、「はい」をクリックします。

FD からインストールする

CD-ROM の内容を FD にコピーする



2 メインメニューが表示されたら、「ソフトウェアのインストール」をクリックします。

FD からインストールする

CD-ROM の内容を FD にコピーする

3 ソフトウェアのインストールメニューが表示されたら、［ユーティリティ］をクリックします。



FD からインストールする　CD-ROM の内容を FD にコピーする



4 ［ディスク作成ユーティリティ］をクリックします。

ディスク作成ユーティリティのプログラムが起動します。

FD からインストールする

CD-ROM の内容を FD にコピーする



5 オペレーティングシステムとプリンタの種類を選び、［次へ］をクリックします。

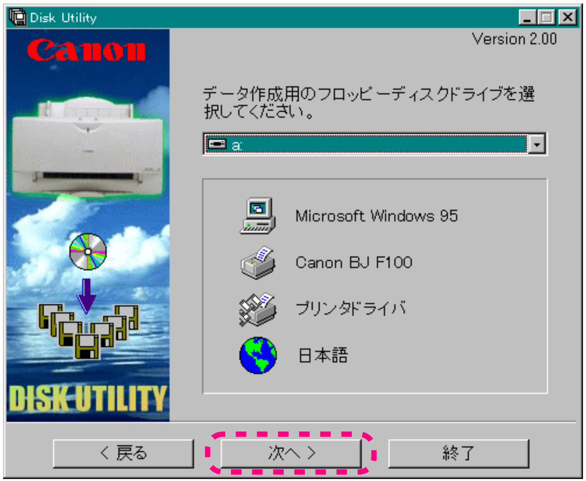
FD からインストールする



6 作成するインストールディスクの種類と言語を選択し、［次へ］をクリックします。

FD からインストールする

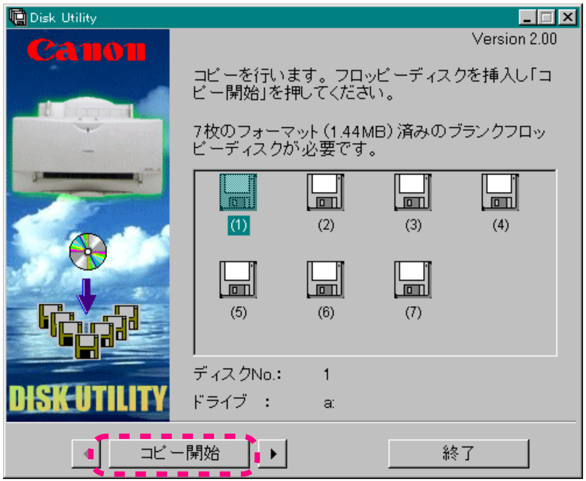
CD-ROM の内容を FD にコピーする



7 **コピーするフロッピーディスクのドライブを選択し、[次へ] をクリックします。**

参考 フロッピーディスクの代わりにＭＯにコピーすることもできます。

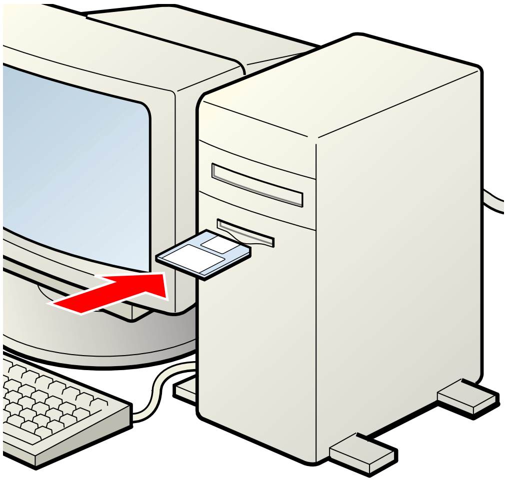
FD からインストールする　CD-ROM の内容を FD にコピーする



8　フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、［コピー開始］をクリックします。

フロッピーディスクのコピーが始まります。

FDからインストールする

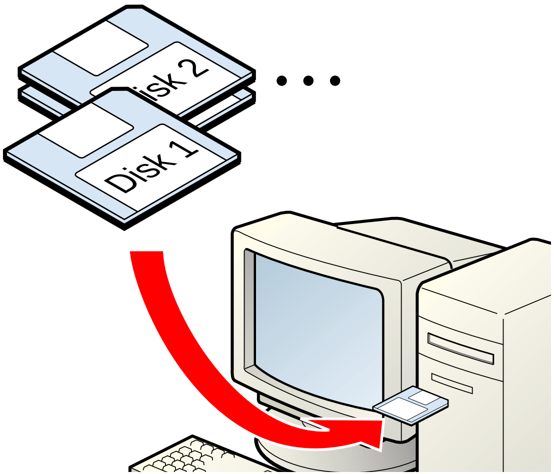


9　1枚目のフロッピーのコピーが終了すると、Disk 1のアイコンの上に「OK」と表示されます。

2枚目のフロッピーディスクをディスクドライブに入れ、［コピー開始］をクリックします。
以降、同じ手順ですべてのフロッピーディスクのコピーをしてください。

参考　それぞれのフロッピーディスクのラベルには、ドライバ名、ディスク番号、バージョン番号、作成日などを記載しておきましょう。

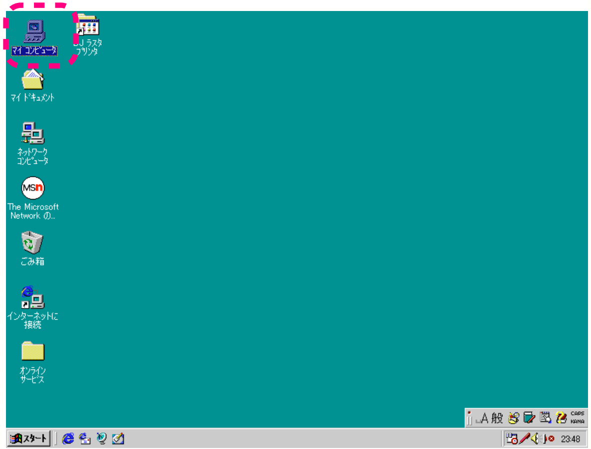
FD からインストールする　コピーした FD でインストールする



1　Disk1 をコンピュータのフロッピーディスクドライブにセットします。

FD からインストールする

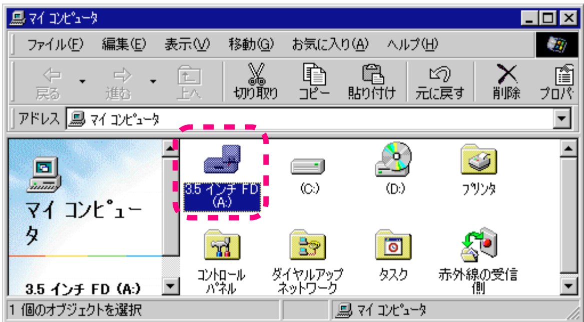
コピーした FD でインストールする



2 Windows 98 の画面で［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

Canon

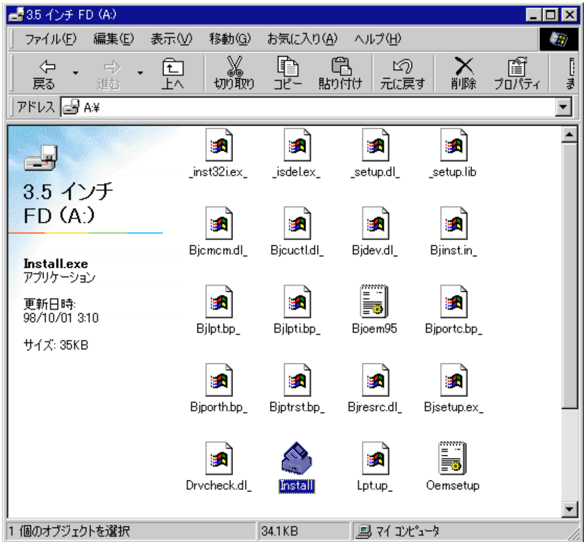
FD からインストールする　コピーした FD でインストールする



3　**フロッピーディスクドライブをダブルクリックします。**

FD からインストールする

コピーした FD でインストールする

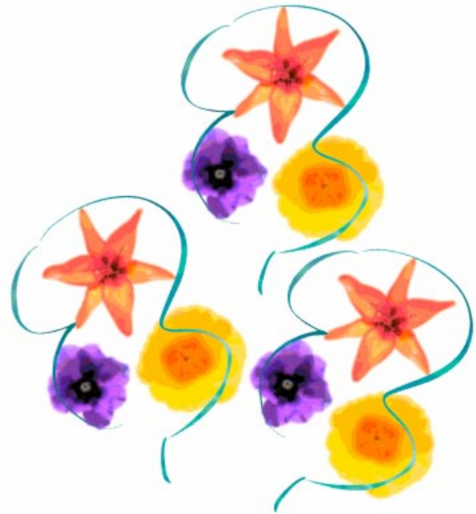


4 ［Install.exe］をダブルクリックします。

インストールが始まります。
画面の指示に従ってインストールしてください。

付録

仕様



仕様

印刷方式
シリアルバブルジェット方式

印刷解像度
最高　720（横）× 360（縦）dpi

印刷速度（弊社標準パターンにて測定）
ブラック BJ カートリッジ BC-02
高速：4ppm
標準：3.2ppm
カラー BJ カートリッジ BC-05
高速：約 0.6ppm
標準：約 0.5ppm

印刷方向
双方向

印字幅
最長　203.2mm

動作モード
キヤノン拡張モード

受信バッファ
10KB

インタフェース
IEEE 1284 準拠パラレルインタフェース

インタフェースコネクタ
アンフェノール 57 − 40360 相当

推奨プリンタケーブル
- **素材：**AWG28 **以上**
- **タイプ：ツイストペアシールド付きケーブル**
- **長さ：最大** 2.0m
- **コネクタ：アンフェノール** 57–30360 **相当**

動作音
約 45dB (A)(ISO9296)

動作環境

温度	5 ℃〜 35 ℃	
湿度	10% 〜 90%	
	（ただし結露がないこと）	

保存環境

温度	0 ℃〜 35 ℃	
湿度	5% 〜 90%	
	（ただし結露がないこと）	

電源
AC100V 50/60Hz

消費電力
2W max **（待機時）**20W max **（印刷時）**

寸法
360mm **（横）**× 174mm **（奥行）**× 160mm **（高さ）**
（用紙サポートを除いた状態）

質量
本体　約 2.2kg

給紙方法

自動給紙（オートシートフィーダ）

普通紙、高品位専用紙、官製はがき、
フォト光沢ハガキ、封筒、OHP フィルム、
バックプリントフィルム、フォト光沢紙、
光沢フィルム、フォト光沢カード、
バナー紙（長尺紙）、BJ クロス、
T シャツ転写紙

オートシートフィーダ積載枚数

普通紙	最大 50 枚 （75g/m² のとき） （Legal サイズのみ 10 枚）
高品位専用紙	最大 38 枚
官製はがき	最大 20 枚
フォト光沢ハガキ	最大 20 枚
封筒	最大 5 枚
OHP フィルム	最大 20 枚
バックプリントフィルム	最大 10 枚
フォト光沢紙	1 枚
光沢フィルム	1 枚
バナー紙（長尺紙）	1 枚
BJ クロス	1 枚
T シャツ転写紙	1 枚

Canon

使用できる用紙

定型紙

サイズ：A4、A5、B5、Legal、Letter、**はがき、洋形 4 号、洋形 6 号**

重さ：64g/m^2 ～ 105g/m^2

官製はがき

封筒

洋形４号、洋形６号

キヤノン専用紙

キヤノンバブルジェット用紙	LC−301(A4、B5)
フォト光沢ハガキ	KH−201N
高品位専用紙	HR−101S (A4、B5)
フォト光沢紙	GP−301(A4)
光沢フィルム	HG−101(A4)
フォト光沢カード	FM−101
OHP **フィルム**	CF−102(A4)
バックプリントフィルム	BF−102(A4)
バナー紙（長尺紙）	BP−101
BJ **クロス**	FS−101
T シャツ転写紙	TR−201

グラフィックイメージ印刷

データ構成

キヤノン拡張モード

ラスタイメージフォーマット

解像度

キヤノン拡張モード 180、360dpi
720dpi（BC−02 **使用時スムージング処理）**

使用できる BJ カートリッジ

ブラック BJ カートリッジ BC−02

ノズル数	64
インク色	ブラック
印刷可能枚数＊	約 500 枚（1500 文字標準文書）

カラー BJ カートリッジ BC−05

ノズル数	各色 16
インク色	シアン、マゼンタ、イエロー
印刷可能枚数＊	約 100 枚（1 ページに各色 7.5% 印刷）

カラー BJ カートリッジ BC−06 フォト

ノズル数	各色 16
インク色	シアン マゼンタ イエロー
印刷可能枚数＊	約 45 枚（1 ページに各色 7.5% 印刷）

蛍光 BJ カートリッジ BC−09F

ノズル数	各色 16
インク色	シアン、蛍光マゼンタ、蛍光イエロー
印刷可能枚数＊	約 100 枚（1 ページに各色 7.5% 印刷）

＊A4 サイズの印刷可能領域をもとに印刷可能枚数を算出

プリンタドライバの動作環境

動作環境	必要な条件
コンピュータ本体	Microsoft Windows 98日本語版、Microsoft Windows 95日本語版、またはMicrosoft Windows 3.1 日本語版が動作するコンピュータ（DOS/V機およびび36 ピンパラレルインタフェースを持つNEC PC−98 シリーズ＊）
基本ソフトウェア	Microsoft Windows 98 日本語版、Microsoft Windows 95 日本語版、および Microsoft Windows 3.1 日本語版
ハードディスク	インストール時に必要な容量は Windows 98、Windows 95 の場合は約 21Mbyte、Windows 3.1 の場合は約 10Mbyte（一時的に使用する領域を含む）

「＊」印は BJ ステータスモニタを使うときは、双方向通信が可能なセントロニクスケーブルを使用、プリンタポートは LPT1 を使用してください。

索引

Canon

操作ヘルプ

前ページへ戻ります。

このボタンを押して画面内をクリックすると拡大します。また、Ctrl キーを押しながらクリックすると縮小します。



次ページへ進みます。

参照ページから戻る時にクリックします。

操作ヘルプ画面が表示されます。

目次が表示されます。

参照ページの画面が表示されます。
説明文書中にある青く書かれている項目をクリックすると参照ページにジャンプします。

インデックスが表示されます。

操作の概略を動画で説明します。